Arcserve[®] 製品 ライセンス ユーザ ガイド

バージョン 1.0

arcserve

法律上の注意

組み込みのヘルプシステムおよび電子的に配布される資料も含めたこのドキュメント(以下「本書」)はお客様への情報提供のみを目的としたもので、Arcserveにより随時、変更または撤回されることがあります。このドキュメントは、Arcserveの専有情報であり、Arcserveの事前の書面による承諾なしに、全部または一部をコピー、譲渡、複製、開示、変更、複写することを禁止します。

本ドキュメントで言及されているソフトウェア製品のライセンスを受けたユーザは、社内でユーザおよび従業員が使用する場合に限り、当該ソフトウェアに関連する本ドキュメントのコピーを妥当な部数だけ作成できます。ただし、Arcserveのすべての著作権表示およびその説明を当該複製に添付することを条件とします。

本書を印刷するかまたはコピーを作成する上記の権利は、当該ソフトウェアのライセンスが完全に有効となっている期間内に限定されます。いかなる理由であれ、そのライセンスが終了した場合には、ユーザはArcserve に本書の全部または一部を複製したコピーをArcserveに返却したか、または破棄したことを文書で証明する 責任を負います。

準拠法により認められる限り、ARCSERVE は本書を現状有姿のまま提供し、商品性、お客様の使用目的に 対する適合性、他者の権利に対する不侵害についての黙示の保証を含むいかなる保証もしません。また、 本システムの使用に起因して、逸失利益、投資損失、業務の中断、営業権の喪失、情報の損失等、い かなる損害(直接損害か間接損害かを問いません)が発生しても、ARCSERVE はお客様または第三者に対 し責任を負いません。ARCSERVE がかかる損害の発生の可能性について事前に明示に通告されていた場合 も同様とします。

本書に記載されたソフトウェア製品は、該当するライセンス契約書に従い使用されるものであり、当該ライセンス契約書はこの通知の条件によっていかなる変更も行われません。

本書の制作者はArcserveです。

「制限された権利」のもとでの提供:アメリカ合衆国政府が使用、複製、開示する場合は、FAR Section 12.212、52.227-14、52.227-19(c)(1) - (2)、DFARS Section 252.227-7014(b)(3)、またはこれらの後継の条項で規 定されている該当する制限に従うものとします。

© 2024 Arcserve (その関連会社および子会社を含む) All rights reserved. サードパーティの商標または著作 権は各所有者に帰属します。

Arcserve サポートへの問い合わせ

Arcserve サポート チームは、技術的な問題を解決する際に役立つ豊富なリソース セットを提供し、重要な製品情報にも容易にアクセスできます。

テクニカルサポートへの問い合わせ

Arcserve サポートをご利用いただくと次のことができます。

- Arcserve サポートの専門家が社内で共有しているのと同じ情報ライブラリに 直接アクセスできます。このサイトから、弊社のナレッジベース(KB)ドキュメント にアクセスできます。ここから、重要な問題やよくあるトラブルについて、製品 関連 KB 技術情報を簡単に検索し、検証済みのソリューションを見つけること ができます。
- ライブチャットリンクを使用して、Arcserve サポートチームと瞬時にリアルタイムで会話を始めることができます。 ライブチャットでは、製品にアクセスしたまま、 懸念事項や質問に対する回答を即座に得ることができます。
- Arcserve グローバルユーザコミュニティでは、質疑応答、ヒントの共有、ベスト プラクティスに関する議論、他のユーザとの対話に参加できます。
- サポート チケットを開くことができます。オンラインでサポート チケットを開くと、 質問の対象製品を専門とする担当者から直接、コールバックを受けられます。
- また、使用している Arcserve 製品に適したその他の有用なリソースにアクセスできます。

コンテンツ

第1章: Arcserve ライセンスドキュメントの使用	7
Arcserve ライセンス ユーザ ガイドについて	8
Arcserve 製品リファレンス	9
言語サポート	10
第2章: Arcserve 製品ライセンス アクティベーションの理解	11
主な機能	12
機能および性能	13
第3章: Arcserve Email ArchivingのArcserve ライセンスの使用	
オンラインで Arcserve Email Archiving ライセンスをアクティブ化 する方法	18
オフラインで Arcserve Email Archiving ライセンスをアクティブ化 する方法	23
ライセンスを管理する方法	32
プロファイルへのライセンスの割り当て	33
メールボックスへのライセンスの割り当て	36
Arcserve Email Archiving ライセンスを非アクティブ化 する方法	38
オンラインでの Arcserve Email Archiving ライセンスの非 アクティブ化	39
オフラインでの Arcserve Email Archiving ライセンスの非 アクティブ化	40
第4章: Arcserve UDP の Arcserve ライセンスの使用	41
Arcserve UDP ライセンスをアクティブ化 する方法	42
インストール後の Arcserve UDP のアクティブ化	43
インストール中の Arcserve UDP のアクティブ化	60
Arcserve UDP ライセンスを管理する方法	65
前提条件の確認	66
ライセンスの割り当て	67
ノードからのライセンスの解放	69
ライセンスの確認	70
Arcserve UDP ライセンスを非アクティブ化 する方法	71
オンラインでの Arcserve UDP ライセンスの非アクティブ化	72
オフラインでの Arcserve UDP ライセンスの非 アクティブ化	73
Arcserve UDP のライセンスをアップグレードする方法	74
第5章: Arcserve Backup に対する Arcserve ライセンスの使用	77
Arcserve Backup ライセンスをアクティブ化 する方 法	78
オンラインでの Arcserve Backup ライセンスのアクティブ化	79
オフラインでの Arcserve Backup ライセンスのアクティブ化	83

ライセンス アクティベーションのユーザの詳細を更新する方法	91
以前のバージョンのエージェントへの Arcserve Backup ライセンスの適用	
Arcserve Backup ライセンスを管理する方法	94
前提条件の確認	95
ライセンスの割り当て	96
ノードからのライセンスの解放	97
ライセンスの確認	99
Arcserve Backup ライセンスを非アクティブ化 する方法	100
オンラインでの Arcserve Backup ライセンスの非 アクティブ化	101
オフラインでの Arcserve Backup ライセンスの非 アクティブ化	103
Arcserve Backup のライセンスをアップグレードする方法	105
第6章:スタンドアロンエージェントに対する Arcserve ライセンスの使用	.107
スタンドアロン エージェント用の Arcserve ライセンス キーを生成 する方法	. 107
製品向上プログラムの登録中にArcserveのライセンスをスタンドアロンエージェントに適用する方法	. 111
第6章: Arcserve - Continuous Availability、Live Migration、RHA	113
Arcserve Continuous Availability 用の Arcserve ライヤンス キーを牛 成する方法	113
Arcserve Live Migration 用の Arcserve ライセンス キーを生成 する方法	117
Arcserve RHA 18.0 SP1 用の Arcserve ライセンス キーを生成する方法	122
Arcserve RHA 16.5 用の Arcserve ライセンス キーを生 成 する方 法	127
第7章: ライセンス適用前の Arcserve 製品の使用	132
トライアル版 Arcserve 製品の使用方法	. 133
トライアル版 Arcserve UDP の延長	134
トライアル版 Arcserve Backup の延長	137
Arcserve のトライアルの延長 Email Archiving	140
Arcserve UDP Workstation Free Edition について	144
UDP Workstation Free Edition に関する FAQ	145
第8章: Arcserve ライセンスポータルの使用	146
Arcserve ライセンス ポータルの理解	147
Arcserve ライセンス ポータルの画 面 の説 明	149
ユーザオプションの管理	. 151
製品ライセンスの管理	152
ライセンス プールのステータスの表示	153
ライセンス プールの管理	157
オフラインでの Arcserve 製 品 ライセンスのアクティブ化	164
オンラインでの Arcserve 製品 ライセンスのアクティブ化	. 165

使用履歴の表示	
オーダー履 歴 の表 示	
スタンドアロン エージェント/Arcserve RHA 用のキーのダウンロード	
第9章:FAQ	170
システムがインターネットに接続されているときに、オフライン アクティベー 強制的に実行する方法	-ションを 171
Arcserve からライセンス関連の通知を頻繁に受信する理由	
Internet Explorer を使用して最新の変更を表示する方法	
Arcserve ライセンス アクティベーション電子 メールが届かない	
ライセンスが使用可能であっても、アプライアンスにライセンスエラーがする	表示され 176
Arcserve BackupとArcserve UDP が同じマシン上にある場合にオンライ ベーションを実行する方法	ン アクティ 178
Arcserve BackupとArcserve UDP が同じマシン上にある場合にオフライ: ベーションを実行する方法	ン アクティ 179
NDMP をサポートする NAS フィルタ用の Arcserve UDP ソケット ベース エ にライセンスを適用する方法	ディション 179
クラウド内のサーバ用の Arcserve UDP にライセンスを適用する方法…	
第10章:トラブルシューティング	
オンライン アクティベーションをアクティブ化 すると、オフライン アクティベー 切り替 わる	-ションに 182
Arcserve UDP v6.5 スタンドアロン エージェント へのアップグレード後、ポー グイン認証情報を使用できなくなった	ータルのロ 184
ライセンス SDK をインストールおよびアンインストールする方法	

第1章: Arcserve ライセンスドキュメントの使用

Arcserve 製品ライセンスユーザガイドへようこそ。このガイドでは、Arcserve 製品に ライセンスを適用する方法について説明します。また、Arcserve ライセンスポータル を使用して Arcserve 製品の複数のライセンスを一元管理する方法についても説 明します。

このセクションには、以下のトピックが含まれます。

Arcserve ライセンス ユーザ ガイドについて	8
<u>Arcserve 製品リファレンス</u>	9
<u>言語サポート</u> 1	0

Arcserve ライセンス ユーザ ガイドについて

Arcserve ライセンス ユーザ ガイドに従って操作すると、Arcserve 製品のライセンス のアクティベーションを完了することができます。このガイドでは、製品購入後にアク ティベーション プロセスを完了するために必要なプロセスについて説明します。

このドキュメントの主なセクション

- 第2章では、Arcserve製品のライセンスのアクティベーションを理解するうえで重要な機能について概説します。
- 第3章では、Arcserve Email Archivingのライセンスをアクティブ化、管理、および非アクティブ化する方法について説明します。
- 第4章では、Arcserve UDPのライセンスをアクティブ化、管理、および非アクティブ化する方法について説明します。
- 第5章では、Arcserve Backup のライセンスをアクティブ化、管理、および非アクティブ化する方法について説明します。
- 第6章では、スタンドアロンエージェントのライセンスをアクティブ化する方法 について説明します。
- 第7章では、トライアルモードで Arcserve 製品を使用する方法について説 明します。
- 第8章では、Arcserve ライセンスポータルを使用してライセンスを管理する ための手順を順を追って説明します。
- 第9章では、FAQ(よくある質問)の回答を示します。
- 第 10 章では、リストされている問題のトラブルシューティング手順を示します。

Arcserve 製品リファレンス

このマニュアルが参照している Arcserve 製品は以下のとおりです。

- Arcserve[®] Backup
- Arcserve[®] Unified Data Protection
- Arcserve[®] Unified Data Protection Archiving

言語サポート

翻訳済み製品(ローカライズ済み製品とも言います)とは、製品のユーザインターフェース、オンラインヘルプ、その他ドキュメントのローカル言語サポートに加えて、 日付、時刻、通貨、数値に関してローカル言語でのデフォルトの書式設定をサ ポートする国際化製品です。

このリリースは、英語リリースに加えて、以下の言語に翻訳/ローカライズされています。

言語	HTML	PDF
中国語(簡体字)	<u>リンク</u>	<u>リンク</u>
中国語(繁体字)	リンク	リンク
フランス語	リンク	リンク
ドイツ語	リンク	リンク
イタリア語	リンク	リンク
日本語	リンク	<u>リンク</u>
韓国語	リンク	<u>リンク</u>
ポルトガル語	リンク	リンク
スペイン語	リンク	リンク

第2章: Arcserve 製品ライセンスアクティベーションの 理解

Arcserve では、Arcserve ライセンス ポータルという名前のポータルを使用して、複数の Arcserve 製品のライセンスをアクティブ化および管理できます。製品ライセンスプロセスでは、製品コンソールから新しいライセンスを直接アクティブ化し、 Arcserve ライセンス ポータルを使用してライセンスの使用を管理することができます。 す。ライセンス プロセスは、オフライン モードでも使用されます。

このセクションには、以下のトピックが含まれます。

<u>主な機能</u>	
機能および性能	

主な機能

Arcserve製品アクティベーションの主な機能を以下に示します。

Order ID と Fulfillment Number を使用して、Arcserve 製品をアクティブ化できます。

Order ID と Fulfillment Number は、以前のバージョンでライセンスキーが記載 されていたものと同じライセンスプログラム証明書に印刷されています。

1つの電子メールアドレスを使用して、複数のArcserve 製品アクティベーションを管理できます。

この電子メールアドレスは、確認メッセージおよびアクティベーションリンクを受け取るほか、Arcserve ライセンスポータルでライセンスを管理するために使用されます。

注:必要に応じて、購入の際に使用したのとは異なる電子メールアドレスを 使用できます。

- 同じライセンス証明書の詳細を使用して、異なる場所にインストールされている複数のArcserve製品をアクティブ化できます。
 この機能により、さまざまなシステム間で正しいフルフィルメントを自動的に共有できます。
- Arcserve 製品サーバがインターネットにアクセスできない場合、オフラインモードの製品アクティベーションが自動的に利用可能になります。
- 特別なシナリオの場合は、Arcserve UDP コンソールに通知が送信されます。たとえば、アクティベーションなし、ライセンス済み容量に近い使用状況、期限切れなどです。

現在のページ:

機能および性能

Arcserve 製品のエディション、機能、性能、および展開オプションを以下に示します。

機能および性 能	Free	Workstation	Standard	Advanced	Premium	Appliance
Windows のイ メージ ベース のバックアップ	~	√	\checkmark	\checkmark	✓	\checkmark
ベア メタル復 旧 (UEFI およ びセキュア ブート のサ ポートを含む)	✓	~	~	~	✓	~
統合された Web ベースの 一元管理	該当 なし	✓	~	✓	✓	~
グローバルな ソース デデュ プリケーション	該当 なし	√	>	✓	√	~
WAN 最適化	該当 なし	\checkmark	\checkmark	\checkmark	√	\checkmark
vSphere およ び Hyper-V に 対する仮想ス タンバイ	該当 なし	✓	✓	✓	~	✓
基本的なテー プ バックアップ (UDP 復 旧 ポ イント のテープ へのマイグレー ション、単 ー のテープドラ イブのサポー ト)	該 当 なし		~	~	~	~
Linux のイメー ジ ベースの バックアップ	該 当 なし	該当なし	✓	\checkmark	✓	\checkmark

vSphere およ び Hyper-V の エージェントレ ス バックアップ	該当 なし	該当なし	✓	✓	~	✓
UNC パス (CIFS/NFS) か らのバックアッ プ	該当 なし	該当なし	~	~	~	~
vSphere およ び Hyper-V の 自動 VM 保 護	該当 なし	該当なし	該当なし	<	<	<
vSphere およ び Hyper-V に 対するインス タント VM	該当 なし	該当なし	該当なし	<	~	<
GCP、Amazon EC2、Azure に 対する仮想ス タンバイおよび インスタント VM	該当 なし	該当なし	該当なし	~	✓	~
CSVFS のサ ポートおよび Point-In-Time 復旧を含む Microsoft SQL のサポート(ア プリケーション 対応のバック アップおよび復 旧)	該 当 なし	SQL Express のみ	該当なし	~	~	~
詳細復旧を 含む Microsoft Exchange のサ ポート (アプリ ケーション対 応のバックアッ プおよび復 旧)	該 当 なし	該当なし	該当なし	✓	✓	~

Oracle Linux UEK (Unbreakable Enterprise Kernel) のサ ポート	該 当 なし	該当なし	該当なし	~	✓	~
Nutanix AHV VM のエージェ ントレス バック アップ	該当 なし	該当なし	該当なし	該当なし	~	 Image: A start of the start of
Nutanix AHV に対するイン スタント VM および仮想ス タンバイ	該 当 なし	該当なし	該当なし	該当なし	√	~
Nutanix AHV の自動 VM 保護	該当 なし	該当なし	該当なし	該当なし	~	~
SLA レポート 用 のアシュ アード リカバリ テスト	該当 なし	該当なし	該当なし	該当なし	✓	<
完全なテープ バックアップ (複数のテー プドライブのラ イブラリ、 NDMP、CIFS バックアップお よび広範なプ ラットフォーム のサポート)	該 当 なし	該当なし	該当なし	該当なし	✓	~
vSphere の PE 3PAR、 Nimble、 NetApp ハー ドウェア スナッ プショット	該 当 なし	該当なし	該当なし	該当なし	✓	✓
VSS ハードウェ ア スナップ ショット のサ ポート	該当 なし	該当なし	該当なし	該当なし	~	✓

役割 <i>ベ</i> ースの 管理	該当 なし	該当なし	該当なし	該当なし	\checkmark	\checkmark
アシュアード セキュリティ	該当 なし	該当なし	該当なし	該当なし	~	<

注: Office 365 バックアップ - Exchange オンライン(6.5)、SharePoint Online (6.5 Update 4)、および OneDrive (7.0 の新機能)では、ユーザライセンスと管理容量 ライセンスは互換性があります。

第3章: Arcserve Email ArchivingのArcserve ライセン スの使用

このセクションには、以下のトピックが含まれます。

オンラインで Arcserve Email Archiving ライセンスをアクティブ化 する方法	
オフラインで Arcserve Email Archiving ライセンスをアクティブ化 する方法	23
ライセンスを管理する方法	
Arcserve Email Archiving ライセンスを非アクティブ化 する方法	

オンラインで Arcserve Email Archiving ライセンスをアク ティブ化する方法

Email Archiving を使用すると、Email Archiving コンソールから直接製品ライセンス をアクティブ化することができます。Email Archiving のライセンスは、Super Admin だ けがアクティブ化することができます。

以下の手順に従います。

1. Email Archiving コンソールの右上から、 \$uper Admin] アイコンをクリックしま す。

複数のオプションが表示されます。

2. オプションのリストで、 アクティベーションとライセンス]をクリックします。

「アクティベーションとライセンス]ページが表示されます。 製品 アクティベーションの詳細]タブが表示されます。

◎ アクティベーションとラ	イセンス	
製品アクティベーション ライヤ	2ンス管理	
お使いの Arcserve 製品はアクティブ化されて	いません。	
以下の情報を入力し、【アクティブ化】をク! の電子メールを受け取るまで最大で1時間かが	リックしてアクティベーション プロセスを開始します。電子メールでアクティベーション vる場合があります。	リンクが送信されます。アクティベーション用
*電子メール アドレス	User@XYZ.com	
名前		
会社名		
電話番号		
Order ID	123456	0
*Fulfillment Number	98765432	0
	 ✓ Arcserve の製品向上プログラムに登録して、将来の Arcserve 製品の料発を支援し ます。詳細については、Arcserve を参照してください。プライパシー ボリシー. Ø Ancserve のアクライケーション:プロセスの一緒としてコンピュータに見ま 	
	のデータを収集することに合意します。	
	POTAIK	

3. **アクティベーションとライセンス**]ダイアログボックスで、以下の詳細を入力し ます。

電子メールアドレス

電子メールアドレスを指定します。

注:この電子メールアドレスに確認用電子メールが送信されます。

名前

名前を指定します。

会社名

会社名を指定します。

電話番号

電話番号を以下の形式で指定します:

国コード-電話番号。例:000-1122334455

Order ID

Order ID を指定します。

注:製品の購入後、Order ID が送信されます。

Fulfillment Number

Fulfillment Number を指定します。

注:製品の購入後、Fulfillment Number が送信されます。

注:任意で **製品向上プログラム**]チェックボックスをオンにして、このプログラ ムに参加することもできます。

重要: Arcserve がアクティベーション プロセスの中 でマシン固有のデータを 収集 することに同意します。]チェック ボックスをオンにするまで、製品のライ センスまたはアクティベーションは行われません。

4. **アクティブ化**]をクリックします。

注: アクティブ化]ボタンは、電子メールアドレス、Order ID、Fulfillment Number などの必須フィールドの詳細を入力すると有効になります。

指定した Order ID および Fulfillment Number が正しい場合は、確認ダイア ログボックスが表示されます。



5. 確認ダイアログボックスで、閉じる]をクリックします。

Arcserve は登録およびライセンスアクティブ化プロセスの完了に役立つ確認 メールを送信します。

- アクティベーションで指定した電子メールアドレスで、Arcserve からの登録 メールを開き、以下の手順を実行します。
 - a. その登録電子メールから、アクティベーション用のリンクをクリックしま す。

以前 Arcserve Email Archiving のライセンスアクティベーションを実行している場合(既存のユーザ)、下記の手順 c に移動します。

Arcserve Email Archiving の新規ユーザへの注意! 受信した電子メー ルから [アクティブ化]オプションをクリックすると、ライセンスアクティベー ションが正常に完了し、アクティベーションに使用されるサーバにすべて のライセンス数が割り当てられます。ただし、アクティベーション電子 メールに記載されている複数のサーバへのライセンスの詳細な割り当 てオプションを選択する場合、下記の手順が適用されます。

Arcserve の登録ページが表示され、ユーザの電子メールがすでに入 カされた状態で **{パスワードの作成**]ダイアログボックスが表示されま す。

注: アクティベーションを完了するには、リンクを使用して、Arcserve ラ イセンスポータルのプロファイルを作成します。プロファイルを作成する には、パスワードを入力し、ライセンスプールを1つ作成します。

 b. [パスワードの作成]ダイアログボックスで、Arcserve ライセンスポータ ルのプロファイルを作成するために希望のパスワードを入力し、保存]をクリックします。

ライセンス プールの作成]ダイアログ ボックスが表示されます。

New Registration Log In Forgot Password? Create	a	rcserve" license portal	
New Registration Log In Forgot Password? Create	1		
New Registration Log In Forgot Password? Create			
Forgot Password? Create		New Registration Log In	
		Forgot Password? Create	

c. 「ライセンス プールの作成] ダイアログ ボックスで、以下の詳細を入力 します。

ライセンスプール名: ライセンスプールの名前を示します。 単位:製品に使用される単位のタイプを示します。 新しいプール数:アクティブ化する数量を示します。

注:メールボックスごとに提供されるライセンスの数。

メールボックスごと: アーカイブに使用するメールボックスの数を示します。

d. **保存**]をクリックして、ライセンス アクティベーション プロセスを完了しま す。

Arcserve ライセンス ポータルのログイン ページが表 示されます。 Arcserve 製品 ライセンスを管理 する必要 があるときはログインします。

アクティベーションを完了すると、Email Archiving コンソールに戻ります。

7. **製品アクティベーション**]タブのアクティベーションのステータスを確認してください。

ライセンスがアクティブ化されたことを確認するメッセージが表示され、必要に応じて電子メールアドレスを更新することができます。

🖗 アクティベーションとラ	1222
製品アクティベーションライセ	2.2.前理
ご使用の UDP Archiving 製品のアクティブ化	は、あと少しで完了します。
数分以内に以下のアドレス宛てに電子メールが 受信するには、希望の電子メール アドレスを2	送信されます。電子メールのリンクをクリックして製品のアクティベーションを完了します。新しいアクティベーション電子メールを い力して [更新] をクリックします。
*電子メール アドレス	user@arcserve.com
	☑ Arcserve の製品向上プログラムに登録して、将来の Arcserve 製品の開発を支援します。詳模については、Arcserve を参照してください。プライバシー ポリシー.
	更新

8. コンソールから直接ライセンスを管理するには、 **ライセンス管理**]タブをクリックします。

♥アクティベーションとライセンス			
製品アクティペーション ライセンス管理			
アカウント全体のライセンス管理、オーダー最高、およびオフラインアクティブパについては、Aroserve ポ	ータルにアクセスしてください。	Ansenve ポータルを開く	ライセンスの更新
Arcserve UDP Archiving ライセンス			
ライセンス名	合計購入類	割り当てられたライセンス	5イセンスなし
Aroserve UDP Archiving 6.0 Per Mailbox	0	0	0

Copyright © 2018 Arcserve. All rights reserved. プライバシー ポリシー | サポート ポリシー | 利用規約

9. **ライセンスの更新**]をクリックして、アクティブ化されたライセンスを表示します。

すべてのライセンスを直接管理するには、 Arcserve ポータルを開く]を使用します。

ビデオで手順を確認するには、「<u>Arcserve Email Archiving ライセンスをオンラインで</u> <u>アクティブ化する方法</u>」をクリックします。

オフラインで Arcserve Email Archiving ライセンスをアク ティブ化する方法

オンラインでない場合でも、Email Archiving ライセンスをアクティブ化することができ ます。Arcserve 製品がインターネットにアクセスできない場合は、オフライン アクティ ベーションに自動的にリダイレクトされます。

アクティベーションとライセンス]ダイアログボックスの 製品アクティベーション]タブ で アクティブ化]をクリックすると、Email Archiving コンソールからオフライン アクティ ベーションが開始されます。Email Archiving は、オフライン アクティベーション方式が 要求されたことを検知し、オフライン アクティベーションを完了 できるようにサポート します。

重要:1台のマシンでオフラインでのアクティベーションプロセスを完了するには、別のマシンでインターネットにアクセスする必要があります。

以下の手順に従います。

1. Email Archiving コンソールの右上から、 \$uper Admin] アイコンをクリックしま す。

複数のオプションが表示されます。

2. オプションのリストで、 アクティベーションとライセンス]をクリックします。

「アクティベーションとライセンス]ページが表示されます。 製品 アクティベーションの詳細]タブが表示されます。

◎ アクティベーションとう	イセンス	
製品アクティベーション ライ1	とンス管理	
お使いの Arcserve 製品はアクティブ化されて	こいません。	
以下の情報を入力し、 [アクティブ化] をク! の電子メールを受け取るまで最大で 1 時間かり	Jックしてアクティベーション プロセスを開始します。電子メールでアクティベーション かる場合があります。	リンクが送信されます。アクティベーション用
・電子メール アドレス	User®XY2.com	
名前		
会社名		
電話番号		
Order ID	123456	0
*Fulfillment Number	98765432	0
	✓ Arcserve の製品向上プログラムに登録して、将来の Arcserve 製品の開発を支援します。詳細については、Arcserve を参照してください。プライパシー ポリシー.	
	 Arcserveのアクティベーションプロセスの一部としてコンピュータに最有 のデータを収集することに合意します。 	
[アクティブ化	

3. **アクティベーションとライセンス**]ダイアログボックスで、以下の詳細を入力し ます。

電子メールアドレス

電子メールアドレスを指定します。

注:この電子メールアドレスに確認用電子メールが送信されます。

名前

名前を指定します。

会社名

会社名を指定します。

電話番号

電話番号を以下の形式で指定します:

国コード-電話番号。例:000-1122334455.

Order ID

Order ID を指定します。

注:製品の購入後、Order ID が送信されます。

Fulfillment Number

Fulfillment Number を指定します。

注:製品の購入後、Fulfillment Number が送信されます。

注: 任意で **製品向上プログラム**] チェック ボックスをオンにして、このプログラムに参加することもできます。

重要: Arcserve がアクティベーション プロセスの中 でマシン固有のデータを 収集することに同意します。]チェック ボックスをオンにするまで、製品のライ センスまたはアクティベーションは行われません。

4. **アクティブ化**]をクリックします。

アクティベーションとライセンス]ウィンドウが開きます。

5. 製品アクティベーション]タブの保存]をクリックします。

重要:オフラインでのアクティベーションプロセスを完了するには、下の画面に 示された次の手順に従ってください。

activation.arc ファイルは、以下の場所に保存されています。

/var/fas/www/Offline

- 6. オンラインマシンで次の手順に従います。
 - a. インターネットにアクセスできるマシンに activation.arc ファイルをコピーし、同じマシンで以下の URLを開きます。

注:利便性のため、secure copy (scp) ツールで、UDP_admin 資格情報を使用して activation.arc ファイルをコピーすることをお勧めします。

<u>https://www.arcserve-register.com/AERPEndUserPortal/index.html#/</u> Arcserve ライセンス ポータルが開きます。

CICSEI VE LIGENSE FURIAL
1
新規登録 ログイン
パスワードを忘れた場合? 作成
л. Л
★ オフライン モードでのアクティブ化/非アクティブ化 マニュアル よく寄せられる質問

b. ログインページで **オフライン モードでのアクティブ化 /非アクティブ化**]
 をクリックします。

第3章: Arcserve Email Archiving の Arcserve ライセンスの使用 25

オフラインアクティベーションのページが開きます。



c. 保存した activation.arc ファイルをオフライン アクティベーションのページ にドラッグ アンドドロップします。

	CICSETVE [®] License Portal
Arcserve プ化するI アップロ-	製品のオフライン アクティベーションのページです。オフラインで製品をアクティ こは、offline.arc ファイルを保存して、オフライン アクティベーション ファイルを -ドしてください。 ~
	Offline.arcファイルをここに置いてください
	offline.arc (0.66 kB) アップロード

d. **アップロード**]をクリックします。

次のポップアップメッセージが表示されます。

製品のアクティベーションがほぼ完了しました。電子メールアドレスに 送信された電子メールのリンクに従って、製品のアクティベーションを完

|--|

登録が正常に完了 そのリンクをクリック	しました。アクティベーション リン	クを含む 言されます。 ください。 OK	
Arcserve 製品のオフライン アク 化するには、offline.arc ファイル プロードしてください。	ティベーションのペ- を保存して、オフラ・	-ジです。オフラインで イン アクティベーション	製品をアクティブ [,] ファイルをアッ
Offline.arc	7ァイルをこ	こに置いてく	ださい
offline.arc(0.74 kB)			

e. アクティベーションに指定した電子メールアドレスを開きます。

Arcserve の登録の電子メールを確認できます。

f. その電子メールから、アクティベーション用のリンクをクリックします。

Arcserve の登録ページが開きます。ユーザの電子メールがすでに入力 された状態で **{パスワードの作成**]ダイアログボックスが表示されます。

注: Arcserve アクティベーションを完了するには、このリンクでライセンス ポータルのプロファイルを作成する必要があります。プロファイルを作成 するには、パスワードを入力し、ライセンスプールを1つ作成する必要 があります。

g. **{パスワードの作成**]ダイアログボックスで、希望のパスワードを入力し、保存]をクリックします。

ライセンス プール]ダイアログ ボックスが表示されます。

ライセンス ブール名: enter license pool name

製品名単位 🗸 🖌 🖌

•	製品名	Fulfillment Numb	単位	残り	このライセンスプールに追加
•	Arcserve UDP Archiving 6.0 - 50 Mailboxes Pack - License Only (1)				
		38585855	per Mailbox	2	1
•	Arcserve UDP Archiving 6.0 - Historic email Ingestion - Per GB (1)				
		38585855	per GB	50	10
•	Arcserve UDP v6.5 Premium Edition - Socket License Only (1)				
		38585855	ソケット	2	1

h. 次の操作を実行してライセンスプールを作成し、 保存]をクリックしま す。

重要:ライセンスプールを作成しない場合、マシンにライセンスは表示されません。

- i. ライセンスプールの名前を **ライセンスプール名**]に入力し ます。
- ii. プールに追加するライセンスの数量を 新しいプールの数 量]に入力します。

注:必要に応じて、後でライセンスプールにさらにライセンスを 追加できます。

51	センス ブール名:					
en	ter license pool name					
劇品	名単位 🗸					
•	製品名	Fulfillment Numb	単位	残り	このライセンスプールに追加	
•	Arcserve UDP Archiving 6.0 - 50 Mailboxes Pack - License Only (1)					^
		38585855	per Mailbox	2	1	
0	Arcserve UDP Archiving 6.0 - Historic email Ingestion - Per GB (1)					
		38585855	per GB	50	10	
•	Arcserve UDP v6.5 Premium Edition - Socket License Only (1)					
		38585855	ソケット	2	1	

Arcserve ライセンスポータルのログインページが開きます。

arcserve [®] lightse pukial
1
â
新規管師 ログイン
パスワードを忘れた場合?作成
オフラインモードでのアクティブ化用アクティブ化 マニュアル よく寄せられる質問

i. 登録に使用したのと同じ認証情報を使用して Arcserve ライセンス ポータルにログインします。

Arcserve ライセンス ポータルのホーム ページが表示されます。

j. ホームページの オフライン アクティブ化]をクリックします。

arcserve [®] LICENSE PORTAL								
ホーム オフライン アクティブ	化 オンライ	ン アクティブ化 (使用履歴 オーク	ダー履歴 キーのダウンロート				
生成されたオフライン ライセンス ファイルカ	らサーバを選択							
✔ サーバ名	> ₹1	センス プール名	~	アップロード日	~	ステータス		
✓ WIN-FMEJSHR3IJO	jp			2019-10-14 02:13:34.0		Active		
<u>展示したり (1000) (1000)</u> 製品		✓ 数	- · · ·	~	ライセンスン	ダウンロード		
Arcserve UDP 7.0 NFR		1			Ready to dov	vnload		
Arcserve UDP 7.0 NFR		1			Ready to dov	vnload		

k. 製品一覧から製品名を選択し、 ダウンロード]をクリックします。

ativation.arc ファイルがマシンにダウンロードされます。

 オプション アクティブ化する製品を選択する]に Email Archiving 製品のみが含まれる場合、以下のダイアログボックスが表示されます。

The activation.arc file is downloaded successfully.

To complete the activation process, follow the steps mentioned below based on the Arcserve product that you want to activate:

- Copy the activation.arc file to /var/fas/www/Offline location.

 After copying the activation.arc file, navigate to Super Admin in the Arcserve UDP Archiving Console, select Activation and Licensing, and click Refresh button in the License Management tab to view the activated license.



ок

クスが表示されます。

The activation.arc file is downloaded successfully.

To complete the activation process, follow the steps mentioned below based on the Arcserve product that you want to activate:

Arcserve UDP

- Copy the activation.arc file to {UDP installation path}/Management/Configuration location. - After copying the activation.arc file, navigate to Help in the Arcserve UDP Console, select Activation and Licensing, and click Refresh button in the License Management tab to view the activated license.

Arcserve Backup

- Copy the activation.arc file to {ASBU installation path}/CA/ARCserve Backup location. - After copying the activation arc file, navigate to Help in the Arcserve Backup Manager, select Manage Licenses window, and click Refresh to view the activated license.

Arcserve UDP Archiving - Copy the activation.arc file to /var/fas/www/Offline location.

- After copying the activation.arc file, navigate to Super Admin in the Arcserve UDP Archiving Console, select Activation and Licensing, and click Refresh button in the License Management tab to view the activated license.



1. activation.arc ファイルに移動し、現在のマシンからオフラインマシンの 次のパスにファイルをコピーします。

/var/fas/www/Offline

注: 利便性のため、secure copy (scp) ツールで、UDP admin 資格情 報を使用してactivation.arcファイルをコピーすることをお勧めします。

- 7. オフライン マシンの Email Archiving コンソールで アクティベーションとライセン ス]ウィンドウを開き、 5イセンス管理]をクリックします。
- 8. **ライセンスの更新**]をクリックして、アクティブ化されたライセンスを確認しま す。

オフラインマシンのアクティブ化されたライセンスを確認できます。

オフライン方 式を使 用した Email Archiving ライセンスのアクティブ化 が完 了しまし た。

ライセンスを管理する方法

このセクションには、以下のトピックが含まれます。

- プロファイルへのライセンスの割り当て
- メールボックスへのライセンスの割り当て

プロファイルへのライセンスの割り当て

Super Admin は、Email Archiving およびライセンスを割り当てるためにすでに作成されているプロファイルをアクティブ化する必要があります。

注: 各プロファイルについて、割り当てられているライセンス数のデフォルトは0で す。Super Admin は、各プロファイルに対して、必要なライセンス数を手動で割り 当てる必要があります。

プロファイル、ドメイン、および管理者を作成する方法の詳細については、「<u>Email</u> Archiving の設定」を参照してください。

以下の手順に従います。

1. Email Archiving コンソールの右上から、 \$uper Admin] アイコンをクリックしま す。

複数のオプションが表示されます。

- オプションのリストで、アクティベーションとライセンス]をクリックします。
 アクティベーションとライセンス]ページが表示されます。 製品 アクティベーションの詳細]タブが表示されます。
- 3. **ライセンス管理**]タブをクリックします。

ArcserveEmail Archiving ライセンス]および プロファイルごとのラインセンスの使用]タブが表示されます。

ArcserveEmail Archiving [ライセンス] タブには、ライセンスについて購入済 み、割り当て済み、ライセンスがない数の合計が表示されます。

◎ アクティベーションとライセンス

製品アクラ	イバーション ライセンス管理				
アカウント全体の	ライセンス管理、オーダー履歴、およびオフライン アクティブ化に	ついては、Aroserve ポータルにアクセスしてく)	Éżu, Ar	csenve ポータルを開く	ライセンスの更新
Arcserve UE	IP Archiving ライセンス				
ライセンス名		61	†購入家	割り当てられたライセンス	マーライセンスなし
Arcserve UDP	Archiving 6.0 Per Mailbox		50	20	0
プロファイ,	しごとのラインセンスの使用				
プロファイル	572228	合計購入数	使用されてい	いるライセンス	ライセンスなし
profile-jpn	Anserve UDP Archiving 6.0 Per Mailbox	20		3	0
profile	Arcserve UDP Archiving 6.0 Per Mailbox	0		0	0

4. **プロファイルごとのラインセンスの使用**]タブで、ライセンスを割り当てるプロファイルをクリックします。

プロファイルごとのラインセンスの使用					
プロファイル	5/12/2A	合計購入款	使用されているライセンス	ライセンスなし	
profile-jpn	Arcserve UDP Archiving 6.0 Per Mailbox	20	3	0	
profile	Anserve UDP Archiving 6.0 Per Mailbox	0	0	0	

ライセンスの割り当て]ダイアログボックスが表示されます。

使用可能なライセンスの合計	
Aroserve UDP Archiving 6.0 per mailbox	30
プロファイルへのライセンスの割り当て:Profile.Jpn	
有効期限(オプション)	yy-mm-dd
Arcserve UDP Archiving 6.0 Per Mailbox	
合計職入款	20
使用されているライセンス	3
	0

5. **ライセンスの割り当て**]ダイアログボックスで、以下のフィールドを表示することができます。

使用可能なライセンスの合計]

メールボックスあたりの利用可能なライセンスの総数が表示されます。

プロファイルへのライセンスの割り当て]

選択したプロファイルへのライセンスの割り当てに役立ちます。

有効期限(オプション)]

特定のプロファイルに割り当てられたライセンスの有効期限を入力します。

メールボックスごとの Arcserve Email Archiving 6.0

メールボックスごとのライセンスの詳細が表示されます。

合計購入数]

特定のプロファイルに割り当てる必要があるライセンス数を入力します。

注: 購入済みライセンスの総数は、入力されたライセンス数より も常に大きくなります。

使用されているライセンス]

特定のプロファイルで使用されているライセンスの数が表示されます。

ライセンスなし]

ライセンスされていないメールボックスの数が表示されます。

6. 保存]をクリックしてライセンスを割り当てます。

注: プロファイルへのライセンス割り当てを解除する場合は、数値「0」を 合計購 入数]フィールドに入力し、保存]をクリックします。

プロファイルに正常にライセンスが割り当てられました。

ビデオで手順を確認するには、「<u>Email Archiving のライセンスを管理する方法</u>」を クリックします。

メールボックスへのライセンスの割り当て

メールボックスごとの使用可能なライセンスに基づいて、Master Admin はメールボックスを管理できます。

以下の手順に従います。

- 1. Master Admin として Email Archiving にログインします。
- 2. 管理]メニューから ライセンス管理]をクリックします。

ArcserveEmail Archiving [ライセンス] タブには、ライセンスについて購入済み、割り当て済み、ライセンスがない数の合計が表示されます。

ライセンス管理]タブが表示されます。

ی ڈی کر (م) کر	■ ライセンス管理				
	Arcserve UDP Archiving ライセンス				
■ ෯ ダッシュポード	5-ft)/28	108-4-12	合計廣入意	使用されているライセンス	ライセンスなし
 ・ ・ ・	Aroserve UDP Archiving 6.0 Per Mailbox		0	3	3
 ・ 「 ・ 単 監査ログ 	Arcserve UDP Archiving 6.0 Per Mailbox	電子メール アド	ドレスを入力してく	ださい	検索Q
« m	▲子メール フドレス			5/12/2	
∘ 🖁 ユ−ザ	Administrator@Lqajpn.Com			∲ ∗	
◎ 矕 グループ	Finuser1@Lqajpn.Com		ライセンス オブ	vav ⊗	
₀ a, ldap	Nakata@Lqajpn.Com			8	
° ₽ 12#-1					
◎ 📕 アーカイブ朝外ルール					
◎ Ø 使持ルール					
◎ 🔦 諸部ホールド					
○ ■ ライセンス管理					
		四 保存			

注:検索オプションでメールボックス名を使用して、必要なメールボックスを 検索することができます。

3. 【・ールボックスごとの Arcserve Email Archiving 6.0] タブで、プロファイルで使用可能なメールボックスユーザのリストを表示できます。

注: ユーザは、リストに電子メールアドレスが表示されるように、1つ以上の 電子メールを送信する必要があります。

プロファイル、ドメイン、および管理者を作成する方法の詳細については、 「<u>Email Archiving の設定</u>」を参照してください。

使用可能なライセンスオプションから、チェックボックスを使用して、必要に応じてライセンスの割り当てや割り当て解除を行うことができます。
5. チェック ボックス オプションを使用してライセンスを割り当てた後、保存]をクリックします。

注: Arcserve Email Archiving ライセンス]タブの 合計購入数]に表示される使用可能なライセンス数に基づいて、ライセンスを割り当てることができます。

重要:使用するライセンスの数が使用可能なライセンス数を超える場合 は、プロファイルの割り当て済みライセンスすべてが自動的に試用期間にな ります。割り当て済みの余分なライセンスを手動で削除するか、追加のライ センスについて Super Admin にお問い合わせください。

メールボックスを使用して、正常にライセンスが割り当てられました。 ビデオで手順を確認するには、「<u>Email Archiving のライセンスを管理する方法</u>」を クリックします。

Arcserve Email Archiving ライセンスを非アクティブ化す る方法

Arcserve 製品 アクティベーションに使用される方式に基づいて、Arcserve 製品ライ センスをオンラインおよびオフラインで非アクティブ化できます。

注:

- サーバから Arcserve Email Archiving をアンインストールすると、すべてのライセンスが解放され、今後のインストールに使用できるようになります。
- Arcserve Email Archiving のアクティブ化と非アクティブ化では、同じモードを使用する必要があります。たとえば、オフラインの非アクティブ化を実行するには、オフラインモードを使用してライセンスをアクティブ化している必要があります。

このセクションには、以下のトピックが含まれます。

- Email Archivingオンラインでの Arcserve ライセンスの非アクティブ化
- オフラインでの Arcserve Email Archiving ライセンスの非アクティブ化

オンラインでの Arcserve Email Archiving ライセンスの 非アクティブ化

重要:Arcserve 製品のオンラインでのライセンスの非アクティブ化は、アクティブ化を オンライン方式を使用して行った場合にのみ実行できます。

以下の手順に従います。

1. Email Archiving コンソールの右上から、 [super Admin] アイコンをクリックしま す。

複数のオプションが表示されます。

- オプションのリストで、アクティベーションとライセンス]をクリックします。
 アクティベーションとライセンス]ページが表示されます。
- 非アクティブ化]をクリックします。
 確認]ダイアログボックスが表示されます。
- 4. **[はい**]をクリックします。

Arcserve 製品コンソールサーバからすべてのライセンスが解放され、今後使用できるようになります。

オフラインでの Arcserve Email Archiving ライセンスの非 アクティブ化

重要: Arcserve 製品のオフラインでのライセンスの非アクティブ化は、アクティブ化をオフライン方式を使用して行った場合にのみ実行できます。

以下の手順に従います。

1. Email Archiving コンソールの右上から、 [super Admin] アイコンをクリックしま す。

複数のオプションが表示されます。

- オプションのリストで、アクティベーションとライセンス]をクリックします。
 アクティベーションとライセンス]ページが表示されます。
- オフラインで非アクティブ化]をクリックします。
 確認]ダイアログボックスが表示されます。
- 4. [はい]をクリックします。

offline.arc ファイルは、以下の場所に保存されています。

/var/fas/www/Offline/

オフライン アクティベーション プロセスで使用したものと同じ URL にログインし、offline.arc ファイルをアップロードします。
 次のポップアップ メッセージが表示されます。
 お使いの製品が正常に非アクティブ化されました。

Arcserve 製品コンソールサーバからすべてのライセンスが解放され、今後使用できるようになります。

第4章: Arcserve UDPの Arcserve ライセンスの使用

このセクションには、以下のトピックが含まれます。

Arcserve UDP ライセンスをアクティブ化 する方法	42
<u>Arcserve UDP ライセンスを管理する方法</u>	65
Arcserve UDP ライセンスを非アクティブ化する方法	71
Arcserve UDP のライセンスをアップグレードする方法	74

Arcserve UDP ライセンスをアクティブ化 する方法

Arcserve では、さまざまな段階で Arcserve 製品 ライセンスをアクティブ化できます。 このセクションには、以下のトピックが含まれます。

- インストール後のArcserve UDPのアクティブ化
- Arcserve UDP のアクティブ化

インストール後の Arcserve UDP のアクティブ化

Arcserve UDP は、インストール中またはインストール後にアクティブ化することができます。インストール中にアクティベーションをスキップするには、 Arcserve 製品アク ティベーション]ウィンドウで スキップ]ボタンをクリックします。インストール後、ログイ ンした後にアクティブ化するには、コンソールから [ヘルプ]をクリックし、 Arcserve 製 品アクティベーション]オプションにアクセスします。

任意で製品向上プログラムにも参加できます。

重要: Arcserve では、ノード名、IP アドレス、ログイン認証情報、ドメイン名、ネットワーク名など、個人または会社の重要な情報を収集することはありません。

Arcserve 製品のアクティブ化のプロセスは、スタンドアロン エージェントには適用されません。

注: アクティベーション後、ライセンスの割り当てや解放ができます。詳細については、「Arcserve UDP ライセンスの管理」を参照してください。

このセクションには、以下のトピックが含まれます。

- オンラインでの Arcserve UDP ライセンスのアクティブ化
- オフラインでの Arcserve UDP ライセンスのアクティブ化
- ライセンスアクティベーションにおけるユーザの詳細の更新

オンラインでの Arcserve UDP ライセンスのアクティブ化

オンラインで Arcserve UDP をアクティブ化 するには、コンソール サーバがインターネットにアクセスできる必要があります。

以下の手順に従います。

- 1. Arcserve UDP コンソールにログインします。
- 2. コンソールから **ヘルプ**]をクリックします。

arcserve" unfed bits Protection		0 xrt2−3 (0) Ad	ministrator * 🔿 🕅 *
ダウュボード リリース ジョブ レボート ログ 設定	ነብ ፖለብንሪካታ		ナレッジセンター オンラインサポート Arcserve UDP コミュニティ(英語のみ) ビデオ(英語のみ)
最終のなり ステータス	実際のバストア可能な Raw デーケ: 過去 7 日間	1 目標後旧本()ト(8P0)	アカティベーションらイセンス 更新の確認
第ペCのノード マ 第ペCのカスク 対力 マ 第次101 1 1 1 第次201 1 1 1 第次201 1 1 1 第次201 1 1 1 第次10 1 1 1	ā元745-51948856		<i>K</i> -52/ME
目機改旧時間 (RTO)		最新の復旧ポイント(実際	ØRPO)
1 (04) 留中 0 国の/ 十に、3. 105	A カロファイルが弾び当てられています。		
53 53		1 0 (15分 15分 - 14間 - 1日-1 1週目 1時間 1日 週間 10月	0 0 0 1 b月- >6 b月 パックア 6 b月 ップなし

ドロップダウンリストに複数のオプションが表示されます。

3. **[ヽルプ**] ドロップダウン リスト のオプションで、 **アクティベーションとライセンス**]をク リックします。

アクティベーションとライセンス]ダイアログボックスが表示されます。

アクティベーションとライセンス		٥
製品アクティペーション ライセンス	管理トライアルの延長	
ら使いの Arcserve 製品はアクティブ化されていません。		
以下の情報を入力し、[アクティブ化] をクリックしてアクティ 場合があります。	ベーション プロセスを開始します。電子メールでアクティベーション リンクが送信されます。 アクティベーシ	ョン用の電子メールを受け取るまで最大で 1時間がか
ンクをクリックして Arcserve UDP をアクティブにして、オー れます。	ダーのライセンスをボータルに3追加します。ご使用の電子メール アドレスが既存のアカウントに関連付け	けられていない場合は、新しいボータルアカウントが作用
* は必須フィールドを示しています		
* 電子メール アドレス	User®XYZ.com	
名前		
会社名		
電話善号		
😗 * Order ID	123456	
* Fulfillment Number	12345678 🗙	
✓ Arcserve の製品向」 してください。	フログラムに登録して、将来の Arcserve 製品の開発を支援します。詳細については、Arcserve 《	フライバシー ポリシーを参照
✓ Arcserve がアクティベ	ーションプロセスの一環としてマシン固有のデータを収集することに同意します。	
マカティブリン		
7971216		
		8867
		HEICO AULT

4. **アクティベーションとライセンス**]ダイアログボックスで、以下の詳細を入力します。 電子メールアドレス

電子メールアドレスを指定します。

注:この電子メールアドレスに確認用電子メールが送信されます。

名前

名前を指定します。

会社名

会社名を指定します。

電話番号

電話番号を以下の形式で指定します:

国コード-電話番号。例:000-1122334455

Order ID

Order ID を指定します。

注: Arcserve UDP をダウンロードすると、電子メールで Order ID を受け取ります。

Fulfillment Number

Fulfillment Number を指定します。

注: Arcserve UDP をダウンロードすると、電子メールで Fulfillment Number が送信されます。

注: 任意で **製品向上プログラム**] チェック ボックスをオンにして、このプログラムに参加することもできます。

重要: Arcserve がアクティベーション プロセスの中 でマシン固有のデータを収集することに同意します。]チェックボックスをオンにするまで、製品のライセンスまたはアクティベーションは行われません。

コンソールに以下のメッセージが表示されます。

Your Arcserve product activation request is submitted waiting for End User approval. (このArcserve 製品のアクティベーション リクエスト は送信されており、エンド ユーザの承認待ちです。)

指定した Order ID および Fulfillment Number が正しい場合は、確認ダイアログボックスが表示されます。

5. 確認ダイアログボックスで、 **(**)K]をクリックします。

登録電子メールが電子メールIDに送信されます。

- 6. Arcserve から届いた登録電子メールを開きます。
- 7. その電子メールから、アクティベーション用のリンクをクリックします。

以前 Arcserve UDP のライセンス アクティベーションを実行している場合(既存の ユーザ)、下記の手順 11に移動します。

Arcserve UDP の新規ユーザへの注意! 受信した電子メールから アクティブ化]オ プションをクリックすると、ライセンス アクティベーションが正常に完了し、アクティベー ションに使用されるサーバにすべてのライセンス数が割り当てられます。ただし、ア クティベーション電子メールに記載されている複数のサーバへのライセンスの詳細 な割り当てオプションを選択する場合、下記の手順が適用されます。

Arcserve の登録ページが表示され、ユーザの電子メールがすでに入力された状態で [パスワードの作成] ダイアログボックスが表示されます。

- 8. **{パスワードの作成**]ダイアログボックスで、Arcserve ライセンスポータルのプロファイルを作成するために希望のパスワードを入力し、保存]をクリックします。
- 9. Arcserve ライセンス ポータルのパスワードを作成 すると、 **ライセンス プールの作** 成]ダイアログ ボックスが表示されます。

イセンス ブール名:						
inter a name for the new License Pool						
品名単位 🗸						
2 裂品 ▲	Fulfillment N	単位	Total Quantit	残り	新しいプール	
22品 ▲	Fulfillment N	単位	Total Quantit	残り	新しいプール	
裂品 ▲ Arcserve UDP v6.5 Premium Plus Edit	Fulfillment N	単位	Total Quantit	残り	新しいプール	1
ວວັດ 2015 오늘 2015 e	Fulfillment N 12345678	単位 ソケ	Total Quantit	残り 2	新しいプール 2	

10. 次の操作を実行してライセンスプールを作成し、保存]をクリックします。

重要:ライセンスプールを作成しない場合、マシンにライセンスは表示されません。

- ライセンスプールの名前を入力します。
- プールに追加するライセンスの数量を入力します。

注:必要に応じて、後でライセンスプールにさらにライセンスを追加できます。

デのプールに割り当てるライセンスをデフォルト ライセ	ノンス フールから選択	してくださ	<i>い</i> 。			
センスプール名:						
xx+1 🖍 5/1	センス ブールの名前を	入力してくな	ËSU			
27 MUA	are would					
製品 ▲	Fulfillment N	単位	Total Quantit	残り	新しいプール	
製品 ▲ Arcserve UDP v6.5 Premium Plus Edit	Fulfillment N	単位	Total Quantit	残り	新しいプール	
教品 ▲ Arcserve UDP v6.5 Premium Plus Edit	Fulfillment N 12345678	単位 ソケ	Total Quantit 2	残り 2	新しいプール 2	
製品 ▲ Arcserve UDP v6.5 Premium Plus Edit…	Fulfillment N 12345678	単位 ソケ ソケ	Total Quantit 2 2	残り 2 2	新しいプール 2 2	
教品 ▲ Arcserve UDP v6.5 Premium Plus Edit	Fulfillment N 12345678 12345678	単位 ソケ ソケ	Total Quantit 2 2	残り 2 2	新しいブール 2 2	

11. 保存]をクリックして、ライセンス アクティベーション プロセスを完了します。

Arcserve ライセンスポータルのログインページが開きます。製品ライセンスを管理 する必要がある場合はログインします。

注: サブスクリプション ライセンスの終了日については、 ドッセージ]タブに移動し、 Arcserve UDP コンソールの **詳細**]をクリックします。有効期限は、有効期限の60 日前から期限後40日まで利用できます。

Arcserve UDP ライセンスがアクティブ化されました。これで、アクティブ化されたライ センスを確認できます。

Arcserve UDP ライセンスの検証

アクティブ化されたライセンスのステータスを確認できます。

以下の手順に従います。

- 1. Arcserve UDP コンソールにログインします。
- 2. コンソールから **ヘルプ**]をクリックします。
- 3. 表示される **ヘルプ**]オプションで、 **アクティベーションとライセンス**]をクリックします。
- 4. アクティベーションとライセンス]ウィンドウが開いたら、 **ライセンス管理**]タブ をクリックします。

アクティブ化されたライセンスを表示できます。

オフラインでの Arcserve UDP ライセンスのアクティブ化

オンラインでない場合でも、Arcserve UDPをアクティブ化することができます。 Arcserve 製品がインターネットにアクセスできない場合は、オフラインアクティベー ション方式に自動的にリダイレクトされます。

アクティベーションとライセンス]ダイアログボックスの 製品 アクティベーション]タブ で アクティブ化]をクリックすると、Arcserve UDP コンソールからオフライン アクティ ベーションが開始されます。Arcserve UDP は、オフライン アクティベーション方式が 要求されたことを検知し、オフライン アクティベーションの実行を支援します。

重要:1台のマシンでオフラインでのアクティベーションプロセスを完了するには、別のマシンでインターネットにアクセスする必要があります。

以下の手順に従います。

- 1. Arcserve UDP コンソールにログインします。
- 2. コンソールから [**トルプ**]をクリックします。

arcserve" infed bata protection		()	Administrator *	^ <i>\\\</i> ⊅ •
ダッシュボード リソース ジョブ レポート ログ 設定 ノ	イ アベイラビリティ		ナレッジセンター オンラインサポート Arcserve UDP コ ビデオ (英語のみ)	、 ミュニティ(英語のみ)
最終の520 ステーシス	実際の以下ア可能な Ram データ: 過去 7 日間	目標復旧本(2ト(890)	アクティベーションと 更新の確認	ら他ス
すべてのノ−ド v すべてのタスク タイブ v		復旧求心下	の第二バージョン情報	
成功 1 子坂 0 4ヤンセル 0 事実行 0 (未税試 0 未完了 0	る.元す5 7~ 5秒始かき54	остория и проставляние и проставлян	2019 0 0 0 0 3月 2月 1月 12月	0 9 11 A
目標復旧時間 (470)		最新の復旧ポイント(邦際の RPO)	
1 (00) 個中 0 個のノードに、SLA	プロファイルが割り当てられています。	5		
108				
80N		0 0 0) 0 0	0
50K		、 (15分 15分- 1時間 - 1日-1 1週 1時間 1日 週間 1½	圓- 1か月- >6か月 ○月 6か月	เรื่อวิ7 อ7นิป

ドロップダウンリストに複数のオプションが表示されます。

3. **[ヘルプ**]ドロップダウンリストのオプションで、「アクティベーションとライセンス]をクリックします。

アクティベーションとライセンス]ダイアログボックスが表示されます。

Pクティベーションとライセンス 製品アクティベーション ライセンス	管理 トライアルの延去	ŧ	
お使いの Arcserve 製品はアクティブ化されていません。			
以下の情報を入力し、[アクティブ化] をクリックしてアクティ 場合があります。	ベーション プロセスを開始します。	電子メールでアクティベーション リンクが送信されます。 アクテ	マベーション用の電子メールを受け取るまで最大で 1時間かか
リンクをクリックして Arcserve UDP をアクティブにして、オー されます。	-ダーのライセンスをボータルにご自知	ます。ご使用の電子メール アドレスが既存のアカウントに	関連付けられていない場合は、新しいボータル アカウントが作成
* は必須フィールドを示しています			
* 電子メール アドレス	User@XYZ.com		
名前			
会社名			
電話番号			
(?) * Order ID	123456		
(?) * Fulfillment Number	12345678	×	
✓ Arcserve の製品向」 してださい。	ヒプログラムに登録して、将来の A	cserve 製品の開発を支援します。詳細については、Arc	serve のブライバシー ポリシーを参照
✓ Arcserve がアクティベ	ーション プロセスの一環としてマシン	固有のデータを収集することに同意します。	
アクティブ化			
			88107

4. **アクティベーションとライセンス**]ダイアログボックスで、以下の詳細を入力します。 電子メールアドレス

電子メールアドレスを指定します。

注:この電子メールアドレスに確認用電子メールが送信されます。

名前

名前を指定します。

会社名

会社名を指定します。

電話番号

電話番号を以下の形式で指定します:

国コード-電話番号。例:000-1122334455

Order ID

Order ID を指定します。

注: Arcserve UDP をダウンロードすると、電子メールで Order ID を受け取ります。

Fulfillment Number

Fulfillment Number を指定します。

注: Arcserve UDP をダウンロードすると、電子メールで Fulfillment Number が送信されます。

注: 任意で **製品向上プログラム**] チェック ボックスをオンにして、このプログラムに参加することもできます。

重要: Arcserve がアクティベーション プロセスの中 でマシン固有のデータを収集す ることに同意します。] チェック ボックスをオンにするまで、製品のライセンスまたはア クティベーションは行われません。

5. アクティブ化]をクリックします。

アクティベーションとライセンス]ウィンドウが開きます。

6. 製品アクティベーション]タブの保存]をクリックします。

重要:オフラインでのアクティベーション プロセスを完了 するには、以下に示された 次の手順に従ってください。

offline.arc ファイルは、以下の場所に保存されています。

C:\Program Files\Arcserve\Unified Data Protection\Management\Configuration

- 7. オンラインマシンで次の手順に従います。
 - a. インターネットにアクセスできるマシンに offline.arc ファイルをコピーし、同じマシンで次の URLを開きます。

https://www.arcserve-register.com/AERPEndUserPortal/index.html#/

Arcserve ライセンス ポータルが表示されます。

CICSEI VE LIGENSE PURIAL
٤.
<u>₽</u>
新規登録 ログイン
パスワードを忘れた場合? 作成
↓ ↓
オフライン モードでのアクティブ化/非アクティブ化 マニュアル よく寄せられる質問

b. ログイン ページで **オフライン モード でのアクティブ化 /非 アクティブ化**]をクリックします。

オフラインアクティベーションのページが開きます。

	登録が正常に完了しました。アクライベーションリンクを合む 電子メールが送信されます。 そのリンクをクリックしてアクティベーションを完了してください。 OK	
Arcserve 製品のオ 化するには、offlin プロードしてくださ	フライン アクティベーションのページです。オフラインで製品をアクティブ e.arc ファイルを保存して、オフライン アクティベーション ファイルをアッ い。	
Off	line.arcファイルをここに置いてください	
offline.arc	(074 kB)	

- c. 保存した offline.arc ファイルをオフライン アクティベーションのページにドラッグ アンドドロップします。
- d. **アップロード**]をクリックします。

次のポップアップメッセージが表示されます。

製品のアクティベーションがほぼ完了しました。 電子メール アドレスに送信された電子メールのリンクに従って、製品のアクティベーションを完了してください。

注:使用するブラウザの種類によって、画面に表示されるポップアップメッセージの位置が変わる場合があります。

Arcserve 製品のオフライン アクティベーションのページです。オフラインで製品をアクティブ 化するには、offline.arc ファイルを保存して、オフライン アクティベーション ファイルをアッ プロードしてください。
Offline.arcファイルをここに置いてください
offline.arc (0.74 kB)

- e. アクティベーションに指定した電子メールアドレスを開きます。 Arcserve の登録の電子メールを確認できます。
- f. その電子メールから、アクティベーション用のリンクをクリックします。

Arcserve の登録ページが開きます。ユーザの電子メールがすでに入力された状態で **∤パスワードの作成**]ダイアログボックスが表示されます。

注: アクティベーションを完了するには、このリンクでArcserve ライセンスポータルのプロファイルを作成する必要があります。プロファイルを作成するには、 パスワードを入力し、ライセンスプールを1つ作成する必要があります。

g. **{パスワードの作成**]ダイアログボックスで、希望のパスワードを入力し、保存]をクリックします。

ライセンス プールの作成]ダイアログ ボックスが表示されます。

		00000	V *0			
iイセンスプール名:						
Enter a name for the new License Pool						
4月22世行 マ						
Reschiert on						
KANATA AN						
■ 製品 ▲	Fulfillment N	単位	Total Quantit	残り	新しいプール	
22品▲ Arcserve UDP v6.5 Premium Plus Edit	Fulfillment N	単位	Total Quantit	残り	新しいプール	1
■ 製品 ▲	Fulfillment N	単位 ソケ	Total Quantit	残り 2	新しいプール 2	

- h. 次の操作を実行してライセンスプールを作成し、保存]をクリックします。 重要:ライセンスプールを作成しない場合、マシンにライセンスは表示され ません。
 - ライセンスプールの名前を入力します。
 - プールに追加するライセンスの数量を入力します。

注:必要に応じて、後でライセンスプールにさらにライセンスを追加できます。

1	ライヤンス ヴールの名前す	·	550			
	A CONTRACTOR					
≠ ₩ ▼						
Xaa ▼	Fulfillment N	単位	Total Quantit	残り	新しいプール	
And a second State of the State of the State	t					1
Arcserve ODP v6.5 Premium Plus Edit						
arcserve ODP vo.5 Premium Plus Ean	12345678	ソケ	2	2	2	

Arcserve ライセンスポータルのログインページが表示されます。

arcserve [®] License Portal
1
▲
新規登録 ログイン
パスワードを忘れた場合? 作成
オフライン モードでのアクティブ化/非アクティブ化 マニュアル よく寄せられる質問

i. 登録に使用したのと同じ認証情報を使用して Arcserve ライセンス ポータル にログインします。

Arcserve ライセンス ポータルのホーム ページが表示されます。

j. ホームページの オフライン アクティブ化]をクリックします。

	arcserve [®] License Portal											
	<u>ホー</u> ム	オフライン アクティブイ	く オン	イライン アクティブ化		使用履歴	オー	ダー履歴	キーのダウンロ	コード		
4	生成されたオフライン ライセンス ファイルからサーバを選択											
	✓ ⁺ ⁻	べ名	~	ライセンス プール名			\sim	アップロード	日			
	✓ WIN-	FMEJSHR3IJO		jp				2019-10-14 02	2:13:34.0			
1	選択したサーバに対しアクティブ化する製品を選択し、[ダウンロード]をクリックしてください。											
	製品			~		数量				~	ライ	
	Arcserve L	JDP 7.0 NFR				1					Rea	
	Arcserve L	JDP 7.0 NFR				1					Rea	

k. 製品一覧から製品名を選択し、**ダウンロード**]をクリックします。

ativation.arc ファイルがマシンにダウンロードされます。

activation.arc ファイルに移動し、現在のマシンからオフラインマシンの次のパスにファイルをコピーします。

C:\Program Files\Arcserve\Unified Data Protection\Management\Configuration

8. オフライン マシンの Arcserve UDP コンソールで アクティベーションとライセンス]ウィン ドウを開き、 **ライセンス管理**]をクリックします。

オフラインマシンのアクティブ化されたライセンスを確認できます。

注: サブスクリプション ライセンスの終了日については、 メッセージ]タブに移動し、 Arcserve UDP コンソールの **詳細**]をクリックします。有効期限は、有効期限の60 日前から期限後40日まで利用できます。

クティブ化とライセンス					0			
製品アクティベーション ライセンス管理								
の Accenve LDP インストールの以下のライセンスを管理します。アガウント全体のライセンス管理、オーダー原度、およびオフライン アクティベーションについては、Accenve ボークルにアクセスしてく だい。 Accenve ボーウルと話く								
Arcserve UDP ライセンス			v	ライセンスされたノード	v			
ንተセンス名	승計	空き容量	ライセンスなし	ノード名	ノードタイプ			
Arcserve UDP v6.5 Premium Edition - Managed Capacity	1 TB	1 TB	容量					
	通知		更新	4 4 ∧-9 []/1 ▶	ਮ । 😂 र∹फ्रा दशवर			
					BHUQ AUD			

オフライン方式を使用した Arcserve UDP ライセンスのアクティブ化が完了しました。

ライセンスアクティベーションにおけるユーザの詳細の 更新

アクティベーション中に入力した電子メールIDを更新することができます。

以下の手順に従います。

- 1. コンソールにログインします。
- 2. ヘルプ]をクリックし、アクティベーションとライセンス]を選択します。

アクティベーションとライセンス]ダイアログボックスが開き、現在の電子メールアドレスが表示されます。

Activation and Licensing							
Product Activation	License Mana	agement	Extend Trial				
Your Arcserve product activati	on request is waitin	ng for approval					
You will receive an activation email once your request is approved. Follow the link in the email to complete your product activation and to add your order's licenses to the Portal. To receive a new activation email, enter the desired email address, and click Update.							
* indicates a requi	ired field						
* Email	Address	User@xyz	.com				
☑ I w inf Update	vant to enroll in Arcse formation, see Arcser	erve's Product In rve's Privacy Pol	nprovernent Program, hei licy.	lping to shape the	future of Arcserve's prod	ucts. For more	
							Close Help

3. 電子メールアドレスを変更し、 更新]をクリックします。

ポップアップメッセージに、更新した情報の確認が表示されます。

Arcse	Arcserve 製品アクティベーション							
(į)	情報が更新されました。電子メール アドレスが変更された場合は、1 時間以内に新しいアドレス宛てに確 認の電子メールが送信されます。							
	ок							

4. **(DK**]をクリックします。

Arcserve 製品アクティベーション]ダイアログボックスで更新情報を確認できます。

インストール中の Arcserve UDP のアクティブ化

製品のアクティブ化に選択したインストーラに基づいて、Arcserve UDPをアクティブ 化できます。このセクションには、以下のトピックが含まれます。

- <u>単一インストーラを使用したArcserve UDPのアクティブ化</u>
- セットアップインストーラを使用したArcserve UDPのアクティブ化

単 ー インスト 一ラを使 用した Arcserve UDP のアクティ ブ化

Arcserve 製品のインストール時に、以下に示すように、単一インストーラの 製品 アクティベーション]画面で詳細を入力して、アクティベーション プロセスを開始する 必要があります。

Arcserve Unified Data Protection インストール ウイザード								
CITCSETVE [®] Unified Data Protection インストール ウイザード Arcserve LOP のアウティブ化 以下の情報を入力し、Cがいをかかりて LCP の登録を開始します。電子メールで受け取ったりングに従って Arcserve LCP を登録し、オーダーのライセンスを Arcserve ボーラルに追加しま す。								
*20項ノイニルトを示しています。 * テストール・アドレコ	LlooffW7.com							
* "UT>="//////>	liber							
石則								
会社名	Ardserve							
電話番号	00-1122334455							
😗 * Order ID	664321							
🕐 * Fulfillment Number	87654321							
 g Arcsene の<u>1941日 - おりレー</u>に同意し、製品向上ゴログラムへの参加を希望します。 g Arcsene がアクティベーション ゴロセスの一環として <u>マン/ 回気のデーシ</u>を収集することに同意します。 								
アクティブ化をスキップ(<u>S</u>)								
	前に戻る(P) 次へ(M) キャンセル(C)							

以下の情報を入力します。

電子メールアドレス

電子メールアドレスを指定します。

注:この電子メールアドレスに確認用電子メールが送信されます。

名前

名前を指定します。

会社名

会社名を指定します。

電話番号

電話番号を以下の形式で指定します:

国コード-電話番号。例:000-1122334455

Order ID

Order ID を指定します。

注: Arcserve UDP をダウンロードすると、電子メールで Order ID を受け取ります。

Fulfillment Number

Fulfillment Number を指定します。

注: Arcserve UDP をダウンロードすると、電子メールで Fulfillment Number が送信されます。

アクティブ化をスキップ

コンソールからライセンスをアクティブ化する場合は、 [アクティブ化をスキップ]を クリックします。

重要: Arcserve がアクティベーション プロセスの中 でマシン固有のデータを収集することに同意します。]オプションをオンにするまで、製品のライセンスまたはアクティベーションは行われません。

セットアップ インストーラを使用して Arcserve UDP をア クティブ化する方法

Arcserve 製品のインストール時に、以下に示すように、セットアップインストーラの 製品アクティベーション]画面で詳細を入力して、アクティベーションプロセスを開 始する必要があります。

Arcserve Unified Data Protection セットアップ								
arcserve	unified data protection							
 ◆ 使用計耗税約 新品アクライペーション インストールの種類 デスライネーション フォルダ 環境設定 ファイアウタールの時外 メッセージ サマリ インストールの進捗状況 インストールレポート 	Arcserve 製品フグライイーション 以下の情報を入力し、じかへを少り少すると、UDP の登録が開始されます。受け取った電子メール内のリンから Arcserve UDP を登録 したっぷっのプイビンを Arcserve ボーンルに訪知します。 Arcserve UDP は、登録されるまで 30 日間結用モードで動作します。ここではアクティブ化をスキャプし、後で製品の UI から登録すること もできます。 * セルタイー・ドを示しています ・ 電子メール アドレス ・ 電子メール アドレス ・ 電子メール アドレス ・ 電子メール アドレス ・ 電子メー ・ 電子メール アドレス ・ 電話 号 ・ Order ID ・ Fulfillment Number ・ Arcserve の製品の出たカクラムに登録して、将来の Arcserve 製品の開発を実施します。詳知については、Arcserve の <u>プライパシャ</u> パリンーを参照してください。 ・ Arcserve がアクテイペーション プロセスの一環として <u>マンツ間者のデータ</u> を収集することに同意します。							
製品情報 リリース ノート ナレッジ センター								
パージョン 6.5 (ビルド 4175)	< 罠 3(B) 次へ(N) > スキップ							

注:電子メールアドレス、Order ID、および Fulfillment Number は必須フィールドです。その他のフィールドはすべてオプションです。

以下の情報を入力します。

名前

名前を指定します。

会社名

会社名を指定します。

電話番号

電話番号を以下の形式で指定します:

国コード-電話番号。例:000-1122334455

電子メールアドレス

電子メールアドレスを指定します。

注:この電子メールアドレスに確認用電子メールが送信されます。

Order ID

Order ID を指定します。

注: Arcserve UDP をダウンロードすると、電子メールで Order ID を受け取ります。

Fulfillment Number

Fulfillment Number を指定します。

注: Arcserve UDP をダウンロードすると、電子メールで Fulfillment Number が送信されます。

重要: Arcserve がアクティベーション プロセスの中 でマシン固有のデータを収集することに同意します。]オプションをオンにするまで、製品のライセンスまたはアクティベーションは行われません。

Arcserve UDP ライセンスを管理する方法

Arcserve を使用して、Arcserve UDP コンソールに追加されるすべての種類のバック アップソースノードのライセンスを一元管理できます。このライセンスモデルでは、1 つの包括的なライセンスが付与され、ライセンスプール内でアクティブなライセンス 権限の数が事前に定義されます。

Arcserve 製品では、すべてのリリースで SDK ライセンスがインストールされます。手動で再インストール、アップグレード、またはアンインストールできます。詳細については、「<u>ライセンス SDK をインストールおよびアンインストールする方法</u>」を参照して ください。

ライセンスを管理することで、ライセンスの割り当て、解放、および確認を行うこと ができます。

利用可能なライセンスの合計数がなくなるまで、ライセンスプールからアクティブな ライセンスが新しいユーザごとに先着順で付与されます。アクティブなライセンスが すでにすべて使用中で、新しいサーバ用にライセンスをアクティブ化する場合、ライ センスされたサーバの1つから手動でライセンスを解放し、その解放されたライセン スを、新しく追加されたサーバに割り当てる必要があります。

注:利用できるライセンスがない場合は、アクティビティログにエラーメッセージが 表示されます。

ライセンス権限は簡単に削除して、他のサーバがライセンス権を適用できるように することが可能です。コンソールから、 ライセンス管理]ダイアログボックスにアクセ スし、各コンポーネントのアクティブなライセンス数を表示できます。Arcserve UDPコ ンソールを使用して、適用されたライセンスを管理することもできます。

この後の手順

- ■前提条件の確認
- ライセンスの割り当て
- ノードからのライセンスの解放
- ライセンスの確認

前提条件の確認

ライセンスを管理する前に以下の前提条件を確認します。

- Arcserve UDP がインストールされていること。
- 有効なオーダー ID およびフルフィルメント番号があること。
- サポートされているオペレーティングシステム、データベース、およびブラウザが 含まれている「動作要件」を確認します。

ライセンスの割り当て

Arcserve UDP はライセンスされたノードのみを保護します。十分なライセンスがある 場合、ライセンスはノードに自動的に適用されます。ノードを保護しない場合は、 その特定のノードからライセンスを解放し、解放されたライセンスを使用して他の ノードを保護できます。

以下の手順に従います。

- 1. Arcserve UDP コンソールにログインします。
- アクティブ化とライセンス]ダイアログボックスが表示されます。
- 3. このダイアログボックスで、 **ライセンス管理**]タブをクリックします。



コンソール サーバの左側のペインに、利用可能なライセンスが表示されま す。

注:

- エージェントレス(またはホストベース)のバックアップの場合、 ライセン ス管理]ウィンドウの下のノードタイプは、使用タイプに基づいてハイ パーバイザまたは仮想マシンとして表示されます。
- エージェント ベースのバックアップの場合、 ライセンス管理]ウィンドウの下のノード タイプは、仮想マシンがエージェント ベースの Linux または Windows ノードとして追加されていても、Windows または Linux として表示されます。

重要:エージェントベースのバックアップについての上記の動作は、エージェントベースのノードで仮想マシンのライセンスが使用されている場合も同じです。

4. 右側のペインで、ドロップダウンリストから ライセンスなしのノード]を選択し、**割り当て**]をクリックします。

ライセンスはノードに割り当てられます。

ノードからのライセンスの解放

ノードを保護しない場合は、そのノードのライセンスを解放します。必要に応じて、 解放されたライセンスを使用してその他のノードを保護できます。

以下の手順に従います。

- 1. コンソールにログインします。
- アクティベーションとライセンス]を選択します。
 アクティブ化とライセンス]ダイアログボックスが表示されます。
- 右ペインで、ドロップダウンリストから **ライセンスされたノード**]を選択します。
 ライセンスされたノードのリストが表示されます。

クティブ化とライセンス					
製品アクティベーション ライセンス管理					
の Arcserve UDP インストールの以下のライセンスを管理します。J さい。 Arcserve ポークリルを防く	アカウント全体の	ライセンス管理、オ・	-ダー履歴、およびオフ	イン アクティベーションについては、Arcserve ボータルにアクセス	LT(
Arcserve UDP ライセンス			Ŧ	ライセンスされたノード	
518228	合計	空き容量	ライセンスなし	/~№	ノードタイプ
Arcserve UDP v6.5 Premium Edition - Managed Capacity	1 TB	1 TB	容量		
				H 4 K-9 1 /1 > H &	デー效し
	追加		更新	解放	割り当て
				閉じる	

- 4. 表示されたリストからノードを選択し、 解放]をクリックします。
- 5. **アクティブ化とライセンス**]ダイアログボックスを閉じて、再度開きます。 ライセンスはノードから削除されます。

ライセンスの確認

ノードに適切なライセンスが適用されるかどうかを確認するには、ライセンスされた ノードに対してバックアップジョブを実行します。バックアップジョブが成功すると、ラ イセンスがノードに適用されます。

Arcserve UDP ライセンスを非アクティブ化 する方法

Arcserve 製品アクティベーションに使用される方式に基づいて、Arcserve 製品ライ センスをオンラインおよびオフラインで非アクティブ化できます。

注:

 サーバから Arcserve UDP をアンインストールする場合、すべてのライセンスは自動的には解放されません。別のサーバ上での今後のインストールでライセンスを使用できるようにするには、Arcserve UDP をアンインストールする前に製品を 非アクティブ化してください。

同じサーバ上に再インストールする場合、再インストール後に製品のライセン スが更新されます。再アクティブ化する必要はありません。非アクティブ化を実 行せずに Arcserve UDPをアンインストール済みで、別のサーバに再インストー ルする計画がある場合は、サポートに問い合わせてライセンスを非アクティブ 化し、今後のインストールで使用できるようにしてください。

Arcserve UDP のアクティブ化と非アクティブ化では、同じモードを使用する必要があります。たとえば、オフラインの非アクティブ化を実行するには、オフラインモードを使用してライセンスをアクティブ化している必要があります。

このセクションには、以下のトピックが含まれます。

- オンラインでの Arcserve UDP ライセンスの非アクティブ化
- オフラインでの Arcserve UDP ライセンスの非アクティブ化

オンラインでの Arcserve UDP ライセンスの非アクティブ 化

重要:Arcserve 製品のオンラインでのライセンスの非アクティブ化は、アクティブ化を オンライン方式を使用して行った場合にのみ実行できます。

以下の手順に従います。

- 1. Arcserve UDP コンソールにログインします。
- 2. **[ヘルプ**]をクリックし、 **アクティベーションとライセンス**]を選択します。

アクティブ化とライセンス]ダイアログボックスが表示されます。

製品アクティベーション ライセンス	管理	
使いの Arcserve 製品はアクティブ化されています。		
報を変更するには、以下の情報を編集して「更新」を	クリックします。電子メールアドレスが変更された場合は、1時間になれば新しいアドレス宛てに確認の電子メールが送信されます。	
* は必須フィールドを示しています		
* 電子メール アドレス	User@XYZ.com	
✓ Arcserve の製品向」 してください。	上ブログラムに登録して、将来の Arcserve 製品の開発を支援します。詳細については、Arcserve のブライバシー ポルシーを参照	
更新 非アクティブ化		

3. **非アクティブ化**]をクリックします。

Arcserve UDP の非アクティブ化]確認ダイアログボックスが表示されます。

Arcserve UDP の非アクティブ化								
1	Arcserve UDP を非 された製品がすべて ンストールで使用で	ドアクティブ化する 非アクティブになり きるようになります	と、この UDP の ほす。ライセンス 「。続行しますか?	インストールを通してライセンス はすべて解放され、以降のイ				
(はい) いいえ								

4. [はい]をクリックします。

Arcserve 製品コンソールサーバからすべてのライセンスが解放され、今後使用できるようになります。
オフラインでの Arcserve UDP ライセンスの非アクティブ 化

重要:Arcserve 製品のオフラインでのライセンスの非アクティブ化は、アクティブ化を オフライン方式を使用して行った場合にのみ実行できます。

以下の手順に従います。

- 1. Arcserve UDP コンソールにログインします。
- アクティベーションとライセンス]を選択します。
- 3. オフラインで非アクティブ化]をクリックします。

確認のダイアログボックスが表示されます。

arcserve	unified data protection	lministrador *	A\$\$ -
Baland P. DJ 7	79717Rとうイセンス 🕿	×	_
<u>999714-F</u> 99-X	製品アリティペーション ライセンス管理		
第回のパッシアップステータス すべてのノード	2015 10 Accesses 2012 1975 (712-2111) 14.		•
	19時後を定ちるには、以下の時間を編集してした時、センジンはす。電子メールアドレムの定定された時日は、1時間以外に新しいアドレスをとし間200電子メールが2018されます。 ・(注注)着ワールを充しています		
	s ∰7.5-% 7FU2. Nigenflorcere con		
	第. Access 075(10-100)-(3階3)、製品に上すのういへの参加を考望します。		
	Ancesserv UBP の田アクティブ後、 クロースの PUT PUT	A 4A 3A 2 46 2016 2016 20	A 1.A nő 2016
アシュアードリカバリラ	Bo Cot	存期間	
●一款 ま2前			
末 定義 末行み		6 州月 。約古い	東行し 4 い
		380000	
	間にる へいブ		

注: オンライン方式を使用して製品がアクティブ化された場合は、確認のダイアロ グボックスの代わりに、以下のメッセージを受け取ります。

登録していただき、あり扱うございました。製品アウティベーション先完了するには、下記のアドレスに送信された確認用電子メールに記載されているリングを少りつしてください、製品ライセンスをアウティブルすること ができません。インターネットに接続していることを確認してください。

4. 確認のダイアログボックスで **[はい**]をクリックして、オフラインで非アクティブ化しま す。

offline.arc ファイルは、以下の場所に保存されています。

C:\Program Files\Arcserve\Unified Data Protection\Management\Configuration

5. オフライン アクティベーション プロセスで使 用したものと同じ <u>URL</u> にログインし、 offline.arc ファイルをアップロードします。

次のポップアップメッセージが表示されます。

お使いの製品が正常に非アクティブ化されました。

注:使用するブラウザの種類によって、画面に表示されるポップアップメッセージの 位置が変わる場合があります。

した。 「「「「」」」」「「」」」」」「「」」」」」 「「」」」」」」」「「」」」」」」	
ОК	
Arcserve 製品のオフライン アクティベーションのページです。オフラインで製品をアクティブ化 するには、offline.arc ファイルを保存して、オフライン アクティベーション ファイルをアップロ ードしてください。	
Offline.arcファイルをここに置いてください	
offline.arc (0.73 kB)	

Arcserve UDP コンソールで非アクティブ化されたライセンスを確認するには、 アク ティベーションとライセンス]ウィンドウに移動し、 製品 アクティベーション]タブを表示します。

Arcserve UDP のライセンスをアップグレードする方法

Arcserve では、新しいバージョンが利用可能な場合にArcserve 製品のライセンスをアップグレードできます。

すでにアクティブ化されている Arcserve UDP 8.x または 9.x から Arcserve UDP 10.0 にアップグレードできます。

以下の手順に従います。

1. 新しいライセンス証明書をリクエストするには、「<u>Arcserve UDP の無償(FOC)</u> アップグレード」を参照してください

注:

- アクティブなメンテナンス期間内にのみリクエストが可能です。
- FOC (無償) ライセンス証明書を受け取った後は、製品の新規ライセンスアクティベーションは必要ありません。
- アップグレードされた製品バージョンに対応する新しいライセンス証明書を追加します。追加する方法の詳細については、「<u>オーダーの追加</u>」を参照してください。

アップグレードされたサーバに関連付けられている既存のライセンスプールに コンテンツを割り当てることができます。

1つ以上のサーバにライセンスを割り当てることができます。

1つのサーバへのライセンスの割り当て:「オーダーの追加」の手順3 を実行して、アップグレードしたサーバに関連付けられたライセンス プール名を選択します。

下記の図で、ライセンスプール「test」はサーバ「WIN」に関連付けられており、このサーバは最新バージョンにアップグレードされています。

C	arcserve [®] License Portal							
力	トーム	オフライン	ィアクティブ化	オンライ	(ン アクティブ化	使用履歴	オーダー履り	歴 キーのダウンロート
以下	以下からサーバを選択して、オーダー詳細を追加する							
✓ サーバ名 ▲		ライセンス プール名			アップロード日			
~	✓ win_		test			2017-11-20 20:40:57.0		

複数のサーバ上でのライセンスの割り当て:「オーダーの追加」の手順 3 で、最初にライセンスをデフォルトプールに割り当てます。次に、それ ぞれのライセンスプールを変更して、必要な数の新しいライセンスを 追加します。

注: サーバは、異なるライセンスプールまたは異なるユーザのいずれかに属することができます。

3. 以下のいずれかの手順を実行して、サーバ用に追加されたライセンスを確認します。

- オンラインモード アップグレードされたコンソールの ライセンス管理]
 タブで更新]をクリックします。
- オフラインモード 「<u>オーダーの追加</u>」の手順3の注に記載されている 手順に従います。

第5章: Arcserve Backup に対する Arcserve ライセンスの使用

関連する Arcserve ライセンスを使用するには、Arcserve Backup をアクティブ化する 必要があります。Arcserve Backup をアクティブ化した後、適格なライセンスがダウン ロードされ、Arcserve Backup サーバで使用可能になります。

このセクションには、以下のトピックが含まれます。

Arcserve Backup ライセンスをアクティブ化 する方法	
Arcserve Backup ライセンスを管理する方法	
Arcserve Backup ライセンスを非アクティブ化する方法	
Arcserve Backup のライセンスをアップグレードする方法	

Arcserve Backup ライセンスをアクティブ化 する方法

重要:このプロセスは、Arcserve Backup r17.5 以降でのみ使用できます。

Arcserve Backup の古いバージョンのエージェントをアクティブ化するには、「<u>以前の</u> バージョンのエージェントに Arcserve Backup ライセンスを適用する方法」を参照し てください。

Arcserve では、インストール後に Arcserve Backup をアクティブ化 できます。インストール後、Backup コンソールから **ArcserveArcserve 製品 アクティベーション**]オプションに直接アクセスできます。

注:

- Arcserve では、ノード名、IP アドレス、ログイン認証情報、ドメイン名、ネット ワーク名など、個人または会社の重要な情報を収集することはありません。
- Arcserve 製品のアクティブ化のプロセスは、スタンドアロンエージェントには適用されません。
- アクティベーション後、ライセンスの割り当てや解放を行うことができます。

詳細については、「Arcserve ライセンスの管理」を参照してください。

このセクションには、以下のトピックが含まれます。

- オンラインでの Arcserve Backup ライセンスのアクティブ化
- オフラインでの Arcserve Backup ライセンスのアクティブ化
- ライセンスアクティベーションにおけるユーザの詳細の更新
- 以前のバージョンのエージェントに Arcserve Backup ライセンスを適用する方
 法

オンラインでの Arcserve Backup ライセンスのアクティブ 化

重要:このプロセスは、Arcserve Backup r17.5 以降でのみ使用できます。

Arcserve Backup の古いバージョンのエージェントをアクティブ化するには、「<u>以前の</u> バージョンのエージェントに Arcserve Backup ライセンスを適用する方法」を参照し てください。

Arcserve Backup を Arcserve Backup マネージャからオンラインでアクティブ化 すること ができます。

注: Arcserve Backup がアクティブでない場合は、右上隅にメッセージが表示されます。

以下の手順に従います。

- 1. Arcserve Backup マネージャにログインします。
- 2. **[ヘルプ**]をクリックします。

ਜ Arcserve Backup - (木ー仏)			- 🗆 X
😚 ファイル(F) ୨イック ス タート(Q) 🕴	表示(V) ウィンドウ(W)	ヘルプ(H)	- 8 ×
😚 🌡 🗇 — 🛛 т х	0000	目次(C)	
クイックスタート 🔹	arcse	関連する項目の表示(T) F1 Arcserve Backup マニュアル(D)	む思いの Accesse Backap はアクライブ化されていません。アクライブ化 メ メ メ
<u>297 27-92</u> <u>177777</u>	デフォルトサー	ラボートへの登録(E) テクニカル サポートへのアクセス(S)	1/99/29-1
🙀 <u>7-717</u>	ドメインコ	トレーニング(R)	
🖓 <u>Uzr7</u>	フーザ系:	5イプチャット(V)	
😡 <u>サーバ管理</u>	デフォルトサーバ	チュートリプル(F)	「バックアップショブの設定とサブミットを行います。
Dashboard		Arcserve 製品のアクティブ化(A) 7 トライブルの延長	 アーカイブマネージャ アーカイブッヨブの協定とサブミットを行います。
モニタとレポート	Dashboar	バージョン論業(A) d Infrastructure Visualization	リストアマネージャ リストアショブの設定とサブミットを行います。
保護と回復 章 世	テクニカル サポ	->	● <u>サーバ管理</u> Arciente サービスを管理します。
	Arcsen 最新のデ す。	ve Backup ホー <u>ム ページ</u> 一夕保護ソリューションについて詳しく説明しま	Dashboard パックアップインプラストラクチャルよび SRM (Storage Resource Management) 専奏に面する体験を表示します。
展歴	र् छत्। ज्रान्त	<u>の紹介</u> メンテナンス プログラムと内容について説明し	Infrastructure Visualization ネットワークルのマシン、サーバ、EatUデバイスの場所を表示します。
	£9.		モニタとレポート
	रि मिमी- I	<u>への登録</u> e サポートのオンライン登録です。	保護と回復 日 音班
	र् <u>ह</u> ज्राह्य	カル サポートへのアクセス に算単にアクセスできます。	2-74974
	517	チャット	

ドロップダウンリストに複数のオプションが表示されます。

3. **ヘルプ**]ドロップダウン リスト のオプションで、 Arcserve 製品 アクティベーション]をクリックします。

Arcserve 製品のアクティブ化		×
この Arcserve 知品はアクティブ化されていま	τ μ λ.	
下記の情報を入力して [アクティブ化] をり れます。このメールが届くまでに最大 1 時間	リックすると、アクティブ(ヒのプロセスが増加らします。アクティブ(ヒのリンクが 初かることがあります。	息子メールで送信さ
リンクをクリックして Arcserve Backup をアク 存のボータル アカウントがない場合は、新し	フティブ化し、オーダーのライセンスをボータルに追加します。電子メール) ハアカウントが作成されます。	Pドレスに対応する既
* は必須フィールドを示します		
*電子メール アドレス		
名前		
会社		
電話番号		
*Order Id		
(?) *Fulfillment Number		
✓ Arcserve の製品向上ブログラムに登録 詳細については、次を参照してください。	して、将来の Arcserve の製品開発を支援します。 <u>Arcserve のプライバシー ポリシー</u>	
☑ Arcserve がアクティブ化プロセスの一環	として <u>マシン/固有データ</u> を収集することに同意します。	
アクティブ(ヒ(A) 非アクティブ(ヒ(D)) 閉じる(>) ヘルプ(H)

4. **Arcserve 製品アクティベーション**]ダイアログボックスで、以下の詳細を入 力します。

電子メールアドレス

電子メールアドレスを指定します。

注:この電子メールアドレスに確認用電子メールが送信されます。

名前

名前を指定します。

会社名

会社名を指定します。

電話番号

電話番号を以下の形式で指定します:

国コード - 電話番号。例: 000-1122334455

オーダー ID

Order ID を指定します。

注: Order ID は、Arcserve Backup のダウンロードまたは購入後に受信した電子メールに記載されています。

フルフィルメント番号

Fulfillment Number を指定します。

注: Fulfillment Number は、Arcserve Backup のダウンロードまたは購入 後に受信した電子メールに記載されています。 **重要:** Arcserve がアクティベーション プロセスの中 でマシン固有 のデータを 収集 することに同意します。]オプションをオンにするまで、製品 のライセンス またはアクティベーションは行われません。

- 5. **アクティブ化**]をクリックします。
- 6. 確認メッセージで **(DK**)をクリックします。
 アクティベーション リンクが電子メールで送信されます。
- 7. Arcserve からの登録メールを参照できる電子メールを確認します。
- 8. その電子メールから、アクティベーション用のリンクをクリックします。

以前 Arcserve Backup のライセンス アクティベーションを実行している場合 (既存のユーザ)、下記の手順 11 に移動します。

Arcserve Backup の新規ユーザへの注意:受信した電子メールから アクティブ化]オプションをクリックすると、ライセンスアクティベーションが正常に完了し、アクティベーションに使用されるサーバにすべてのライセンス数が割り当てられます。ただし、アクティベーション用の電子メールに記載されている 複数のサーバへのライセンスの詳細な割り当てオプションを選択する場合、下記の手順が適用されます。

Arcserve の登録ページが表示され、ユーザの電子メールがすでに入力された状態で **{パスワードの作成**]ダイアログボックスが表示されます。

注: アクティベーションを完了するには、このリンクでArcserve ライセンスポータルのプロファイルを作成する必要があります。プロファイルを作成するには、 パスワードを入力し、ライセンスプールを1つ作成する必要があります。

- 9. **{パスワードの作成**]ダイアログボックスで、Arcserve ライセンスポータルのプ ロファイルを作成するために希望のパスワードを入力します。
- 10. 保存]をクリックします。

ライセンス プール]ダイアログ ボックスが表示されます。

11. ライセンス プールの名前を指定し、プールに含めるライセンスの数を指定します。

注:必要に応じて、後でライセンスプールにさらにライセンスを追加できます。

保存]をクリックして、ライセンス アクティベーション プロセスを完了します。
 Arcserve ライセンス ポータルのログイン ページが開きます。ポータルにログインして、必要に応じて Arcserve 製品のライセンスを管理できます。

Arcserve Backup ライセンスがアクティブ化されました。これで、アクティブ化されたライセンスを確認できます。

Arcserve Backup ライセンスの確認

アクティブ化されたライセンスのステータスを確認できます。

以下の手順に従います。

- 1. Arcserve Backup マネージャにログインします。
- 2. コンソールから **ヘルプ**]をクリックします。
- 3. 表示される ヘルプ]オプションで、 バージョン情報]をクリックします。
- 4. (バージョン情報]で、 ライセンスの管理]をクリックします。

アクティブ化されたライセンスを表示できます。

たとえば、少なくとも1つのバックアップを実行した後に、ベースライセンス数が **ライ** センスの管理]の下に表示されます。同様に、テープライブラリへのバックアップで は、Tape Library Option のライセンス数のみが **ライセンスの管理**]の下に表示され ます。

オフラインでの Arcserve Backup ライセンスのアクティブ 化

重要:このプロセスは、Arcserve Backup r17.5 以降でのみ使用できます。

オンラインでない場合でも、Arcserve Backup をアクティブ化することができます。オ フラインの場所から Arcserve 製品を使用する場合は、オフライン アクティベーション 方式に自動的にリダイレクトされます。

オフライン アクティベーションは、 **Arcserve 製品 アクティベーション**] ウィンドウで **ア** クティブ化]をクリックすると開始されます。Arcserve Backup は、オフライン アクティ ベーション方式が要求されたことを検知し、オフライン アクティベーションの実行を 支援します。

注: 1 つのマシンでオフライン アクティベーション プロセスを完了 するには、別のマシンでインターネット にアクセスする必要 があります。

以下の手順に従います。

- 1. Arcserve Backup マネージャにログインします。
- 2. Arcserve Backup マネージャの ヘルプ をクリックします。



ドロップダウンリストに複数のオプションが表示されます。

3. **(ヘルプ**)ドロップダウン リストのオプションで、 **(Arcserve 製品 アクティベーション**)をク リックします。

Arcserve 製品アクティベーション]ダイアログボックスが開きます。

Arcserve 製品のアクティブ化		×		
この Arcserve 製品はアクティブ化されていません	6			
下記の情報を入力して [アクティブ化] をクリック れます。このメールが届くまでに最大 1 時間が	フすると、アクティブ化のプロセスが開始します。アクティブ化のリンクが電子メールで送信 かることがあります。	č		
リンクをクリックして Aroserve Backup をアクティブ化し、オーダーのライセンスをボータルにご意加します。電子メール アドレスに対応する既 存のボータル アカウントがない場合は、新しいアカウントが作成されます。				
* は必須フィールドを示します				
*電子メール アドレス	1			
名前				
会社				
電話番号				
*Order Id				
Pulfillment Number				
✓ Arcserve の製品向上プログラムに登録して 詳細については、次を参照してください。	、将来の Arcserve の製品開発を支援します。 Arcserve のプライバシー ポリシー			
☑ Arcserve がアクティブ化ブロセスの一環とし	て <u>マシン固有データ</u> を収集することに同意します。			
アクティブ化(A) 非アクティブ化(D)	閉じる(C) ヘルプ(H)			

4. **Arcserve 製品 アクティベーション**]ダイアログ ボックスで、以下の詳細を入力しま す。

電子メールアドレス

電子メールアドレスを指定します。

注:この電子メールアドレスに確認用電子メールが送信されます。

名前

名前を指定します。

会社名

会社名を指定します。

電話番号

電話番号を以下の形式で指定します:

国コード-電話番号。例:000-1122334455

Order ID

Order ID を指定します。

注: Arcserve Backup をダウンロードまたは購入すると、電子メールで Order ID を受け取ります。

Fulfillment Number

Fulfillment Number を指定します。

Arcserve Backup をダウンロードまたは購入すると、電子メールで Fulfillment Number が送信されます。

5. **アクティブ化**]をクリックします。

Arcserve オフライン アクティベーションのウィンドウが開きます。

6. 保存]をクリックします。

offline.arc ファイルは、以下の場所に保存されています。

C:\Program Files (x86)\CA\ARCserve Backup\

重要: Arcserve がアクティベーション プロセスの中 でマシン固有のデータを収集することに同意します。]オプションをオンにするまで、製品のライセンスまたはアクティベーションは行われません。

- 7. オンラインマシンで次の手順に従います。
 - a. インターネットにアクセスできるマシンに offline.arc ファイルをコピーし、同じマシンで次の URL を開きます。

https://www.arcserve-register.com/AERPEndUserPortal/index.html#/

Arcserve ライセンス ポータルが開きます。

a	rcserve" ligense portal
٤	
a	
	新規登録 ログイン
	パスワードを忘れた場合? 作成
	<u> </u>
オフライン モート	・ でのアクティブ化排アクティブ化 マニュアル よく寄せられる質問

b. ログインページで **オフライン モードでのアクティブ化/非アクティブ化**]をクリックします。

オフラインアクティベーションのページが開きます。

Arcserve	夏品のオフライン アクティベーションのベージです。オフラインで製品をアクティブ化
するには、 ードしてく	offline.arc ファイルを保存して、オフライン アクティベーション ファイルをアップロ ださい。
	Offline.arcファイルをここに置いてください

c. 保存した offline.arc ファイルをオフライン アクティベーションのページにドラッグ アンドドロップします。

正常にアップロードされると、アップロード]ボタンが表示されます。

d. **アップロード**]をクリックします。

次のポップアップメッセージが表示されます。

注:使用するブラウザの種類によって、画面に表示されるポップアップメッセージの位置が変わる場合があります。



- e. アクティベーションに指定した電子メールアドレスを開きます。 Arcserve 登録の電子メールを確認できます。
- f. その電子メールから、アクティベーション用のリンクをクリックします。
 Arcserve の登録ページが開きます。ユーザの電子メールがすでに入力された状態で 【ペスワードの作成】ダイアログボックスが表示されます。
 注: アクティベーションを完了するには、このリンクで Arcserve ライセンスポー

注、アウティベーションを元」するには、このワンクでArcserve ライセンスホー タルのプロファイルを作成する必要があります。プロファイルを作成するには、 パスワードを入力し、ライセンスプールを1つ作成する必要があります。

g. **{パスワードの作成**]ダイアログボックスで、希望のパスワードを入力し、保存]をクリックします。

ライセンス プール]ダイアログ ボックスが表示されます。

ライセンスプールの作成

以下のプールに割り当てるライセンスをデフォルト ライセンス プールから選択してください。



製品名単位 🗸 🗸

■ 製品 ▲	Fulfillment N	単位	Total Quantit	残り	新しいプール	
Arcserve UDP v6.5 Premium Plus Edit						1
	12345678	<u> </u>	2	2	2	I
	12345678	ソケ	2	2	2	×
					保存 閉し	ර්න

- h. 次の操作を実行してライセンスプールを作成し、 保存]をクリックします。 重要:ライセンスプールを作成しない場合、マシンにライセンスは表示され ません。
 - ライセンスプールの名前を入力します。
 - プールに追加するライセンスの数量を入力します。

注:必要に応じて、後でライセンスプールにさらにライセンスを追加できます。

a	rcserve" license portal
1	
a	
	新規登録 ログイン
	パスワードを忘れた場合? 作成
オフライン モー	ドでのアクティブ化非アクティブ化 マニュアル よく寄せられる質問

i. 登録に使用したものと同じ資格情報を使用して Arcserve ライセンス ポータ ルにログインします。

Arcserve ライセンス ポータルのホーム ページが表示されます。

- j. ホームページの **オフライン アクティブ化**]をクリックします。 正常にアクティブ化されると、 オフライン アクティブ化]ボタンが表示されま す。
- k. 製品一覧から製品名を選択し、**ダウンロード**]をクリックします。 ativation.arc ファイルがマシンにダウンロードされます。
- 1. activation.arc ファイルに移動し、現在のマシンからオフラインマシンの次のパスにファイルをコピーします。

C:\Program Files (x86)\CA\ARCserve Backup\

オフライン マシンの Arcserve バックアップ マネージャで [ヘルプ]ドロップダウン リストの [Arcserve Backup のバージョン情報]をクリックします。

Arcserve Backup のバージョン情報]ウィンドウが開きます。

パージョン情報	X
	arcserve
	Assured recovery-
	Arcserve Backup
	r17.5 SP1 (ビルド 8021) 現在、この製品はライセンスされていません。 Copyright (c) 2018 Arcserve (USA), LLC. All rights reserved. No unauthorized copying or distribution is permitted.
	<u>エンドューザ使用許諾契約書を表示</u>
	警告:本コンピュータ プログラムは、著作権法および著作権に関する国際条約によって 保護されています。本プログラムの全部または一部を無断で複製したり、無断で複製 物を頒布すると、民事罰および刑事罰の対象となり、法律で許可される最大の範囲 において起訴されます。
	システム情報(S) オンライン サポート(N)
	ライセンスの追加/表示(L) ライセンスの管理(M) OK(O)

9. **ライセンスの管理**]をクリックします。

「ライセンス管理」ウィンドウが開きます。

注: アクティブ化されたライセンスを表示するには、少なくとも1つのバックアップ ジョブを送信する必要があります。

ライセンス管理						Х	
マシンからライセンスを解放するには、ライセンスをかりックしてから目的のマシンをクリアしてください。							
ライセンス ステータス(L):							
コンボーネント名	バージョン	アクティブなライセン	利用可能なライセ	ライセンス総数	必要なライセンス数 (最		
Arcserve Backup	17.5	1	0	0	1		
Agent for Open Files for Virtual Machin	17.5	1	0	0	1		
ライセンスされているマシン(M):							
✓ I ARCW2016JHV1							
すべて選択(S) すべてクリア(C) 更新	(R)						
			OK	キャンセル	適用(A) へルプ(H)	1	

10. 更新]をクリックして、アクティブ化されたライセンスを表示します。

オフライン方式を使用した Arcserve Backup ライセンスのアクティブ化が完了しました。

ライセンスアクティベーションのユーザの詳細を更新する方法

アクティベーション中に入力した電子メール ID を更新することができます。 注:オンライン アクティブ化についてのみ電子メール ID を更新することができます。

- 1. Arcserve Backup マネージャにログインします。
- 2. **ヘルプ**]をクリックし、 Arcserve 製品 アクティベーション]を選択します。
- 3. **Arcserve 製品 アクティベーション**]ダイアログ ボックスが開き、現在の電子メール アドレスが表示されます。

Arcserve Product Activation
Your Arcserve Product has been activated To change your information edit it below and click update. If email address is changed. A verification email will be sent to the new address
* indicates a required field
*Email Address User@gmail.com
☑ I want to enroll in Arcserve's Product improvement Program, helping to shape the future of Arcserve's products. For more information, see Arcserve's Privacy Policy.
Update Deactivate Close Help

- 電子メールアドレスを置き換えて、 更新]をクリックします。
 ポップアップメッセージに、更新した情報の確認が表示されます。
- 5. **[DK**]をクリックします。

注:入力した電子メールアドレスは、Arcserveからのすべての情報のやり取りに使用されます。

以前のバージョンのエージェントへの Arcserve Backup ライセンスの適用

Arcserve Backup マネージャは、以前のバージョンのエージェントに対するライセンスの適用をサポートしていません。

以下の手順で25桁のライセンスキーを指定することで、以前のバージョンのエー ジェントのライセンスを取得できます。

例:

r17.0 クライアント エージェント または r16.5 UNIX エージェントに対して r17.5 バー ジョンからライセンスを適用するには、次の場所にある CALicnse.exe を実行する必 要があります。

C:\Program Files (x86)\Arcserve \SharedComponents \CA_LIC\CALicnse.exe

以下の手順に従います。

1. 次のパスに移動して CALicnse.exe を開きます。

C:\Program Files (x86)\Arcserve\SharedComponents\CA_LIC

[icense Verification Entry(ライセンス確認入力)]ダイアログボックスが表示 されます。

ライセンス確認エントリ	
ーコンポーネント	以下は、ライセンス取得済みのコンポーネントです。ユーザ数を増や す、または新規コンポーネントのライセンスを取得するには、新しいラ イセンス キーを入力してください。
コンポーネント名	ライセンス数
ライセンス キー(L): 	XXXXXX XXXXX XXXXX XXXXX XXXXXX XXXXXX 動(A) 0K(0) キャンセル(C) ヘルプ

2. 25桁のライセンスキーを入力し、 (DK)をクリックします。

注: ライセンスキーを取得するには、サポートにお問い合わせください。

以前のバージョンの Arcserve Backup エージェントに対して正常にライセンス が適用されました。

Arcserve Backup ライセンスを管理する方法

Arcserve を使用して、Arcserve Backup マネージャに追加されるすべての種類の バックアップソースノードのライセンスを一元管理できます。このライセンスモデルで は、ライセンスプール全体に含まれる事前に定義されたアクティブなライセンス権 限の数に基づいて、1つのライセンスがすべてのアプリケーションに提供されます。

Arcserve 製品では、すべてのリリースで SDK ライセンスがインストールされます。手動で再インストール、アップグレード、またはアンインストールできます。詳細については、「<u>ライセンス SDK をインストールおよびアンインストールする方法</u>」を参照して ください。

Arcserve Backup ライセンスを管理することで、ライセンスの割り当て、解放、および 確認を行うことができます。

利用可能なライセンスの合計数がなくなるまで、ライセンスプールからアクティブな ライセンスが新しいユーザごとに先着順で付与されます。アクティブなライセンスが すでにすべて使用中で、新しく追加されたサーバ用にライセンスをアクティブ化する 場合、ライセンスされたサーバの1つから手動でライセンスを解放し、その解放さ れたライセンスを、新しく追加されたサーバに割り当てる必要があります。

注:利用できるライセンスがない場合は、アクティビティログにエラーメッセージが 表示されます。

ライセンス権限は簡単に削除して他のサーバがライセンス権を適用できるようにす ることが可能です。Backup マネージャから、 ライセンスの管理]ダイアログボックス にアクセスし、各コンポーネントのアクティブなライセンス数を表示できます。 Arcserve Backup マネージャを使用して、適用されたライセンスを管理することもで きます。

この後の手順

- 前提条件の確認
- ライセンスの割り当て
- ノードからのライセンスの解放
- ライセンスの確認

前提条件の確認

ライセンスを管理するために以下の前提条件を満たしているかどうかを確認します。

- Arcserve Backup マネージャがインストールされていること。
- ライセンスをすでにアクティブ化していること。

ライセンスの割り当て

ライセンスは、製品のアクティベーション後に自動的に割り当てられます。ただし、 25桁のライセンスキーを使用して、Arcserve BackupマネージャからArcserve Backup ライセンスを割り当てることができます。

以下の手順に従います。

- 1. Arcserve Backup マネージャにログインします。
- 2. ヘルプ]メニューに移動し、バージョン情報]を選択します。
- 3. 【バージョン情報]ダイアログボックスで、 [Add/View Licenses (ライセンスの 追加/表示)]をクリックします。

ライセンスの確認		?	\times
コンポーネント			
以下のリスト中の各コンボーネントに対して、有数 たは ライセンスなしで使えるトライアル期間のみ してください。キーを入力するには、リストから行 択して適切なキーを入力します。コンボーネントこ り返します。	かなキーを入力す インストールする £意のコンポーネ ごとに同様のプロ	るか、ま 5かを選捕 ントを選捕 セスを繰	R
コンポーネント名	インストール	タイプ	^
📄 Arcserve Backup r17.5 Agent for Linux SAP R/3 for Oracle	トライアル(オ	-登録)	
📄 📄 Arcserve Backup r17.5 Agent for Open Files for Virtual Machin	・ トライアル(オ	-登録)	
📄 Arcserve Backup r17.5 Agent for Open Files on Windows	トライアル(オ	、 登録)	
📄 Arcserve Backup r17.5 Agent for SAP HANA	トライアル(オ	€登録)	
📄 Arcserve Backup r17.5 Agent for UNIX SAP R/3 for Oracle	トライアル(オ	-登録)	
Construction of the American State of American Construction of the	トニイ マロノヨ	-29-57-1	Ť
ライセンス キー:			
ライセンス キー	登録済み	۶.	
● トライアル版を使用(∀):			
○ ライセンス キーを使用(K):		追加	(A)
続行(T) 👌	Fャンセル(C)	ヘルブ	1

- 4. コンポーネント名を選択し、 **ライセンス キーを使用する**] チェック ボックスをオンにします。
- 5. ライセンスキーを入力し、続行]をクリックします。

Arcserve Backup マネージャから Arcserve Backup ライセンスが正常に割り当てられました。

ノードからのライセンスの解放

重要:このプロセスはコンポーネント ベースのライセンスに対してのみ適用されます。

ノード(マシン)を保護しない場合は、そのノードからライセンスを解放し、解放されたライセンスを使用して他のノードを保護します。

以下の手順に従います。

- 1. Arcserve Backup マネージャにログインします。
- 2. **トルプ**]をクリックし、 **バージョン情報**]を選択します。

 パージョン情報]ダイアログボックスが開きます。
- 3. このダイアログ ボックスで、 **ライセンスの管理**]をクリックします。

ライセンス管理]ダイアログボックスが表示されます。

イセンス管理						×
マシンからライセンスを解放するには、ライセンスを	りリックしてから	目的のマシンをクリアして	ください。			
ライセンス ステータス(L):						
コンボーネント名	バージョン	アクティブなライセン	利用可能なライセ	ライセンス総数	必要なライセンス数(最	
Arcserve Backup	17.5	1	0	0	1	
DMP NAS Option	17.5	1	0	0	1	
M B SAN						
すべて選択(S) すべてクリア(C) 更新	i(R)					
			OK	キャンセル	適用(A) ヘルプ(H)

- 4. **ライセンス管理**]で、必要な [icense Component Name (ライセンスコン ポーネント名)]を選択します。
- 5. **ライセンスされたマシン**]ペインで、マシンのチェックボックスをオフにします。

ライセンス管理						Х
マシンからライセンスを解放するには、ライセンスをク	リックしてから	目的のマシンをクリアして	ください。			
ライセンス ステータス(L):						
コンボーネント名	バージョン	アクティブなライセン	利用可能なライセ	ライセンス総数	必要なライセンス数(最	
Arcserve Backup	17.5	1	0	0	1	
NDMP NAS Option	17.5	1	0	0	1	
ライセンスされているマシン(M):						
SAN						
すべて選択(S) すべてクリア(C) 更新((R)					
			OK	キャンセル	適用(A) へルプ(H)	

ライセンスがそのノードから解放され、ライセンスプール内で使用可能になります。

(オプション) 解放されたライセンスを割り当てる場合は、別のノードでバック アップを実行すると自動的にライセンスが割り当てられます。

注: + 分なライセンスがない場合、 **ライセンスされたマシン**] ウィンドウに、ラ イセンスのないマシンが赤色のアイコンで表示されます。

ライセンスの確認

ノードに適切なライセンスが適用されるかどうかを確認するには、ライセンスされた ノードに対してバックアップジョブを実行します。バックアップジョブが成功すると、ラ イセンスがノードに適用されます。

Arcserve Backup ライセンスを非アクティブ化 する方法

Arcserve Backup アクティベーションに使用される方式に基づいて、Arcserve Backup ライセンスをオンラインおよびオフラインで非アクティブ化できます。

注:

- Arcserve Backup サーバをアンインストールする場合、すべてのライセンスは解放されません。今後のインストールでライセンスを使用できるようにするには、 Arcserve Backup サーバをアンインストールする前に製品を非アクティブ化してください。非アクティブ化せずに Arcserve Backup サーバをアンインストール済みの場合は、サポートに問い合わせて今後のインストールでライセンスを使用できるようにしてください。
- Arcserve Backup のアクティブ化と非アクティブ化では、同じモードを使用する 必要があります。たとえば、オフラインの非アクティブ化を実行するには、オフラ インモードを使用してライセンスをアクティブ化している必要があります。

このセクションには、以下のトピックが含まれます。

- オンラインでの Arcserve Backup ライセンスの非アクティブ化
- オフラインでの Arcserve Backup ライセンスの非アクティブ化

オンラインでの Arcserve Backup ライセンスの非アクティ ブ化

重要:Arcserve 製品のオンラインでのライセンスの非アクティブ化は、アクティブ化を オンライン方式を使用して行った場合にのみ実行できます。

以下の手順に従います。

- 1. コンソールにログインします。
- 2. **ヘルプ**]をクリックし、 Arcserve 製品 アクティベーション]を選択します。

Arcserve 製品アクティベーション]ダイアログボックスが開きます。

製品アクティブ化ライセンス管理		×
製品のアクティブ化はもう少しで完了です。 送信されたアクティブ化電子メールのリング アクティブ化メールを受け取るには、電子メー	シリックして製品アクティブ化を完了し、オーダーのライセンスを ッル アドレスを入力して [更新] をクリックしてください。	ボータルに追加します。新しい
* は必須フィールドを示します		
*電子メール アドレス	User@xyz.com	
名前		
会社		
電話番号		
*Order Id	123456	
*Fulfillment Number	12345678	
🗹 Arcserve のプライバシー ポリシー(ゴ	司意して Arcserve の製品向上ブログラムに参加する(I)	
トライアルの延長(E) 更新	非アクティブ化(D)	閉じる(C) ヘルプ(H)

3. **非アクティブ化**]をクリックします。

[Arcserve Backup の非アクティブ化] 確認ダイアログボックスが表示されます。

Arcserve Bac	kup	\times
۵ وه وه	Arcserve Backup を非アクティブ化すると、この Arcserve Backup のインストール を通してライセンスを付与された製品がすべて非アクティブ化されます。ライセンスは すべて解放され、以降のインストールで使用できるようになります。 続行しますか?	
	はい(Y) いいえ(N)	

4. [はい]をクリックします。

Arcserve Backup サーバからすべてのライセンスが解放され、今後使用できるようになります。

オフラインでの Arcserve Backup ライセンスの非アクティ ブ化

重要:Arcserve 製品のオフラインでのライセンスの非アクティブ化は、アクティブ化を オフライン方式を使用して行った場合にのみ実行できます。

以下の手順に従います。

- 1. Arcserve Backup マネージャにログインします。
- (トルプ)をクリックし、 (Arcserve 製品アクティベーション)を選択します。
 Arcserve 製品アクティベーション)ダイアログボックスが開きます。

製品アクティブ化ライセンス管理			×
製品のアクティブ化はもう少しで完了です。 送信されたアクティブ化電子メールのソング アクティブ化メールを受け取るには、電子メ	をクリックして製品アクティブ化を完 ール アドレスを入力して [更新] १	了し、オーダーのライセンスをボータルに追加し、 とクリックしてくだざい。	ます。新しい
* は必須フィールドを示します			
*電子メール アドレス	User@xyz.com		
名前			
会社			
電話番号			
*Order Id	123456		
*Fulfillment Number	12345678		
🗹 Arcserve のプライバシー ポリシー(ゴ	司意して Arcserve の製品向上	プログラムに参加する(1)	
トライアルの延長(E) 更新	非アクティブ化(D)	閉じる(C) /	ヘルプ(H)

3. **非アクティブ化**]をクリックします。

確認のダイアログボックスが表示されます。

製品アクティブ化ライセンス管理	×
製品のアクティブ化はもう少しで完了です。 送信されたアクティブ化電子メールのリンクをクリックして製品アクティブ化を完了し、オーダーのライセンスをボータル アクティブ化メールを受け取るには、電子メール アドレスを入力して [更新] をクリックしてください。	ご追加します。新しい
* は必須コンールドホテレキオ Arcserve Backup *電 名 名 のころイセンスを付与された製品がすべて非アクティブ化されます。ライセンスは すべて解放され、以降のインストールで使用できるようになります。続行しますか?	×
電子 *Op *Fulfillment Number 888888888 PArcserve のブライバシー ポリシー(に同意して Arcserve の製品向上ブログラムに参加する(D]
トライアルの延長(E) 更新 非アクティブ化(D) 閉じる	C) ヘルプ(H)

4. [はい]をクリックします。

offline.arc ファイルは、以下の場所に保存されています。

C:\Program Files (x86)\CA\ARCserve Backup

5. オフライン アクティベーション プロセスで使 用したものと同じ <u>URL</u> にログイン し、offline.arc ファイルをアップロードします。

注:使用するブラウザの種類によって、画面に表示されるポップアップメッセージの位置が変わる場合があります。



注: オンライン方式を使用して製品がアクティブ化された場合は、確認のダイアログボックスの代わりに、以下のメッセージが表示されます。

登録していただき、おり扱いございました。製品アウティベーションを完了するには、下記のアドレスに送信された確認用電子メールに記載されているリンクをクリックしてください。製品ライセンスをアクティブにすること ができません。インターネットに接続していることを確認してください。

Arcserve Backup マネージャで非アクティブ化されたライセンスを確認するには、 Arcserve 製品アクティベーション] ウィンドウに移動します。

Arcserve Backup のライセンスをアップグレードする方法

Arcserve では、新しいバージョンが利用可能な場合にArcserve 製品のライセンスをアップグレードできます。

すでにアクティブ化されているインストール済みの Arcserve Backup r17.5 から Arcserve Backup 18.0 にアップグレードできます。

以下の手順に従います。

- 1. Arcserve サポート ポータルにログインします。
- 2. 新しいライセンス証明書をリクエストします。

Arcserve では、製品のアップグレード用に無償のライセンス証明書が提供されています。詳細については、「<u>Arcserve Backup の無償(FOC) アップグレー</u> ド」を参照してください。 注:

- アクティブなメンテナンス期間内にのみリクエストが可能です。
- FOC (無償) ライセンス証明書を受け取った後は、製品の新規ライセンスアクティベーションは必要ありません。
- アップグレードされた製品バージョンに対応する新しいライセンス証明書を追加します。追加する方法の詳細については、「<u>オーダーの追加</u>」を参照してください。

アップグレードされたサーバに関連付けられている既存のライセンスプールに コンテンツを割り当てることができます。

- 1つ以上のサーバにライセンスを割り当てることができます。
 - 1つのサーバへのライセンスの割り当て:「オーダーの追加」の手順3 を実行して、アップグレードしたサーバに関連付けられたライセンス プール名を選択します。

下記の図で、ライセンスプール「test」はサーバ「WIN」に関連付けられており、このサーバは最新バージョンにアップグレードされています。

arcserve [®] LICENSE PORTAL							
ホ	ニーム オフライン アクティブ化	オンライ	イン アクティブ化	使用履歴	オーダー履歴	歴 キーのダウンロート	
以下:	からサーバを選択して、オーダー詳細を追加す	- る					
	サーバ名 ▲		ライセンス プール名			アップロード日	
~	WIN_		test			2017-11-20 20:40:57.0	

複数のサーバ上でのライセンスの割り当て:「オーダーの追加」の手順 3 で、最初にライセンスをデフォルト プールに割り当てます。次に、それ ぞれのライセンスプールを変更して、必要な数の新しいライセンスを 追加します。

注: サーバは、異なるライセンスプールまたは異なるユーザのいずれかに属することができます。

- 以下のいずれかの手順を実行して、サーバ用に追加されたライセンスを確認します。
 - オンラインモード アップグレードされたコンソールの ライセンス管理]
 タブで更新]をクリックします。
 - オフラインモード 「<u>オーダーの追加</u>」の手順3の注に記載されている 手順に従います。

第6章:スタンドアロンエージェントに対する Arcserve ラ イセンスの使用

このセクションには、スタンドアロン エージェント のライセンスに関 するプロセスの概要を示す以下のトピックが含まれます。

 スタンドアロン エージェント用の Arcserve ライセンス キーを生成する方法
 107

 製品向上プログラムの登録中に Arcserve のライセンスをスタンドアロン エージェン
 111

スタンドアロン エージェント 用の Arcserve ライセンス キーを生成する方法

Arcserve UDP では、Arcserve UDP コンソールを使用 せずにスタンドアロン エージェント(Arcserve UDP v6.5 Windows/Linux エージェント) のライセンス キーを生成 できます。

注: Arcserve ライセンスポータルへの登録がすでに済んでいる場合は、手順9に 直接進んでください。

以下の手順に従います。

- 1. Arcserve ライセンスポータルを開きます。
- 2. 新しい登録?]をクリックします。

【Register For Stand-alone Agents and RHA(スタンドアロンエージェントとRHA 用の登録)]ページが表示されます。

arcserve[®] LICENSE PORTAL

Register For Stand-alone Agents and RHA

Register For Arcserve UDP or Arcserve Backup

Register For Stand-alone Windows/Linux Agents of UDP and Arcserve RHA

3. *Register For Stand-alone Windows/Linux Agents of UDP v6.5 and Arcserve RHA(UDP v6.5 のスタンドアロン Windows/Linux エージェントとArcserve RHA 用の登録)*]オプションを選択します。

登録ウィンドウが開きます。

4. 必要な詳細を入力します。

名前

名前を指定します。

電子メールアドレス

電子メールアドレスを指定します。

注:この電子メールアドレスにアクティベーション電子メールが送信されます。

電話番号

電話番号を以下の形式で指定します:

国コード-電話番号。例:000-11XXXX4455

会社名

会社名を指定します。

Order ID

Order ID を指定します。

注: Arcserve UDP をダウンロードすると、電子メールで Order ID を受け取ります。

Fulfillment Number

Fulfillment Number を指定します。

注: Arcserve UDP をダウンロードすると、電子メールで Fulfillment Number を受け取ります。
- 5. 登録]をクリックします。
 登録が正常に終了した後、ポップアップメッセージが表示されます。
- 6. **(DK**]をクリックし、登録した電子メール ID に送信されたアクティベーション電子メールを確認します。

arcserve
Greetings from Arcserve!
Thank you for choosing Arcserve for your data protection needs. Please click on the Link to the Arcserve Portal to complete your registration and activate your account.
Best regards, Arcserve Team

7. 受信した電子メールから、アクティベーション用のリンクをクリックし、パスワードを変更します。

Email Address Password Confirm Password Save	arcserve [®] LICENSE PORTAL	
Password Confirm Password	Email Address	
Password Confirm Password Save		
Confirm Password Save	Password	
Save	Confirm Password	
Save		
	Save	

- 8. パスワードを入力して保存]をクリックします。
- 9. 登録されている資格情報で Arcserve ライセンスポータルにログインします。 Arcserve ライセンスポータルが開きます。
- 10. 作一の生成]をクリックします。

OME Offline Activation	Online Activation Usage	History Order History Generate K	lys.			
The Generate Key feature is only f	or stand-alone UDP Agents are NOT mar	naged by a UDP Console and for Arcserve RHA. Ar	cserve UDP receives licenses automatic	ally from the UDP Console, while Arcserve Backup re	ceives licenses from Arcserve Backup Manager.	
Product UDP Agent for Window	s • Product Wersion Select Vers	sion • Quantity select Quantity •	Generale Key			
Product	✓ Quantity	∨ Key	v	Product Version V	Creation Data V	
UCP Agent for Windows	3			65	2019-04-23	
UCP Agent for Windows	1			7.0	2019-04-22	

- 11. 製品名]から製品を1つ(UDP Agent for Windows または UDP Agent for Linux) 選択し、以下のいずれかの手順を実行します。
 - 1. 製品バージョン]から、選択した製品用に生成する必要があるライ センスキーのバージョンを選択します。
 - 2. 数]から、選択した製品用に生成する必要があるライセンスキーの 数を選択します。
 - 3. Generate Key(キーの生成)]をクリックします。

OME Offline	Activation Online Activ	tion Usage History	Order History	Generate Keys					
he Generate Kay fe	sture is only for stand-alone UDP	Agents are NOT managed by a	UDP Console and for Arc	serve RNA. Arcserve UDP recei	ves licenses automati	cally from the UDP Console, wh	ile Arcserve Bockup n	eceives licenses from Arcserve B	Backup Manager.
Product UOP Ag	ent for Windows • Product W	sion Selectivesion +	Quantity select Quar	Concolit Key					
Product	v	Guardity	Ý	Key	v	Product Version	×	Creation Date	¥
UCP Agent for Mindow		3				4.5		2219-04-23	
OP Apert for Itindow		1				7.0		2019-04-22	

指定された詳細でライセンスキーが正常に生成されました。

製品名]で選択した製品に基づいて、生成されたライセンスキーを使用してスタンドアロンエージェント(Arcserve UDP Windows/Linux エージェント)に ライセンスを適用できます。

製品向上プログラムの登録中にArcserveのライセンスをスタンドアロンエージェントに適用する方法

Arcserve UDP Agent v6.5 のインストール後に、コンソールからプログラム向上プログ ラムに登録することができます。登録することで、コンソールの使用状況の詳細や 統計情報を共有したり、Arcserve による自動収集を許可したりすることができる ようになり、製品のユーザビリティと機能を向上させることができます。

重要:Arcserve では、ノード名、IP アドレス、ログイン認証情報、ドメイン名、ネット ワーク名など、個人または会社の重要な情報を収集することはありません。

コンソールを登録していない場合は、以下の通知がコンソールの **メッセージ**]タブに表示されます。

お使いのArcserve Unified Data Protection がArcserve 製品向上プログラムに登録 されていません。Register. (登録してください。)

以下の手順に従います。

1. コンソールから ヘルプ]- 製品向上プログラム]をクリックします。

Arcserve 製品向上プログラム]ダイアログボックスが表示されます。

- 2. Arcserve 製品向上プログラムに参加する] チェックボックスを選択します。
- 3. 以下の詳細を指定し、確認用電子メールの送信]をクリックします。

名前

名前を指定します。

会社名

会社名を指定します。

電話番号

電話番号を以下の形式で指定します:

国コード - 電話番号。例: 000-1122334455

電子メールアドレス

電子メールアドレスを指定します。これは必須フィールドです。この電子メール アドレスに確認用電子メールが送信されます。

フルフィルメント番号

Fulfillment Number を指定します。Arcserve UDP をダウンロードする場合、電子メールでこの番号を受け取ります。

確認用電子メールが、 Arcserve 製品向上プログラム]ダイアログボックスに入力した電子メールアドレスに送信されます。

- 4. 電子メールのアカウントにログインし、受信した電子メールを開きます。
- 5. 電子メールに表示されている確認用リンクをクリックします。
- その電子メールから、アクティベーション用のリンクをクリックします。
 Arcserve の登録ページが表示され、ユーザの電子メールがすでに入力された状態で 【ペスワードの作成】ダイアログボックスが表示されます。
 注: アクティベーションを完了するには、このリンクで Arcserve ライセンスポータルの プロファイルを作成する必要があります。プロファイルを作成するには、パスワードを 入力し、ライセンスプールを1つ作成する必要があります。
- 7. **{パスワードの作成**]ダイアログボックスで、Arcserve ライセンスポータルのプロファイルを作成するために希望のパスワードを入力します。
- 8. 保存]をクリックします。

Arcserve ライセンス ポータルのログイン ページが開きます。 <u>掛ーダーの追加</u>]および <u>許一のダウンロード</u>]オプションを使用してスタンドアロン エージェント のライセンス を取得できます。

Arcserve UDP が正常に登録されました。

登録した後、 参加のキャンセル]ボタンが有効化されます。

登録をキャンセルするには、参加のキャンセル]をクリックします。

電子メールアドレスを更新するには、このトピックの上記の手順に従って、再度登録してください。

第6章: Arcserve - Continuous Availability、Live Migration、RHA 用の Arcserve ライセンスの生成

このセクションには、Arcserve - Continuous Availability、Live Migration、RHA 用のラ イセンスの生成に含まれるプロセスの概要を示す以下のトピックが含まれます。

<u>Arcserve Continuous Availability 用の Arcserve ライセンス キーを生成する方法</u>	113
<u>Arcserve Live Migration 用の Arcserve ライセンス キーを生成する方法</u>	. 117
<u>Arcserve RHA 18.0 SP1 用の Arcserve ライセンス キーを生成する方法</u>	122
Arcserve RHA 16.5 用の Arcserve ライセンス キーを生成する方法	. 127

Arcserve Continuous Availability 用の Arcserve ライセンス キーを生成する方法

Arcserve ライセンス ポータルでは、Arcserve - Continuous Availability、Live Migration、RHA 用のライセンス キーを生成できます。

注: Arcserve ライセンスポータルへの登録がすでに済んでいる場合は、手順9に 直接進んでください。

以下の手順に従います。

- 1. Arcserve ライセンスポータルを開きます。
- 2. 新しい登録?]をクリックします。

3. Arcserve - Continuous Availability、Live Mirgration、RHA またはスタンドア ロン UDP エージェントのライセンスを生成する]オプションを選択します。



登録]フォームが表示されます。

4. 必要な詳細を入力します。

名前

名前を指定します。

電子メールアドレス

電子メールアドレスを指定します。

注:この電子メールアドレスにアクティベーション電子メールが送信されます。

電話番号

電話番号を以下の形式で指定します:

国コード-電話番号。例:000-11XXXX4455

会社名

会社名を指定します。

Order ID

Order ID を指定します。

注: Arcserve UDP をダウンロードすると、電子メールで Order ID を受け取ります。

Fulfillment Number

Fulfillment Number を指定します。

注: Arcserve UDP をダウンロードすると、電子メールで Fulfillment Number を受け取ります。

5. 登録]をクリックします。

登録が正常に終了した後、ポップアップメッセージが表示されます。

(DK)をクリックし、登録した電子メールIDに送信されたアクティベーション電子メールを確認します。

arcserve[.]

or country in our Areserver
Thank you for choosing Arcserve for your data protection needs. Please click on the Link to the Arcserve Portal to complete your registration and activate your account.
Complete Registration

Best regards, Arcserve Team

7. 受信した電子メールから、アクティベーション用のリンクをクリックし、パスワードを変更します。

arcserve [®] LICENSE PORTAL	
Email Address	
Password	
Confirm Password	
Save	

- 8. パスワードを入力して保存]をクリックします。
- 9. 登録されている資格情報で<u>Arcserve ライセンスポータル</u>にログインします。 Arcserve ライセンスポータルが開きます。
- 10. 作一の生成]をクリックします。

注: Arcserve UDP Premium Plus エディションをインストールした場合、または Arcserve Continuous Availability オーダーがライセンス ポータルに追加された 場合にのみ、Arcserve Continuous Availability が 製品名]ドロップダウンリス トに表示されます。

→ C	sanbox-arcserve-register.com/AE	RPEndUserP	ortal/#/				0+ <u>†</u>	000
arcs	Serve [®] LICENSE P	ORTAL					▲ ⁰	na@arcserve.
IOME	Offline Activation Online A	ctivation	Usage History Or	der History	Generate Keys			
The General Backup rece	te Key feature is for Arcserve - Conti ive licenses automatically through or	nuous Availa nine or offin	bility, Live Migration, RHA, and e activation of the product.	i stand-alone UC	P Agents, which is NOT	managed by a UDP Co	nsole. Arcserve UD	P and Arcserve
Product You need	Arcserve Continuous Availability Select Product Arcserve RHA 16.5	• rate Key	Orders Select Order	• G	inerate Key			
< Lice	Arcserve Continuous Availability		Operating System - Quantity	Кеу			Creation	License End Date
Arcserve Live Migration UDP Agent for Windows UDP Agent for Linux ND Data								

11. 製品名]から Arcserve Continuous Availability を選択して、以下の手順を 実行します。

- a. オーダー]から、目的のオーダーを選択します。このページには、その オーダーに対して使用可能なライセンスのリストが表示されます。
- b. グリッドから必要なライセンスを選択します。

÷	\rightarrow (a sanbox-arcserve-register.co 	m/AERPEndUserPor	tal/#/				04 ģ	000
	ar	arcserve: License Portal Arman Arm							
	HOME	Offline Activation Onli	ne Activation	Usage History C	Order History	Generate Keys			
	The Generate Key feature is for Arcserve - Continuous Availability, Live Migration, RHA, and stand-alone UDP Agents, which is NOT managed by a UDP Console. Arcserve UDP and Arcserve Backup receive licenses automatically through online or offline activation of the product. Product Arcserve Continuous Availability Orders 474345 Concerds Key You need to select the license(s) and click Generate Key.								
		License Description		Operating System - Quantity	Кеу			Creation Date	License End Date
	~	Arcserve Content Distribution for Windows - Product plus 1 Year Enterprise Maintenan	- 1-50 Server Band Ice	Windows Enterprise - 2					Perpetual
		Arcserve Replication per Host License - Co Version Upgrade Product plus 1 Year Enter	ompetitive/Prior rprise Maintenance	Mutti Platform - 50					Perpetual

c. [Generate Key(キーの生成)]をクリックします。

÷	÷	C a sanbox-arcserve-regi	ster.com/AERPEndUserPo	etal/#/				0× ☆	0 0 0 1
С	Ir	cserve [.] III	CENSE PORTAL				ب ⁰⁰		a@arcserve.com+
н	OME	Offline Activation	Online Activation	Usage History Order	History	Generate Keys			
Ĩ	The G Backs	enerate Key feature is for Arcs/ p receive licenses automatically	erve - Continuous Availab y through online or offline	ility, Live Migration, RHA, and star activation of the product.	nd-alone UD	P Agents, which is NOT	managed by a UDP Cons	ole. Arcserve UDP	and Arcserve
	Product Anserve Continuous Availability								
		License Description		Operating System - Quantity	Кеу			Creation Date	License End Date
	*	Arcserve Content Distribution for W - Product plus 1 Year Enterprise Ma	Indows - 1-50 Server Band antenance	Windows Enterprise - 2					Perpetual
		Arcserve Replication per Host Licer Version Upgrade Product plus 1 Ye	nse - Competitive Prior ar Enterprise Maintenance	Multi Platform - 50					Perpetual

指定された詳細でライセンスキーが正常に生成されました。

注: 生成されたライセンス キーは Arcserve Continuous Availability で使用で きます。Arcserve Replication/High Availability 18.0 を備えたシステムは、 Arcserve Continuous Availability にアップグレードできます。詳細については、 <u>テクニカル サポート サイト</u>をご覧いただくか、<u>弊社までお問い合わせくださ</u>い。

Arcserve Live Migration 用の Arcserve ライセンスキー を生成する方法

Arcserve ライセンス ポータルでは、Arcserve - Continuous Availability、Live Migration、RHA 用のライセンス キーを生成できます。

注: Arcserve ライセンスポータルへの登録がすでに済んでいる場合は、手順9に 直接進んでください。

以下の手順に従います。

- 1. Arcserve ライセンスポータルを開きます。
- 2. 新しい登録?]をクリックします。

arcserve" LICENSE PORTAL	
1	
↔	
New Registration Log In	
Forgot Password? Create	

3. Arcserve - Continuous Availability、Live Mirgration、RHA またはスタンドア ロン UDP エージェントのライセンスを生成する]オプションを選択します。



登録]フォームが表示されます。

4. 必要な詳細を入力します。

名前

名前を指定します。

電子メールアドレス

電子メールアドレスを指定します。

注:この電子メールアドレスにアクティベーション電子メールが送信されます。

電話番号

電話番号を以下の形式で指定します:

国コード-電話番号。例:000-11XXXX4455

会社名

会社名を指定します。

Order ID

Order ID を指定します。

注: Arcserve UDP をダウンロードすると、電子メールで Order ID を受け取ります。

Fulfillment Number

Fulfillment Number を指定します。

注: Arcserve UDP をダウンロードすると、電子メールで Fulfillment Number を受け取ります。

5. 登録]をクリックします。

登録が正常に終了した後、ポップアップメッセージが表示されます。

(DK)をクリックし、登録した電子メール ID に送信されたアクティベーション電子メールを確認します。

arcserve
Greetings from Arcserve!
Thank you for choosing Arcserve for your data protection needs. Please click on the Link to the Arcserve Portal to complete your registration and activate your account.
Best regards, Arcserve Team

7. 受信した電子メールから、アクティベーション用のリンクをクリックし、パスワードを変更します。

Confirm Password
Email Address Password Confirm Password Save
Email Address Password Confirm Password Save
Password Confirm Password
Password Confirm Password
Confirm Password Save
Confirm Password
Save
Save
SATE .

- 8. パスワードを入力して保存]をクリックします。
- 9. 登録されている資格情報で<u>Arcserve ライセンスポータル</u>にログインします。 Arcserve ライセンスポータルが開きます。
- 10. 作一の生成]をクリックします。

注: Arcserve Live Migration オーダーがライセンス ポータルに追加された場合にのみ、Arcserve Live Migration が 製品名]ドロップダウン リストに表示されます。

orcs		ENSE POR	TAL							^ (na@arc	serve
IOME	Offline Activation	Online Acti	vation	Usage History	Order H	listory	Generate	Keys						
The Genera Backup rece	te Key feature is for Arcs eive licenses automatical	erve - Continuo y through online	us Availab e or offline	ility, Live Migration, Ri activation of the produ	IA, and stand	s-alone UC	DP Agents, which	h is NOT	managed by a	UDP Console	. Arcserve L	JDP	and Arcs	serve
Product	Arcserve Live Migration	, •]	Orders Select Ord	ler •	G	enerate Key							
Product You need	Arcserve Live Migration Select Product	, ,	rate Key.	Orders Select Ord	lor •	G	enerate Key							
Product You need	Arcserve Live Migration Select Product Arcserve RHA 16.5 Arcserve Continuous A	vailability	rate Key.	Orders Select Ord Operating System - Qu	lor * antity	G	enerate Key				Creatio	in	Licens End Da	se ate
Product You need	Arcserve Live Migration Select Product Arcserve RHA 16.5 Arcserve Continuous A Arcserve Live Migration	vailability	rate Key.	Orders Select Ord Operating System - Que	lor •	G	enerate Key				Creatio Date	n	Licens End Do	ie ate
Product (You need	Arcserve Live Migration Select Product Arcserve RHA 16.5 Arcserve Continuous A Arcserve Live Migration UDP Agent for Window	vailability	rate Key.	Orders Select Ord	er •	G G	erierate Køy				Creatio Date	'n	Licens End Di	ie ate

11. 製品名]から Live Migration を選択して、以下の手順を実行します。

- a. オーダー]から、目的のオーダーを選択します。このページには、その オーダーに対して使用可能なライセンスのリストが表示されます。
- b. グリッドから必要なライセンスを選択します。
- c. Generate Key(キーの生成)]をクリックします。

_	← →	C & sanbox-arcserve-reg	ister.com/AERPEndUserP	ortal/#/							04	¢	•	0	θ
	ar	cserve [.] I	CENSE PORTAL							▲ ⁰		,	na@i	rcserv	1.COF
	HOME	Offline Activation	Online Activation	Usage History	Order Histo	ory	Generate Keys								
	The G Backs	enerate Key feature is for Arc preceive licenses automatical	serve - Continuous Availa Ily through online or offlin	bility, Live Migration, RH e activation of the produ	A, and stand-alor ct.	ne UD	P Agents, which is NOT	l managed	by a UDP	Console. A	rcserve	UDP (and A	rcserve	
	Proc	need to select the license(s)	and click Generate Key	Orders 474333	•	Ge	nerate Key								
		License Description		Operating System - Qua	ntity Key	r					Creat Date	tion	Lice	Date	
		Arcserve Live Migration – Per OS	Instance (90 days)	Multi Platform - 5	K70	0					2019-	10-01	2011	0-12-30	

指定された詳細でライセンスキーが正常に生成されました。

Arcserve RHA 18.0 SP1 用の Arcserve ライセンスキー を生成する方法

Arcserve ライセンス ポータルでは、Arcserve - Continuous Availability、Live Migration、RHA 用のライセンス キーを生成できます。

注: Arcserve ライセンスポータルへの登録がすでに済んでいる場合は、手順9に 直接進んでください。

以下の手順に従います。

- 1. Arcserve ライセンスポータルを開きます。
- 2. 新しい登録?]をクリックします。



3. Arcserve - Continuous Availability、Live Mirgration、RHA またはスタンドア ロン UDP エージェントのライセンスを生成する]オプションを選択します。



登録ウィンドウが開きます。

4. 必要な詳細を入力します。

名前

名前を指定します。

電子メールアドレス

電子メールアドレスを指定します。

注: この電子メールアドレスにアクティベーション電子メールが送信されます。

電話番号

電話番号を以下の形式で指定します:

国コード-電話番号。例:000-11XXXX4455

会社名

会社名を指定します。

Order ID

Order ID を指定します。

注: Arcserve UDP をダウンロードすると、電子メールで Order ID を受け取ります。

Fulfillment Number

Fulfillment Number を指定します。

注: Arcserve UDP をダウンロードすると、電子メールで Fulfillment Number を受け取ります。

5. 登録]をクリックします。

登録が正常に終了した後、ポップアップメッセージが表示されます。

(DK)をクリックし、登録した電子メール ID に送信されたアクティベーション電子メールを確認します。

arcserve
Greetings from Arcserve! Thank you for choosing Arcserve for your data protection needs. Please click on the Link to the Arcserve Portal to complete your registration and activate your account.
Best regards, Arcserve Team

7. 受信した電子メールから、アクティベーション用のリンクをクリックし、パスワードを変更します。

arcserve [®] LICENSE PORTAL	
Email Address	
Password	
Confirm Password	
Save	

- 8. パスワードを入力して保存]をクリックします。
- 9. 登録されている資格情報で<u>Arcserve ライセンスポータル</u>にログインします。 Arcserve ライセンスポータルが開きます。
- 10. 作一の生成]をクリックします。

注: Arcserve UDP Premium Plus エディションをインストールした場合、または Arcserve RHA オーダーがライセンスポータルに追加された場合にのみ、 Arcserve RHA が 製品名]ドロップダウンリストに表示されます。

Prod	uet Arcserve RHA 18.0 • RHA Orders se select the License(s) and click on Generate Key for the license	5#5	Generate Key			
	Sku Description	Platform	Key	Quantit	Creation Date	License End Date
	Arcserve RHA 18.0 - Content Distribution for Windows - 1-50 Server Band - Product plus 1 Year Enterprise Maintenance	Windows Enterprise		2	2019-04-22	Perpetual

- 11. 製品名]から Arcserve RHA 18.0 を選択して、以下のいずれかの手順を実 行します。
 - 1. [HA オーダー] から必要なオーダーを選択すると、そのオーダーで利用可能なライセンスのリストが表示されます。
 - 2. グリッドから必要なライセンスを選択します。
 - 3. Generate Key(キーの生成)]をクリックします。

Prod	Not Arcsenve RHA * RHA Orders	•	Generate Key				
	Sku Description	Platform	Key	Quantity	Details	Creation Date	License End Date
	Arcserve RHA 18.0 - Replication for Windows Enterprise OS with Assured Recovery - Product plus 1 Year Enterprise Maintenance	Windows Enterprise		5000	0		2035-12-31

指定された詳細でライセンスキーが正常に生成されました。

Arcserve RHA 16.5 用の Arcserve ライセンス キーを生成する方法

Arcserve ライセンス ポータルでは、Arcserve - Continuous Availability、Live Migration、RHA 用のライセンス キーを生成できます。

注: Arcserve ライセンスポータルへの登録がすでに済んでいる場合は、手順9に 直接進んでください。

以下の手順に従います。

- 1. Arcserve ライセンスポータルを開きます。
- 2. 新しい登録?]をクリックします。

C	IRCSERVE" LICENSE PORTAL
1	
-	
	New Registration Log In
	Forgot Password? Create
	r signi control cicare

3. **Arcserve - Continuous Availability、Live Mirgration、RHA またはスタンドア** ロン UDP エージェントのライセンスを生成する]オプションを選択します。



登録]フォームが表示されます。

4. 必要な詳細を入力します。

名前

名前を指定します。

電子メールアドレス

電子メールアドレスを指定します。

注:この電子メールアドレスにアクティベーション電子メールが送信されます。

電話番号

電話番号を以下の形式で指定します:

国コード-電話番号。例:000-11XXXX4455

会社名

会社名を指定します。

Order ID

Order ID を指定します。

注: Arcserve UDP をダウンロードすると、電子メールで Order ID を受け取ります。

Fulfillment Number

Fulfillment Number を指定します。

注: Arcserve UDP をダウンロードすると、電子メールで Fulfillment Number を受け取ります。

5. 登録]をクリックします。

登録が正常に終了した後、ポップアップメッセージが表示されます。

(DK)をクリックし、登録した電子メール ID に送信されたアクティベーション電子メールを確認します。

arcserve
Greetings from Arcserve!
Thank you for choosing Arcserve for your data protection needs. Please click on the Link to the Arcserve Portal to complete your registration and activate your account.
Best regards, Arcserve Team

7. 受信した電子メールから、アクティベーション用のリンクをクリックし、パスワードを変更します。

arcserve [®] LICENSE PORTAL	
Email Address	
Password	
Confirm Password	
Save	

- 8. パスワードを入力して保存]をクリックします。
- 9. 登録されている資格情報で<u>Arcserve ライセンスポータル</u>にログインします。 Arcserve ライセンスポータルが開きます。
- 10. 作一の生成]をクリックします。

注: Arcserve UDP Premium Plus エディションをインストールした場合、または Arcserve RHA オーダーがライセンスポータルに追加された場合にのみ、 Arcserve RHA が 製品名]ドロップダウンリストに表示されます。

- 11. 製品名]から Arcserve RHA 16.5 を選択し、以下の手順を実行します。
 - 1. 数]から、選択した製品用に生成する必要があるライセンスキーの 数を選択します。
 - 2. Generate Key(キーの生成)]をクリックします。

arcs	serve [®] life	NSE POR	TAL						▲ ^{®®}		
OME	Offline Activation	Online Acti	vatio	h Usage History	Order History	Genera	te Ke	уз			
he Genera rcserve B	ate Key feature is for Arcserv ackup receive licenses autor	ve - Continuo matically thro	us Avi ugh o	ilability, Live Migration, RH line or offline activation of	A, and stand-alone U the product.	DP Agents, w	hich is	NOT managed by a l	IDP Co	nsole. Arcserve UDP	and
Product	Arcserve RHA 16.5)	Quantity select Quan	By •	enerate Key					
Product	Select Product		~	Key			~	Product Version	~	Creation Date	~
	Arcserve RHA 16.5										
	Arcserve Continuous Avai	ilability					_				
	Arcserve Live Migration										
	1100 Asset for Mindows				No Data						
	ODP Agent for Windows				INU LIGIO				_		

指定された詳細でライセンスキーが正常に生成されました。

生成されたライセンスキーを使用して、Arcserve RHA 16.5 にライセンスを適用できます。

第7章:ライセンス適用前のArcserve 製品の使用

このセクションには、以下のトピックが含まれます。

<u>トライアル版 Arcserve 製品の使用方法</u>	133
Arcserve UDP Workstation Free Edition について	. 144

トライアル版 Arcserve 製品の使用方法

このセクションには、以下のトピックが含まれます。

- <u>トライアル版 Arcserve UDP の延長</u>
- <u>トライアル版 Arcserve Backup の延長</u>
- Arcserve のトライアルの延長 Email Archiving

トライアル版 Arcserve UDP の延長

重要:製品のトライアル版は、1回だけ延長することができます。

Arcserve では、Arcserve UDP のトライアル期間を延長できます。トライアル期間の 最後に、延長をリクエストできます。

以下の手順に従います。

- 1. Arcserve UDP コンソールにログインします。
- アクティベーションとライセンス]を選択します。

 アクティベーションとライセンス]ダイアログボックスが表示されます。
- 3. **トライアルの延長**]タブをクリックします。

ウティベーションとライセンス						D
製品アクティベーション	ライセンス管理	トライアルの延長				
cserve UDP のお話しにさらに時間が	必要ですか?一度だけト	ライアルの延長をリウエストする	とができます。リウエストを送信す	るには[トライアルの延長]ポタンをクリックしま		
ミ[トライアルの延長]オプションはオフラ	イン モードでは利用でき	kt∕u.				
トライアルの延長						
					Parz	0.67
					INIT/2	15007

4. [ライアルの延長]ダイアログボックスから、 **トライアルの延長**]をクリックします。

ブラウザで [ライアルの延長のリクエスト]ページが開きます。

注: [ライアルの延長のリクエスト]ページが表示されない場合、ブラウザでポップアップがブロックされていないかどうかを確認します。

5. [ライアルの延長]登録ページで、以下の詳細を入力します。 注:*のついたフィールドは必須です。

arcserve" LICENSE PORTAL						
	トライアル延長リクエスト					
電子メール アドレス		連絡先の名前	j			
۳	Select Country, 国の選択		Ä			
連絡先電話番号						
0 デフォルト 徳卿 ● カスタマイズ系 3 ソースデー	ありの11B ソースデータ、30 日間全機鎖 → - クサイズ (TB) 物理ノード数	6のトライアル) Office 365 パックアップユー ザ 仮想ノード教				
	途対抗保 マネージャまたし を指定してくださ ヒント:45日間	&ひてその他の要件サポートについて記載し は Arserev パートナーと共にすてにプロジェ 20 急作可能な10 ソケット ライセンスを保してい プ <mark>ミット キャンセル</mark>	てください。Arsene アカウント クトに参加している場合は、担当者 います			

電子メールアドレス

電子メールアドレスを指定します。

注: この電子メールアドレスに確認用電子メールが送信されます。トラ イアル期間を延長するには、確認メールを開いて、リンクをクリックする必 要があります。

連絡先名(オプション)

名前を指定します。

玉

国の選択に基づいて、Arcserveは会社から承認する権限を識別します。

会社名(オプション)

会社名を指定します。

連絡先電話番号(オプション)

電話番号を以下の形式で指定します:

国コード-電話番号。例:000-1122334455

デフォルト(1TB のソースデータ制限がある、60日間の全機能トライアル)

1TB のデータ制限付きで 60 日間のデフォルト トライアルを有効化できます。カスタマイズされたトライアル延長要件については、 **カスタマイズ済** み] チェック ボックスをオンにします。

カスタマイズ済み

トライアル延長リクエストの要件に従って、下記のカスタマイズオプション を選択できます。

ソース データ サイズ(TB)

トライアル延長リクエストについて、必要なソースデータサイズをTBの 倍数で指定します。

Office 365 バックアップ ユーザ数

トライアル延長リクエストについて、必要な Office 365 バックアップ ユー ザ数を指定します。

x.物理ノードの場合

トライアル延長リクエストについて、必要な物理ノード数を指定します。

x.仮想ノードの数

トライアル延長リクエストについて、必要な物理ノード数を指定します。

追加情報

必要に応じて、追加情報を指定します。

6. **サブミット**]をクリックします。

承認のため、トライアルの延長のリクエストが送信されました。

Arcserve から確認メールが送信されます。

Arcserve から延長リクエストが承認される場合、アクティベーションリンクを 含んだ電子メールが Arcserve から送信されます。

7. 電子メールに記載されたリンクをクリックします。

Arcserve 製品のトライアル期間が延長されます。これで、アクティブ化された ライセンスを確認できます。

トライアル版 Arcserve Backup の延長

重要:製品のトライアル版は、1回だけ延長することができます。

Arcserve では、Arcserve Backup のトライアル期間をオンラインで延長できます。

以下の手順に従います。

- 1. Arcserve Backup マネージャにログインします。
- 2. ヘルプ]クリックして、トライアルの延長]を選択します。



トライアルの延長]ダイアログボックスが表示されます。トライアルの延長]ダイアログボックスから、トライアルの延長]をクリックします。

3. ブラウザで [ライアルの延長のリクエスト]ページが開きます。

注: [-ライアルの延長のリクエスト]ページが表示されない場合、ブラウザでポップ アップがブロックされていないかどうかを確認します。

4. [ライアルの延長]登録ページで、以下の詳細を入力します。
 注:*のついたフィールドは必須です。

	arcserve" LICENSE PORTAL				
	トラ	イアル延長リクエ	-21		
電子メール アドレス		連絡先の名前	Ĵ		
8	Select Country, 国の選択	✓ 会社?	à		
連絡先電話番号					
0 デフォルト (制限 ● カスタマイズ(第 ソースデー	lありの11日 ソースデータ、30日間全撮影の み ーダ サイズ (TB) 物理ノード教	Dトライアル) Office 365 バックアップユー 好 仮知ノード教			
	会加替報 マネーシャまたしよ を指定してよよ とント:45日間動 サブ	いてその他の要件サポートについて記載して voicene /「ートナーと共にすてにプロジェ・ 作可能な10 ソケット ライゼンスを探してい ミット キャンセル	てください。Arcsene アガウント クトに参加している場合は、担当者 います		

電子メールアドレス

電子メールアドレスを指定します。

注: この電子メールアドレスに確認用電子メールが送信されます。トライアル 期間を延長するには、確認メールを開いて、リンクをクリックする必要がありま す。

連絡先名(オプション)

名前を指定します。

玉

国の選択に基づいて、Arcserve は会社から承認する権限を識別します。

会社名(オプション)

会社名を指定します。

連絡先電話番号(オプション)

電話番号を以下の形式で指定します:

国コード-電話番号。例:000-1122334455

デフォルト(1TB のソース データ制限がある、60日間の全機能トライアル)

1TB のデータ制限付きで 60 日間のデフォルト トライアルを有効化できます。カ スタマイズされたトライアル延長要件については、**カスタマイズ済み**]チェック ボックスをオンにします。

カスタマイズ済み

トライアル延長リクエストの要件に従って、下記のカスタマイズオプションを選択できます。

ソース データ サイズ(TB)

トライアル延長リクエストについて、必要なソースデータサイズをTBの倍数 で指定します。

x.物理ノードの場合

トライアル延長リクエストについて、必要な物理ノード数を指定します。

x.仮想ノードの数

トライアル延長リクエストについて、必要な物理ノード数を指定します。

追加情報

必要に応じて、追加情報を指定します。

5. **サブミット**]をクリックします。

承認のため、トライアルの延長のリクエストが送信されました。

Arcserve から確認メールが送信されます。

Arcserve から延長リクエストが承認される場合、アクティベーション リンクを含んだ 電子メールが Arcserve から送信されます。

6. 電子メールに記載されたリンクをクリックします。

Arcserve 製品のトライアル期間が延長されます。これで、アクティブ化されたライセンスを確認できます。

Arcserve のトライアルの延長 Email Archiving

Email Archiving では、1回だけトライアルバージョンを延長することができます。トラ イアルの延長は、期限までの残り日数が10日以下のときのみ表示されます。画 面の上部の Super Admin 名の前の通知アイコンを使用すると、トライアルバージョ ンの終了日を表示することができます。たとえば、通知にはトライアル期間の終了 日が表示されます。

以下の手順に従います。

1. Email Archiving コンソールの右上から、 \$uper Admin] アイコンをクリックしま す。

複数のオプションが表示されます。

2. オプションのリストで、 アクティベーションとライセンス]をクリックします。

[アクティベーションとライセンス]ページが表示され、 製品 アクティベーション]タブの詳細が表示されます。

arcserve	■ UDP ARCHIVING トライアル	-E-F		4	Super Admin
ようごそ、 Super Admin	▶ アクティベーションとう	イセンス 4	30日間トライアルは れます。中断を避ける 連絡するか、Arosene .	2018-01-10 に有効開限が こは、アカウント担当者 ユーザ ライセンス ポー	
- 	製品アクティベーション ライヤ	シス管理	NEPOEXU, 541 4	2ンスを取得してくたさ	
	お使いの Arcserve 製品はアクティブ化されて	いません。			
	以下の情報を入力し、[アクティブ化]をクリ の電子メールを受け取るまで最大で1時間がた	ックしてアクティベーション プロセスを開始します。電子メールで ^る場合があります。	アクティベーション	リンクが送信されます。ア	クティベーション用
08 管理	*電子メール アドレス	mspw@arcserve.com			
	*名前				
	会社名				
	電話番号				
	*Order ID			0	
	*Fulfillment Number			0	
		 Aroserve の製品向上プログラムに登録して、将来の Aroserve ます。詳様については、Aroserve を参照してください。プラー 	製品の開発を支援し イバシー ポリシー.		
		 Arcserve のアクティベーション プロセスの一部としてコンビ: のデータを収集することに合意します。 	1ータに国有		
		トライアルの延長 アクティブ化			

アクティベーションとライセンス]ダイアログボックスから、電子メールアドレス]と 名前]を入力します。

トライアルの延長]オプションが有効化されます。

4. [トライアルの延長]をクリックします。

ブラウザで [ライアルの延長のリクエスト]ページが開きます。

注: [ライアルの延長のリクエスト]ページが表示されない場合、ブラウザでポップアップがブロックされていないかどうかを確認します。

5. [ライアルの延長]登録ページで、以下の詳細を入力します。
 注:*のついたフィールドは必須です。

	arcserve" LICENSE PORTAL							
	トライアル延長リクエスト							
電子メール アドレス	造ぎメールアドレス 。 連絡先の名前							
2*	Select Country, 国の選択	✓ 会社名						
連絡先電話番号								
O デフォルト (制限 ● カスタマイズ済み ソースデー	 ● ガスタマイズ済み > ソースデータサイズ (TB) ● のののののののののののののののののののののののののののののののののののの							
	物理ノード数	仮想ノード数						
	注加情報 マネージヤまたは A を指定してください ヒント:45日間動作	てその他の要件サポートについて記載してく rcserve パートナーと共にすでにプロジェクト 。 ⁵ 可能な10 ソケット ライセンスを探していま	ください、Arcseve アカウント トに参加している場合は、担当者 FF					
	サブミット キャンセル							

電子メールアドレス

電子メールアドレスを指定します。

注: この電子メールアドレスに確認用電子メールが送信されます。トラ イアル期間を延長するには、確認メールを開いて、リンクをクリックする必 要があります。

連絡先名(オプション)

名前を指定します。

玉

国の選択に基づいて、Arcserveは会社から承認する権限を識別します。

会社名(オプション)

会社名を指定します。

連絡先電話番号(オプション)

電話番号を以下の形式で指定します:

国コード-電話番号。例:000-1122334455

デフォルト(1TB のソースデータ制限がある、60日間の全機能トライアル)

1TB のデータ制限付きで 60 日間のデフォルト トライアルを有効化できます。カスタマイズされたトライアル延長要件については、**カスタマイズ済** み]チェック ボックスをオンにします。

x.メールボックスの数

トライアル延長リクエストに必要なメールボックス数を指定します。

追加情報

必要に応じて、追加情報を指定します。

6. **サブミット**]をクリックします。

承認のため、トライアルの延長のリクエストが送信されました。

Arcserve から確認メールが送信されます。

Arcserve から延長リクエストが承認される場合、アクティベーションリンクを 含んだ登録電子メールがArcserve から送信されます。

- アクティベーションで指定した電子メールアドレスで、Arcserve からの登録 メールを開き、以下の手順を実行します。
 - a. 登録メールに記載されているアクティベーションリンクをクリックします。 Arcserve の登録ページが表示され、ユーザの電子メールがすでに入 力された状態で Arcserve ライセンスポータルのログインページが表示 されます。
 - b. Arcserve ライセンス ポータルのプロファイルを作成 するために希望のパ スワードを入力し、保存]をクリックします。

Arcserve ライセンス ポータルのログイン ページが表 示されます。 製品を アクティブ化した後、Arcserve 製品 ライセンスを管理する必要がある 場合はログインします。

8. Arcserve Email Archiving コンソールに移動し、 **ライセンス管理**]タブをクリックして、直接ライセンスを管理します。

アクティベーションとライセンス			
製品アクティペーション ライセンス管理			
アカウント全体のライセンス管理、オーダー凝歴、およびオフラインアクティブ化の	こついては、Aroserve ポータルにアクセスしてください。	Arcserve ポータルを開く	ライセンスの更新
Arcserve UDP Archiving ライセンス			
5/t2)2 8	合計購入類	割り当てられたライセンス	5イセンスなし
Arcserve UDP Archiving 6.0 Per Mailbox	0	0	0

Copyright © 2018 Arcserve. All rights reserved. プライバシー ポリシー | サポートポリシー | 利用規約

9. 製品のすべてのライセンスの最新のステータスを表示するには、 **ライセンス**の更新]をクリックします。

注:トライアルの延長のステータスと最終日を表示するには、Arcserve Email

Archiving コンソールの右上にある アイコンをクリックします。

Arcserve 製品のトライアル期間が延長されます。

Arcserve UDP Workstation Free Edition について

Arcserve ではトライアル期間中に UDP Workstation Edition を使用することができ ます。Arcserve UDP Version 5.0 Update 2 以降では、トライアル期間が終了する と、まだ正式なライセンスを取得していないユーザに、完全に機能する無償の Workstation Free Edition が提供されます。この無料エディションは、ワークステー ション クラス ハードウェア(Microsoft のクライアント オペレーティング システムを実行 するラップトップまたはデスクトップ)で使用でき、トライアル期間に提供されていた すべての機能への完全なフルアクセスが提供されます(一部の機能に制限が適 用されます)。

注: Workstation Free Edition では、UDP データストアへのバックアップはサポートされていません。

ポイント:

- トライアル期間が終了すると、Workstation Edition (トライアル期間エディション)が Workstation Free Edition に変更されます。
- Workstation Free Edition ノードは、引き続き Arcserve UDP コンソールから管理できます。
- 完全な Arcserve UDP「Workstation Edition」への非常に簡単なキーベースの アップグレード方法が提供されます。
- ライセンスキーなしで、ローカルディスク、共有フォルダ、またはその他のサポートされるすべてのデスティネーション(RPS以外)へのバックアップを実行できます。
- Workstation Free Edition では、RPS をバックアップ先として選択できません。そのため、バックアップサイクル中に実際に転送されるデータ量を大幅に減少させるグローバルデデュプリケーション機能を利用できません。この機能は、完全な Workstation Edition にアップグレードすると使用可能なります。
- ライブチャット機能は提供されていませんが、質問したり問題解決のためにオンラインコミュニティベースのサポートが使用できます。

FAQ については、「Workstation Free Edition に関する FAQ」を参照してください。
UDP Workstation Free Edition に関する FAQ

以下の FAQ の一覧では、Arcserve UDP Workstation Free Edition に関連する情報を提供します。

質問:試用版を使用して Arcserve UDP のすべての機能をテストできますか。

回答: はい、トライアル期間が終了するまで、試用版で、Arcserve UDPの 優れた機能をすべて利用できます。トライアル期間が終了すると、Arcserve UDPのWorkstation Edition は自動的にWorkstation Free Edition に戻りま す。

質問: Workstation Free Edition ノードで復旧ポイントサーバ(RPS) がデスティネーションとして選択されると、どうなりますか。

回答:バックアップ先として RPS を選択できます。Arcserve UDP 環境で使用可能なライセンスは、要件に従って必要な数が使用されます。

質問:Arcserve UDP では、ライセンスを消費する必要がある場合を判断できるのですか。

回答: Arcserve UDP は、どのノードがライセンスを必要とするかを判断でき る機能を備えており、必要な場合にのみライセンスを使用(消費)します。 そのため、共有フォルダへのバックアップを実行しても、ライセンスは消費され ません。ただし、バックアップ先として RPS を選択すると、使用可能な場合は ライセンスが消費されます。その後は、Workstation Free Edition ノードからの バックアップ先として RPS を使用(選択)でき、その場合も使用可能なライセ ンスが1つ消費されます(これにより、Workstation Free Edition ノードではな くなります)。

質問: Workstation Free Edition は、Windows 2012 などのサーバクラスオペレーティング システム用に使用できますか。

回答:いいえ。Workstation Free Edition は、サポートされる Windows クライ アント オペレーティングシステム(Windows 7、8、8.1 など)を搭載 するデスク トップおよびラップトップでのみ使用されます。サポートされているすべてのオ ペレーティングシステムの一覧を表示するには、「<u>動作要件</u>」を参照してくだ さい。

質問:Workstation Free Editionの製品サポートは提供されますか。

回答:製品内からオンラインコミュニティベースのサポートに直接接続する ことにより、Workstation Free Edition に関するサポートを利用できます。完 全な Workstation Edition では、「ライブチャット」機能(Workstation Free Edition では使用不可)などの、さらに高度で迅速なサポート機能を利用で きます。

第8章: Arcserve ライセンスポータルの使用

このセクションには、以下のトピックが含まれます。

Arcserve ライセンス ポータルの理解	
Arcserve ライセンス ポータルの画 面の説明	
ユーザ オプションの管理	
製品ライセンスの管理	
オフラインでの Arcserve 製品ライセンスのアクティブ化	
オンラインでの Arcserve 製品ライセンスのアクティブ化	
使用履歴の表示	
<u>オーダー履歴の表示</u>	
スタンドアロン エージェント/Arcserve RHA 用のキーのダウンロード	

Arcserve ライセンス ポータルの理解

Arcserve ライセンスポータルは、Arcserve 製品のすべてのライセンスを管理することができます。ポータルでは、複数の機能を実行できます。ログインページで、登録時に使用したのと同じ認証情報を入力します。

注:初回ログイン後に、ポータルを使用してパスワードを変更します。

arcserve [®] LICENSE PORTAL
1
新規登録 ログイン
パスワードを忘れた場合? 作成
オフライン モードでのアクティブ化/非アクティブ化 マニュアル よく寄せられる質問

ログインページでは以下のオプションを設定することもできます。

新規登録

Arcserve UDP または Arcserve RHA のスタンドアロン エージェントを新規登録できます。

重要:このオプションは、Arcserve UDP v6.5 または Arcserve Backup r17.5 のライセンスには適用されません。

マニュアル

Arcserve UDP v6.5 および Arcserve Backup r17.5 のライセンスの初回登録とライ センスアクティベーションに関する情報が記載されています。

Activate/Deactivate in offline mode (オフライン モード でのアクティブ化/非アクティブ化)

このリンクをクリックすると、offline.arc ファイルをアップロードして、オフラインモードでマシンをアクティブ化または非アクティブ化することができます。

FAQ

他のユーザから寄せられたよくある質問に対する回答を参照することができます。

Arcserve ライセンスポータルの画面の説明

Arcserve ライセンス ポータルのランディング ページには、次のフィールド が表示されます。

C	Ircserve	e ° license p	ORTAL	通知	በፖ -
赤 ·	ームオフラインフ	アクティブ化	オンライン アクティブ化 使用履歴 オーダー履歴 キーのダウンロー	- K 🗘 970	<u>ወ</u> Ւ୬
オ	ーーダーの追加 ライセン	ンス プールの作成	< ★-ムタブのオブション		.– Մ
•	ライセンス プール名 ▲	Product 🔺	License Type	Fulfillment Number	単位
•	<u>Default(Unassigned</u> Licenses) (2)				
•		Not in use (2)			
			Arcserve UDP 7.0 NFR	64010762	なし
			Arcserve Backup 18 File Server Module - Product plus 1 Year Enterprise Maintenance	64010762	73
•	offline (2)				
۰		Not in use (2)			
			Arcserve UDP 7.0 NFR	64010762	な
			Arcserve Backup 18 File Server Module - Product plus 1 Year Enterprise Maintenance	64010762	7
•	<u>UDPCH (2)</u>				
۰		Not in use (2)			
			Arcserve UDP 7.0 NFR	64010762	なし

トップバー

各タブを使用して特定の操作を実行できます。たとえば、ランディングページ には ホーム]タブのオプションが表示されます。

ホーム

ライセンスプールを作成したり、製品のオーダーを追加したりすることができます。

オフライン アクティブ化

Arcserve 製品をオフライン モードでアクティブ化できます。

オンライン アクティブ化

Arcserve 製品をオンラインモードでアクティブ化できます。

使用履歴

ライセンスの完全な使用状況を確認できます。

オーダー履歴

ライセンスオーダーの完全な履歴を確認できます。

Download Keys (キーのダウンロード)

Arcserve RHA のキーと Arcserve UDP のスタンドアロン エージェントのキーを表示 および生成できます。

サイドバー

右上に、ログインしているユーザの名前/電子メールID が表示されます。ドロッ プダウン オプションを使用すると、ユーザのプロファイルとパスワードを更新でき ます。

通知アイコン

製品の有効期限に関する詳細情報が表示されます。

選択したタブの画面

トップバーの下の画面には、選択したタブの使用可能なフィールドが表示されます。 ランディングページにはデフォルトで、 **ホーム**]ページの使用可能なオプションが表示されます。 中央のセクションの表示を変更するには、他のタブをクリックします。

ユーザオプションの管理

Arcserve ライセンスポータルの右上に、ログインしているユーザの名前が表示されます。



ユーザ名のドロップダウン リスト からオプションをクリックすると、以下のタスクを実行 できます。

パスワードの変更

ポータルから直接パスワードを更新します。新しいパスワードを入力し、 **パス** ワードの変更]をクリックします。

注:新しいパスワードの入力]ボックス内をクリックすると、パスワードを変更する電子メールの ID が表示されます。

プロファイルの編集

プロフィールを更新できます。画面名、連絡先番号、会社名を変更すること ができます。

ログアウト

Arcserve ライセンス ポータルからサインアウト できます。 画 面 の制 御 オプション から閉じるのではなく、 [Pグアウト] オプションを使 用 することをお勧 めします。

ヘルプ

関連するドキュメントを表示できます。

製品ライセンスの管理

ホーム] タブを使用すると、製品のライセンスを管理することができます。 ホーム] タブは、ログイン後に表示されるデフォルトのランディングページです。他のタブを使 用している場合は、 ホーム] タブをクリックしてライセンスを管理します。

-	arc	serve	e" license p	ORTAL		
	ホーム	オフラインフ	アクティブ化	オンライン アクティブ化 使用履歴 オーダー履歴 キーのダウンロー	-	
	オーダー	の追加 ライセン	ンス プールの作成			
	■ ライセ	ンス プール名 ▲	Product 🔺	License Type	Fulfillment Number	単
	E Defai	<u>ilt(Unassigned</u> <u>ses) (2)</u>				
	•		Not in use (2)			
				Arcserve UDP 7.0 NFR	64010762	な
				Arcserve Backup 18 File Server Module - Product plus 1 Year Enterprise Maintenance	64010762	7
	■ <u>offlin</u>	<u>e (2)</u>				
	•		Not in use (2)			
				Arcserve UDP 7.0 NFR	64010762	な
				Arcserve Backup 18 File Server Module - Product plus 1 Year Enterprise Maintenance	64010762	7
		<u>CH (2)</u>				
	•		Not in use (2)			
				Arcserve UDP 7.0 NFR	64010762	な

ホーム]タブの画面で、ライセンスプールのステータスを確認し、ライセンスプール を管理することができます。

このセクションには、以下のトピックが含まれます。

- ライセンス プールのステータスの表示
- ライセンスプールの管理

ライセンスプールのステータスの表示

「ホーム]タブの画面で、作成したライセンスプールの詳細を確認できます。リストを並べ替えるには、テーブルの右側にあるオプションを使用します。

- ライセンスプール名単位
- ■製品名単位

ライセンスプール名単位

このオプションを使用すると、既存のライセンスプールのリストが、それらの名前順に表示されます。リストには複数のフィールドが表示されます。

a	rcserve	e " license p	ORTAL		
ホ-	-ム オフラインフ	アクティブ化	オンライン アクティブ化 使用履歴 オーダー履歴 キーのダウンロー	-	
オ	ーダーの追加 ライセン	ソス プールの作成			
•	ライセンス プール名 ▲	Product 🔺	License Type	Fulfillment Number	単
۰	<u>Default(Unassigned</u> Licenses) (2)				
۰		Not in use (2)			
			Arcserve UDP 7.0 NFR	64010762	な
			Arcserve Backup 18 File Server Module - Product plus 1 Year Enterprise Maintenance	64010762	7
۰	offline (2)				
۰		Not in use (2)			
			Arcserve UDP 7.0 NFR	64010762	な
			Arcserve Backup 18 File Server Module - Product plus 1 Year Enterprise Maintenance	64010762	7
•	UDPCH (2)				
٦		Not in use (2)			
			Arcserve UDP 7.0 NFR	64010762	な

ライセンスプール名

プールの名前を示します。プール名のアルファベット順に並べられます。 ライセン スプールとは、1つ以上のマシンに割り当てられたライセンスのグループのことで す。

ライセンス プールの前のアイコンを使用すると、プールのすべての名前を展開または折りたたむことができます。個々のライセンス プールを折りたたんだり、展開したりすることもできます。

製品名

ライセンスプールからライセンスを消費する製品の名前を示します。

Fulfillment Number

オーダーに関連付けられている Fulfillment Number が表示されます。

単位

製品に使用される単位のタイプを示します。たとえば、マシン、ソケット、TBなどです。

購入

特定の製品の購入ライセンス数を示します。

使用総数

購入したライセンスの中から、使用したライセンスの数を示します。

残り

単位に割り当てることができる使用可能なライセンスの数を示します。

製品名単位

このオプションを使用すると、ライセンスプールのリストが、製品名順に表示されます。

С	Ircserve [®] LICENSE	PORTAL				
ホ	ーム オフライン アクティブ化	オンライン アクティブ化	使用履歴	オーダー履歴	キーのダウ	ウンロード
2	ナーダーの追加 ライセンス プールの作成					
-	License Type 🔺			Product 🔺	Fulfillment Number	ライセンス ブ
•	Arcserve Backup 18 File Server Module - Prod	uct plus 1 Year Enterprise Maintenance (4)			
•				Not in use (4)		
					64010762	<u>Default(Unas</u> Licenses)
					64010762	offline
					64010762	UDPCH
					64010762	UDPd
-	Arcserve UDP 7.0 NFR (4)					
-				Not in use (4)		
					64010762	<u>Default(Unas</u> Licenses)
					64010762	offline
					64010762	UDPCH

製品名

ライセンスプールが割り当てられている製品の名前を示します。

Fulfillment Number

オーダーに関連付けられている Fulfillment Number が表示されます。

ライセンスプール名

製品に割り当てられているライセンスプールの名前を示します。

単位

ライセンス プールに使用される単位のタイプを示します。たとえば、マシン、ソケット、TB などです。

購入

特定のライセンスプールの購入ライセンス数を示します。

使用総数

購入したライセンスの中から、使用したライセンスの数を示します。

残り

単位に割り当てることができる使用可能なライセンスの数を示します。

ライセンスプールの管理

Arcserve ライセンスポータルには、ライセンスプールを管理するための複数のアクションが用意されています。

このセクションには、以下のトピックが含まれます。

- <u>オーダーの追加</u>
- ライセンスプールの作成
- ライセンスプールの割り当て
- ライセンスプールの変更または削除

オーダーの追加

重要: 打一ダーの追加]オプションを使用すると、アクティブ化されたサーバにオー ダーを追加することができます。

Arcserve ライセンスポータルを使用すると、オーダーの詳細を直接指定してプロフィールに追加できます。新しいオーダーを追加するには、有効なOrder IDと Fulfillment Number が必要です。

有効かつ一意のOrder ID および Fulfillment Number とは、次のような番号を指します。

- 詳細が一致:同一オーダーのOrder IDとFulfillment Number が送信された。
- 一意の番号:どちらの番号も使用されていない。

以下の手順に従います。

1. ホームページから オーダーの追加]をクリックします。

ホーム	
オーダーの追加	ライセンス プールの作成

 オーダーの追加]ダイアログで、Order IDとFulfillment Number を入力し、 オーダーの確認]をクリックします。

Order ID と Fulfillment Nur 。ます。	iber を入力してください。オーら	ダーを確認して、[追加] をクリック
Order ID (オーダー ID)*		
Fulfillment Number (フル フィルメント番号)*		

指定した Order ID と Fulfillment Number がまだ使用されていない場合は、 **ライセンスの追加先**]オプションと **ライセンスプール名**]オプションが表示されます。

- 3. **ライセンスの追加先**]タブでは、ドロップダウンリストから次のオプションを選択できます。
 - a. 既存のライセンスプール: ドロップダウン リストから 既存のライセンス プール]オプションを選択した場合は、 ライセンスプール名]ドロップダ ウン リストから既存のプールを選択して 追加]をクリックできます。

注:デフォルトでは、既存のライセンスプールが選択されます。

Order ID と Fulfillment Numb 、ます。	ser を入力してください。オーダーを確認して、[追加] をク	リック
Order ID (オーダー ID)*	123456	
Fulfillment Number (フル フィルメント番号)*	12345678	
オーダーは、どのライセンス	ブールでも共有されていません。	
)rderID および EulfillmentNumb	herを創り当てろライヤンス ブールを選択します	
rderID および FulfillmentNumb ライセンスの追加先:	per を割り当てるライセンス ブールを選択します: 既存のライセンス ブール	
DrderID および FulfillmentNumt ライセンスの追加先: ライセンス ブール名	ber を割り当てるライセンス プールを選択します: 既存のライセンス プール Default(Unassigned Licenses) ▼	

b. 新規ライセンスプール: ドロップダウンリストから 新規ライセンスプー ル]オプションを選択した場合は、 **ライセンスプール名**]タブでライセン スプールの名前を指定し、追加]をクリックする必要があります。

Order ID と Fulfillment Numb します。	er を入力してください。オーダーを確認して、[追加] をク	リック
Order ID (オーダー ID)*	123456	
Fulfillment Number (フル フィルメント番号)*	12345678	
オーダーは、どのライセンス	ブールでも共有されていません。	
OrderID および FulfillmentNumb	ver を割り当てるライセンス ブールを選択します:	
ライセンスの追加先:	新規ライセンス プール ▼	
プール名の入力		

注: オフラインモードで共有されている既存のプールにオーダーを追加する 場合は、以下の手順に従います。

- a. **オフライン アクティブ化**]タブに移動します。
- b. 使用可能なすべての製品を選択します。
- c. activation.arc ファイルをダウンロードします。
- d. activation.arc ファイルを各製品のインストールフォルダにコピーします。
 - Arcserve UDP: {UDP のインストールパ ス}/Management/Configuration
 - Arcserve Backup: {Arcserve Backup のインストールパス}。例: C:\Program Files(x86)\CA\ARCserve Backup\
 - Arcserve Email Archiving: /var/fas/www/Offline
- e. 「ライセンス管理]タブの 更新]をクリックして、追加したライセンスを 表示します。

指定した詳細が一意かつ正確であるかどうかを確認します。確認が完了 すると、追加]ボタンが有効になります。

追加]ボタンをクリックします。
 オーダーが追加され、 ライセンス プール]リストに表示されます。

ライセンスプールの作成

ライセンス プールを作成すると、デフォルト プールから使用可能なライセンスを使用して新しいライセンス プールを追加できます。

以下の手順に従います。

1. ホームページで ライセンスプールの作成]をクリックします。



2. ライセンスプール]画面でライセンスプールの一意の名前を入力します。

	とつん ノールから道訳	してくださ	μ ₀			
センスプール名:						
nter a name for the new License Pool						
品名単位 ∨						
- 装品 ▲	Fulfillment N	単位	Total Quantit	残り	新しいプール	
Arcserve UDP v6.5 Premium Plus Edit						٦
_	12345678	ソケ	2	2	2	
	12345678	ソታ	2	2	2	~
	12040070					

注:既存のライセンスプールと異なる名前を付ける必要があります。

3. **[New Pool Quantity (新しいプール数)**]オプションで、新しいプールに必要 なライセンス数を割り当て、**保存**]をクリックします。

注: 製品名]行で、使用可能なライセンスの残りの数を確認できます。要件に基づいて、デフォルトライセンスプールの別の製品名からライセンスを入力します。

割り当てたライセンス数で新しいプールが作成されます。

ライセンスプールの割り当て

既存のライセンスプールを1つ以上の製品に割り当てまたは再割り当てするには、 オンライン アクティブ化]タブを使用します。

詳細については、「オンラインでの Arcserve 製品ライセンスのアクティブ化」を参照 してください。

ライセンスプールの変更または削除

既存のライセンスプールを変更または削除することができます。 以下の手順に従います。

- ホーム]タブをクリックします。
 既存のライセンスプールのリストが表示されます。
- 2. 変更または削除するライセンスプールの名前をクリックします。 **ライセンスプールの編集**]ダイアログボックスが表示されます。

ライセンスプールの編集						х
以下のプールに割り当てるライセンスをデフォルトライセ	マンス プールから選択	してください	N _o			
ライセンスプール名:						
ULP 製品名単位 ✓						
	Fulfillment N	単位	Total Quantit	残り	Current	新しいプ-
Arcserve UDP v6.5 Premium Plus Edit						
	12345678	ソケ	2	2	0	0
	12345678	ソケ	2	2	0	0 ~
<						>
					Delete 保	字閲じる

- - 変更するには、プールの数を更新して、 保存]をクリックします。
 - [■] プールを削除するには、**削除**]をクリックします。

オフラインでの Arcserve 製品 ライセンスのアクティブ化

オフライン アクティベーションを使用すると、Arcserve 製品ライセンスをオフライン モードでアクティブ化できます。

詳細については、「オフラインでの Arcserve UDP ライセンスのアクティブ化」を参照してください。

オンラインでの Arcserve 製品 ライセンスのアクティブ化

甘ンライン アクティブ化]オプションを使用すると、サーバ上で使用可能な1つ以上の製品のライセンスを表示およびアクティブ化できます。ライセンスプールを割り当てまたは再割り当てした後、製品コンソールからライセンスアクティベーションのステータスを確認することができます。

arcserve license portal							
	オンラインアクティブ化						
以下からサーバを選択して、オーダー詳細を追加する							
✓ サーバ名 ▲	ライセンス ブール名	アップロード日	ステータス				
✓ Server1	TestPool1	2017-11-20 20:40:57.0	アクティブ				
✓ Server2	TestPool2	2017-11-14 01:19:28.0	アクティブ				
Server3	TestPool3	2017-12-02 03:37:59.0	アクティブ				
Server4	TestPool4	2017-12-07 02:16:15.0	79717				

以下の手順に従います。

- リストからサーバを選択します。
 選択したサーバに関連する製品が製品テーブルに表示されます。
- Change License Pool (ライセンスプールを変更)]ドロップダウンオプションからプールを選択し、適用]をクリックします。
 注: 翌日したプロレナー 制日々」にまったれるまでの制日に適用されます。

注:選択したプールは、製品名]に表示されるすべての製品に適用されます。

選択した製品にライセンスプールが割り当てられることを示す確認メッセージが表示されます。

3. 確認メッセージで **Ѻ**K]をクリックします。

割り当てられたライセンスプールを確認できます。

4. Arcserve 製品コンソールから、ライセンスがアクティブ化されているかどうかを 確認します。

例: Arcserve UDP のライセンスをアクティブ化して、適用されているすべての ライセンスを確認したら、Arcserve UDP コンソールから、 **ヘルプ]> Activate** and License Management (アクティブ化とライセンス管理)]ウィンドウに移動 し、 **ライセンス管理**]タブをクリックします。

使用履歴の表示

使用履歴]では、ライセンスの完全な使用状況を確認できます。

			使用	R.M.					
使用履歴									
サーバ名	製品	製品バージ	保護されて	RawData (‡	ストレージ	物理サーバ	仮想サーバ	更新日	ステータス

サーバ名

ライセンスで使用されているサーバの名前を示します。

製品

サーバにインストールされている製品の名前を示します。

製品バージョン

製品のバージョンを示します。

保護データ

そのバージョンの製品で保護されているデータの量を示します。

保護されている RawData

そのバージョンの製品で保護されている Raw データの量を示します。

ストレージ上のデータ サイズ

ストレージ上にあるそのバージョンの製品のデータサイズを示します。

物理サーバ

製品に使用されている物理サーバの数を示します。

仮想サーバ

製品に使用されている仮想サーバの数を示します。

更新日

最終更新日を示します。

ステータス

ライセンスの現在のステータスを示します。ステータスは アクティブ]または 非 アクティブ]です。

オーダー履歴の表示

オーダー履歴]では、ライセンスオーダーの完全な履歴を確認できます。

ホームオ	フライン アクラ	ティブ化 オンライン アクティブ化 使用履歴 オーダー履歴	+
オーダー履歴			
オーダー番号 🗸	Fulfillment イ Number (フルフ ィルメント番号)	製品	~
388167	37586351	Arcserve UDP Archiving 6.0 - 50 Mailboxes Pack - License Only	
388167	37586351	Arcserve UDP Archiving 6.0 - 50 Mailboxes Pack - One Year Enterprise Maintenance - New	
388167	37586351	Arcserve UDP Archiving 6.0 - Historic email Ingestion - Per GB	
388167	37586351	Arcserve UDP v6.5 Premium Edition - Socket License Only	
388167	37586351	Arcserve UDP v6.5 Premium Edition - Socket One Year Enterprise Maintenance - New	

オーダー番号

オーダーに対して発行された Order ID を示します。

Fulfillment Number

オーダーに対して発行された Fulfillment Number を示します。

製品

オーダーした製品の名前を示します。

数

オーダーした製品のライセンス数を示します。

オーダー日付

オーダーした日付を示します。

期間の月数

オーダーに適用される月数を示します。

注: 期間の月数]はメンテナンスベースのオーダーに適用されます。

メンテナンス開始

メンテナンスの開始日を示します。

メンテナンス終了

メンテナンスの終了日を示します。

スタンドアロン エージェント/Arcserve RHA 用のキーのダ ウンロード

Download Keys (キーのダウンロード)]オプションを使用すると、Arcserve UDP または Arcserve RHA のスタンドアロン エージェントのキーを表示 および生成できます。

重要: [Download Keys (キーのダウンロード)]オプションは、Arcserve RHA または Arcserve UDP スタンドアロン エージェント にのみ適用されます。キー関連の情報を 表示することができ、キーを生成することもできます。

キーを生成するには、製品名]からいずれかのオプションを選択し、数]ドロップ ダウンリストから数を選択する必要があります。

注: Arcserve RHA は、Arcserve UDP プレミアム エディション以上 のライセンスを購入した場合にのみ、 製品名]ドロップダウン リストに表示されます。

UDP Agent for Windows/UDP Agent for Linux 用に生成されたキーは、下の詳細 と共に表示されます。

HOME Offline Activation Onli	ine Activation Usage History	Order History	Generate Keys			
The Generate Key feature is only for stand-	alone UDP Agents are NOT managed by a	a UOP Console and for Arc	cserve RHA. Arcserve UOP receives licenses automat	cally from the UDP Console, while Arcserve Backup re	ceives licenses from Arcserve Backup Manager	
Product UCP Agent for Windows •	Product Version Select Version - +	Quantity select Qua	only • Generale Key			
Probat	✓ Quertity	v	ky v	Protectilization V	Creation Date	v
UCP Agent for It indows	3			45	2019-04-20	
UCP Agent for Itinicous	1			7.0	2219-04-22	

製品名

キーを生成した製品の名前を示します。

製品バージョン

キーを生成した製品のバージョンを示します。

数

この製品のために生成したキーの数を示します。

+--

特定の数に対して生成された製品のキー番号を示します。

Date

キー生成の日時を示します。

Arcserve RHA 用に生成されたキーは、以下の詳細と共に表示されます。

Prod	et Arcserve RHA 15.0 • RHA Orders eselect the License(s) and click on Generate Key for the licen	145	Generate Key			
	Sku Description	Platform	Key	Quanti	Creation Date	License End Date
v	Arcserve RHA 18.0 - Content Distribution for Windows - 1-50 Server Band - Product plus 1 Year Enterprise Maintenance	Windows Enterprise	1	2	2019-04-22	Perpetual

製品名

キーを生成した製品の名前を示します。

RHA オーダー

キーを生成した RHA オーダーを示します。

Skill Description (スキルの説明)

この製品のために生成したキーのスキルの説明を示します。

Platform

この製品のために生成したキーのプラットフォームを示します。

+--

特定の数に対して生成された製品のキー番号を示します。

数

この製品のために生成したキーの数を示します。

Date

キー生成の日時を示します。

第9章: FAQ

このセクションには、FAQ(よくある質問)が含まれます。

システムがインターネットに接続されているときに、オフラインアクティベーションを強	
割的に実行する方法	171
<u>Arcserve からライセンス関連の通知を頻繁に受信する理由</u>	172
Internet Explorer を使用して最新の変更を表示する方法	173
Arcserve ライセンス アクティベーション電子メールが届かない	175
ライセンスが使用可能であっても、アプライアンスにライセンスエラーが表示される。	176
Arcserve Backup と Arcserve UDP が同じマシン上にある場合にオンライン アクティ ベーションを実行する方法	.178
Arcserve Backup と Arcserve UDP が同じマシン上にある場合にオフライン アクティ ベーションを実行する方法	.179
NDMP をサポートする NAS フィルタ用の Arcserve UDP ソケット ベース エディション にライセンスを適用する方法	179
クラウド内のサーバ用のArcserve UDP にライセンスを適用する方法	180

システムがインターネットに接続されているときに、オフラインアクティベーションを強制的に実行する方法

システムがインターネットに接続されているときに Arcserve UDP のオフライン アクティ ベーションを強制的に実行するには、以下の手順に従います。

1. 以下の場所に移動します。

C:\Program Files\Arcserve\Unified Data Protection\Management\Configuration

- 2. EntitlementRegister_Windows.properties ファイルを開きます。
- 3. サーバ名を SERVERNAME=www.arcserve-register.com から SERVERNAME=www.dummy-arcserve-register.com に変更します。
- ここで、<u>リンク</u>先に記載されているオフライン アクティベーション用のプロセスを 実行します。

注: オフライン アクティベーション用に提供されるリンクをクリックすると、オンラ イン マシンとオフライン マシンの両方の手順が表示されます。この場合は、 すべての手順を同じマシンで実行する必要があります。

Arcserve からライセンス関連の通知を頻繁に受信する理由

Arcserve では、年間サブスクリプションに基づいて製品ライセンスを提供しています。受信された通知は、製品タイプに基づき、以下の理由によるものです。

Arcserve UDP: サブスクリプションベースのライセンスの場合、登録された電子メールアドレスに、特定の日数でサブスクリプションが終了することを通知する電子メールと通知が送信されます。たとえば、60、30、15、および0日で通知されます。

注: サブスクリプション終了日については、**メッセージ**]タブに移動し、 Arcserve UDP コンソールの**詳細**]をクリックします。

Arcserve Email Archiving オンプレミス: サブスクリプションベースのライセンスの場合、サブスクリプション有効期限通知がSuper Admin に送信されます。 この通知は、サブスクリプションの有効期限から60日前に、24時間ごとに表示されます。

注: サブスクリプション有効期限後、30日間の猶予期間があります。猶予 期間が終了すると、Super Admin 以外のすべての役割でログインが失敗し ます。Super Admin は、製品ライセンスをアクティブ化して、すべての役割の ログインを有効化する必要があります。

 Arcserve Backup: サブスクリプションベースのライセンスの場合、登録された 電子メールアドレスに、特定の日数でサブスクリプションが終了することを通 知する電子メールと通知が送信されます。たとえば、60、30、15、および0 日で通知されます。

注: サブスクリプション終了日詳細は、Arcserve Backup マネージャの右上隅 に表示されます。

Internet Explorer を使用して最新の変更を表示する 方法

Internet Explorer を使用して Arcserve エンド ユーザライセンス ポータルを参照して いる場合、Arcserve エンド ユーザライセンス ポータルの最新の変更が反映されて いないことがあります。

最新の変更を表示するには、次の手順を実行します。

- 1. Internet Explorer で 設定] ²²アイコンをクリックします。
- 2. ドロップダウン リストから **{ソンター ネット オプション**]を選択します。

[インターネットオプション]ダイアログボックスが表示されます。

インターネット オプション				?	\times
全般 セキュリティ ご	プライパシー コンテンツ	接続 プロ	ログラム 詳細語	ì定	
ホームページ	- (ぷ こ)のわずた/とう	+==	ごわ の オピレコ ナイ	にったいっ	_
	バーム ハーンのダノを作み ざさい(R)	.a SILIY, &U	それのアトレスを1	በሮዎሀር/	^
				^	
				~	
現在	:のページを使用(C)	標準設定(F) 新しいタン	[†] の使用(U)	
スタートアップ ―					-
○ 前回のセッション	2のタプから開始する(B)				
◎ ホーム ページから	,開始する(H)				
97				-P	
970 ዋወ Web ベ	ージの表示方法を設定	します。	9	20	
閲覧の履歴					-
一時ファイル、履歴 削除にます	、Cookie、保存された/	(スワード、および	Մ Web フォームの)情報を	
日数フ時に閉時に	D房歴を削除するいA				
	nate centry o(m)	8/80/m	En	宗 (6)	
デザイン		時期時(ロ)	.я Дарана Да Дарана Да Да Дарана Да Да Да Да Да Да Да Да Да Да Да Да Да	AE (5)	
#(0)	言語の	T-SIL (N)	\	補助(の)	
8(0)	高品(い)	24.21°(N)	, 1-9-	1#18/J(C)	
	0	ĸ	キャンセル	適用(/	4)

3. 閲覧の履歴]の 設定]をクリックします。

[Web サイト データの設定]ダイアログボックスが表示されます。

[Web サイトを表示するするたびに確認する]を選択し、 **(DK**]をクリックします。

	インタ	-ネ:	ット オプション						?	×	serve
3	全形	ł	セキュリティ	プライバシー	コンテンツ	接続	プログラム	詳細設定	:		
	赤	-L/	ページ —								
		We	eb サイト デー:	タの設定						?	×
		1	ンターネットー	-時ファイル	履歴 キ	ヤッシュおよ	マデータベー	۲			
		ا ب	nternet Expl Web ページ、i	lorer は、閲覧 画像、および	覧しているペー メディアのコピ	ジを次回れ -を保存し	ちっと早く表: ます。	示できるよう	í:		
		1	保存している^	ページの新しい	ヽ/(ージョンがお	あるかどうた	かの確認:				
	7		🖲 Web 🖞	リイトを表示す	するたびに確認	忍する(E)					
			() Intern	et Explorer	を開始するた	びに確認す	tā(S)				
			〇自動的	, hに確認する('A)						
	9		○ <u>4</u> 認し	ない(N)							
		1	使用するデイス (推奨: 50 -	(ク領域 (8 - 250MB)	1024MB)(D)	I		250 📮			
	5	Ð	見在の場所:								
		C II	:¥Users¥Adr NetCache¥	ministrator¥	AppData¥L	ocal¥Mici	rosoft¥Win	dows¥			
	7		フォルダーの稔	動(M)	オプジェクトの)表示(0)	771ม	の表示(V)			
								OK	:	キャンセ	IL
					Oł	(キャンセ	μ	適用	(A)	1.6

これで、最新の変更を正しく表示できます。

Arcserve ライセンス アクティベーション電子メールが届かない

Arcserve ライセンス アクティベーション電子メールが届かないことがあります。アクティベーション電子メールを受信するには、以下の手順に従います。

- メールボックスの迷惑メールフォルダを確認してください。
 または
- 電子メールの設定で電子メールアドレス Arcserve.Registration@arcserve.comにアクティベーションメールの受信が許可されていることを手動で確認するか、管理者に問い合わせてください。

ライセンスが使用可能であっても、アプライアンスにライ センスエラーが表示される

複数の理由により、アプライアンスでライセンスエラーが発生することがあります。

ライセンスが使用可能であっても、アプライアンスのアクティビティ ログに、ライセンス に関連する次のエラー メッセージが記録されることがあります。

ライセンス エラー. [ヘルプ] - [アクティベーションとライセンス] に移動して、このノー ドで必要とされる正確なライセンスを確認してください。

アプライアンスに使用できるライセンスを表示するには、以下を確認します。

1. RPS も v6.5 にアップグレードされており、Arcserve UDP コンソールで RPS がア プライアンスとして検出される。

Arcserve UDP コンソールで RPS のアップグレードが検出されたかどうかは、表示されるアイコンのタイプからわかります。

アプライアンスで RPS が動作していないときに表示されるアイコン:

デ) ア	デスティネーション:復旧ポイントサーバ アクション - (復旧ポイントサーバの追加						
		名前	ステータス	プラン数			
۵		w2016pvp1					
		<u>DS3</u>	۲	0			
4		w2016shv1					
		DS3	٢	0			

アプライアンスで RPS が動作しているときに表示されるアイコン:

デス	デスティネーション: 復旧ポイントサーバ						
<u>ר</u> ק	アクション - 復旧ポイントサーバ の追加						
	名前						
۵		w2016pvp1					
		<u>DS3</u>	٢				

上記のアイコンが表示されない場合、RPS サーバはアプライアンスとして検出されていません。コンソールで RPS が検出されるようにするには、Arcserve UDP コンソールで RPS を右クリックし、 更新]をクリックします。

すべてのタスク/プランのバックアップ先が、ボリュームがアプライアンス上で作成されたデータストアである。

注: アプライアンスのライセンスは、バックアップ先がアプライアンス上のボ リュームである場合にのみ使用されます。バックアップ先がアプライアンス上で ない場合は、アプライアンスライセンスとは別のライセンスを追加する必要が あります。

Arcserve Backup と Arcserve UDP が同じマシン上にある場合にオンライン アクティベーションを実行する方法

解決策 1:

最初にArcserve UDPをアクティブ化したい場合

以下の手順に従います。

- 1. Arcserve UDP のオンライン アクティベーション プロセスを実行します。
- 2. Arcserve UDP のアクティベーションが完了したら、 **ライセンス管理**]の 更 新]をクリックし、アクティブ化済みのライセンスを表示します。
- 3. Arcserve Backup マネージャを開くと、Arcserve Backup が自動的にアクティブ 化されています。

解決策 2:

最初にArcserve Backupをアクティブ化したい場合

以下の手順に従います。

- 1. <u>Arcserve Backup</u>のオンライン アクティベーション プロセスを実行します。
- 2. Arcserve Backup のアクティベーションが完了したら、Arcserve Backup マネージャを開き、アクティブ化済みのライセンスを表示します。
- 3. Arcserve UDP コンソールの **ライセンス管理**]タブの 更新]をクリックして、ア クティブ化済みライセンスを表示します。

Arcserve Backup と Arcserve UDP が同じマシン上にある場合にオフライン アクティベーションを実行する方法

以下の手順に従います。

- 1. まず、Arcserve UDP のオフライン アクティベーションを実行します。
- 2. アクティブ化済みのライセンスを更新するには、Arcserve UDP コンソールの 「 イセンス管理]タブで **更新**]をクリックします。

注: Arcserve Backup マネージャからライセンスを更新しようとすると、 Arcserve Backup 17.5、17.5 SP1、18.0 で以下のエラーが発生します。

ライセンスの更新を完了できませんでした(rc=[5311])

Arcserve Backup 19.0 の場合は、以下のエラーが発生します。

リクエストの処理に失敗しました。しばらく待ってから再試行します。問題が 解決しない場合は、Arcserve サポートにお問い合わせください。

3. Arcserve Backup マネージャで、 [A_LIC] フォルダに移動し、ca.olf ファイルが 以下のパスにあるかどうかを確認します。

C:\Program Files (x86)\Arcserve\SharedComponents\CA_LIC

4. 以下のパスにある EntitlementRegister_Windows.properties ファイルをコピーします。

C:\Program Files\Arcserve\Unified Data Protection\Management\Configuration

5. コピーした EntitlementRegister_Windows.properties ファイルを以下のパスに 再配置します。

C:\Program Files (x86)\CA\ARCserve Backup

6. Arcserve Backup マネージャを開きます。

Arcserve Backup が正常にアクティブ化されました。

NDMP をサポートする NAS フィルタ用の Arcserve UDP ソケット ベース エディションにライセンスを適用する方 法

Arcserve Backup NDMP NAS Option では、各論理 NAS をカウントします。そのため、大規模な NAS に複数のヘッドまたは複数の IP がある場合、すべてに Premium ソケット ライセンスが必要です。 ー方で、Arcserve UDP UNC パス/CIFS 保護では、代替手段が提供されます。つまり、NDMP とは異なり、継続的な増分が提供され、より優れたデデュープを備えており、RPS 間レプリケーションからメリットを得られます。この保護は Standard Edition で利用できます。

クラウド内のサーバ用の Arcserve UDP にライセンスを 適用する方法

クラウド インスタンスの場合、OS インスタンスごとのライセンスを使用するか、OS に vCPU を提供するのと同じ数のソケット ベースのライセンスを使用することができま す
第10章:トラブルシューティング

このセクションには、以下のトピックが含まれます。

オンライン アクティベーションをアクティブ化 すると、オフライン アクティベーションに切
Arcserve UDP v6.5 スタント アロンエーシェントへのアッシクレート 後、ホーダルのログ イン認証情報を使用できなくなった184
ライセンス SDK をインストールおよびアンインストールする方法

オンライン アクティベーションをアクティブ化 すると、オフ ライン アクティベーションに切り替わる

Arcserve UDP:

Arcserve UDP ライセンスをオンラインでアクティブ化 すると、オフライン アクティベーションのウィンド ウが表示されます。

現象

インターネット 接続を使用してコンソールから Arcserve UDP をアクティブ化 すると、 オフライン アクティベーションのウィンド ウが表示されます。この問題は、アクティベー ションに使用されているマシンでプロキシが有効になっていることが原因で発生しま す。

解決策

注: この解決策は、Arcserve UDP v6.5 Update 1 にのみ適用されます。それより前 のバージョンの Arcserve UDP を使用している場合、この解決策で解決するには、 既存のバージョンの Arcserve UDP に <u>P00000715</u> または <u>UDPV6.5U1</u> パッチを適用 してください。

アクティベーションに進む前に、次の場所にある EntitlementRegister_ Windows.properties ファイルに PROXY_HOSTNAME パラメータと PROXY_PORT_ NUMBER パラメータを追加します。

C:\Program Files\Arcserve\Unified Data Protection\Management\Configuration\

PROXY_HOSTNAME=<カスタマプロキシのホスト名>

PROXY_PORT_NUMBER=<カスタマプロキシのポート番号>

Arcserve Backup:

Arcserve Backup ライセンスをオンラインでアクティブ化 すると、オフライン アクティベー ションのウィンド ウが表示されます。

現象

インターネット 接続を使用してコンソールから Arcserve Backup をアクティブ化 する と、オフライン アクティベーションのウィンド ウが表示されます。この問題は、アクティ ベーションに使用されているマシンでプロキシが有効になっていることが原因で発 生します。

解決策

注:問題を解決するためのテスト修正が用意されています。詳細については、 Arcserve サポートまでお問い合わせください。 アクティベーションに進む前に、次の場所にある EntitlementRegister_ Windows.properties ファイルに PROXY_HOSTNAME パラメータと PROXY_PORT_ NUMBER パラメータを追加します。

C:\Program Files (x86)\CA\Arcserve Backup

PROXY_HOSTNAME=<カスタマプロキシのホスト名>

PROXY_PORT_NUMBER=<カスタマプロキシのポート番号>

Arcserve UDP v6.5 スタンドアロン エージェント へのアッ プグレード後、ポータルのログイン認証情報を使用で きなくなった

Arcserve UDP v6.5 スタンドアロン エージェントのアップグレード後には、ログイン認証情報を使用できなくなります。

現象

Arcserve ライセンス ポータルのログイン認証情報は、Arcserve UDP v6.5 スタンドア ロン エージェント へのアップグレード後に使用できなくなります。この問題は、PIP (製品向上プログラム)に登録した Arcserve UDP スタンドアロン エージェントを以前のバージョンからアップグレードした場合に発生します。

解決策

この問題を回避するには、以下の手順に従います。

- 1. <u>リンク</u>をクリックし、Arcserve ライセンス ポータルに移動します。 Arcserve ライセンス ポータルのログイン ページが表示されます。
- 2. Arcserve ライセンス ポータルのログイン ページで **{パスワードを忘れた場合**] をクリックします。
- 3. {パスワードを忘れた場合]ページで、PIP 登録に使用した電子メールアドレスを入力し、サブミット]をクリックします。
- 4. 上記で入力した電子メールアドレスを開きます。
 Arcserve から、「パスワードを忘れた場合」という電子メールが届きます。
- 5. その電子メールからアクティベーション用のリンクをクリックします。

Arcserve の登録ページが表示され、ユーザの電子メールがすでに入力された状態で **{パスワードの作成**]ダイアログボックスが表示されます。

- 6. **{パスワードの作成**]ダイアログボックスで、Arcserve ライセンスポータルのプ ロファイルを作成するための希望のパスワードを入力します。
- 7. 保存]をクリックします。

Arcserve ライセンス ポータルのログイン ページが表 示されます。新しく作成した認証情報を使用して、Arcserve ライセンス ポータルにログインすることができます。

ライセンス SDK をインストールおよびアンインストールす る方法

Arcserve 製品では、すべてのリリースでライセンス SDK がインストールされます。手動で再インストール、アップグレード、またはアンインストールできます。

ライセンス SDK をインストールまたはアップグレードするには、以下の手順に従います。

- 1. すべての Arcserve アプリケーションを閉じて、ご使用のシステムで実行されて いるすべての Arcserve 製品のサービスを停止します。
- 2. lic98.dll または lic98_64.dll が使用されていないことを確認します。
- 3. 以下のいずれかの操作を実行します。
 - Arcserve Backup の場合: Arcserve Backup の iso をマウントし、 \IntelNT\LICENSE フォルダに移動します。
 - Arcserve UDP の場合: UDP コンソールマシンで以下のUDP インストールパスに移動します。

X:\Program Files\Arcserve\Unified Data Protection\Management\Deployment\D2D\IntelNT\LICENSE

- 4. BaseLicInst.exe を実行します。
- 5. \IntelNT\LICENSE から lic_comp_codes.dat をコピーして、C:\Program Files (x86)\Arcserve\SharedComponents\CA_LIC のファイルを置き換えます。

ライセンス SDK をアンインストールするには、以下の手順に従います。

- 1. C:\Program Files (x86)\Arcserve\SharedComponents\CA_LIC フォルダに移動 します。
- 2. C:\Program Files (x86)\Arcserve\SharedComponents\CA_LIC から lic98_ uninstaller.zip のファイルを抽出します。
- 3. rmlicense.batを実行してライセンス SDK をアンインストールします。